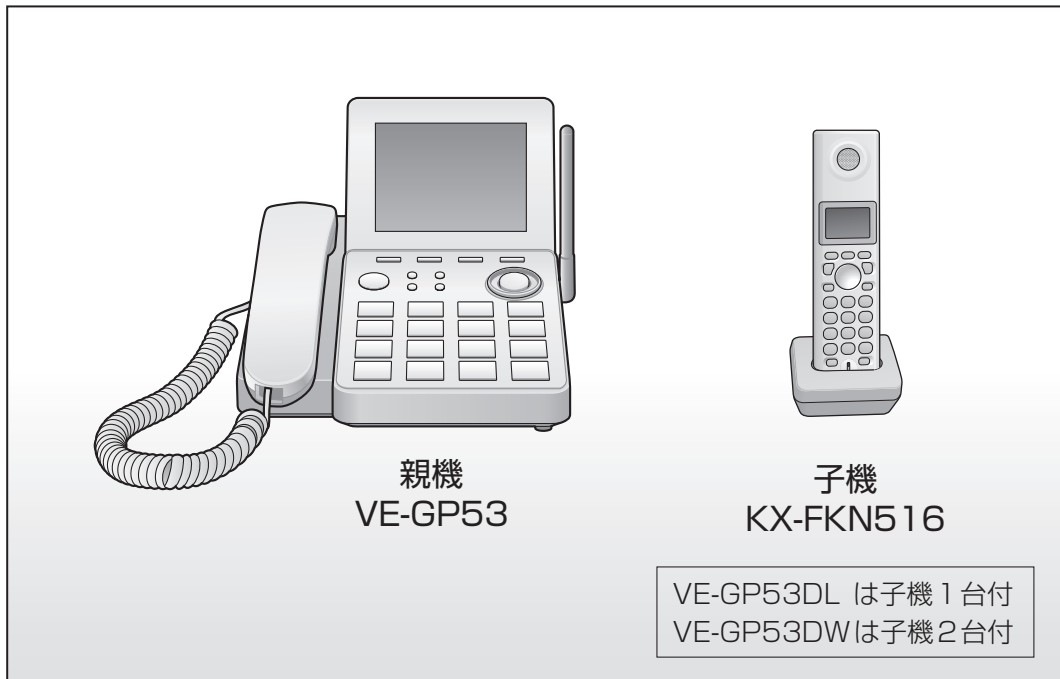
Panasonic®

取扱説明書

コードレス電話機

品番 VE-GP53DL（ブイ イー ジー ピー ディーエル）
VE-GP53DW（ブイ イー ジー ピー ディーダブリュー）

ニッケル水素電池の
リサイクルに
ご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

確認と準備
電話
電話帳／文字入力
留守番電話
電話サービス
お好み設定
必要なとき
困ったとき

保証書別添付

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■ ご使用前に「安全上のご注意」（４～７ページ）を必ずお読みください。
■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

こんな機能があります

103ページ　別売品は？

96ページ　子機を増やすには？

★★★★★ 迷惑電話対策 ★★★★★

67ページ 68ページ　特定の相手からの電話や非通知の電話に出たくない！

34ページ　着信中や通話中でも、お断りのメッセージを流して拒否したい！ **通話拒否**

36ページ　相手の声を確認してから電話に出たい！ **あんしん応答**

★★★ 使いこなしのポイント ★★★

26ページ　携帯電話へおトクにかけるには？ **選んでケータイ**

42ページ　電話帳の登録のしかたは？
- 親機・子機別々に150件ずつまで。
- ワンタッチダイヤルも、親機のみ2件まで登録できます。（☞54ページ）

50ページ　電話帳を音声で読み上げ！ **電話帳読み上げ**
- 音声を消すこともできます。

72ページ　かかってきた電話の相手を音声でお知らせ！ **着信読み上げ**
- 音声を消すこともできます。

64ページ　着信メモリー（履歴）の見方は？

32ページ　通話をそのまま録音！ **通話録音**

77ページ　夜中などは、呼出音を鳴らさず、留守番電話で受けたい！ **おやすみモード**

★★★★★★ 親切機能 ★★★★★★

25ページ　操作方法などを音声で読み上げ！ **音声案内** **読み上げダイヤル**
- 音声を消すこともできます。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

危険

電池パックについて

■ 分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ 火の中に捨てたり加熱しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ 指定の電池パック以外は使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ ⊕⊖端子を金属などに接触させない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ 付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ 液もれしたとき、“液”に触れたり、目に入れない

禁止

目に入ると、失明の原因になります。

● 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■ 専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

警告

■分解・修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐにACアダプターや電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■ACアダプターや電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだACアダプターやプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ACアダプターや電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● ACアダプターや電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ACアダプターや電源プラグ・コードを破損するようなことはしない

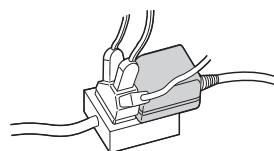
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● 修理は販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で、ACアダプターや電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■雷が鳴ったら親機やACアダプターや充電台・電源プラグ・電話機コードに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください （続き）

⚠ 警告

■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

火災・感電の原因になります。

● 金属物が入ったり、ぬれたりした場合は、すぐにACアダプターや電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）

禁止

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■当社指定以外のホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない

禁止

発熱・発煙の原因になります。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■電話機コードのプラグに、洗剤などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

火災の原因になります。

● ぬれた電話機コードは、すぐに壁側の電話コンセントから抜き、使用しないでください。

■付属のACアダプター以外は使用しない

禁止

火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■充電台に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけない

禁止

充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

■受話器を無理に引っ張らない

禁止

親機の落下により、けがの原因になることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■充電台にコインや指輪などの金属物をのせない

禁止

金属物が熱くなり、やけどの原因になることがあります。

■親機のアンテナに注意

誤って目にあてると、けがの原因になることがあります。

使用上のお願い

重要なものはメモして保管

- 登録した電話帳（☞42・46ページ）
- ワンタッチダイヤル（☞54ページ）

お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。
（発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

こんなところには設置しない

- **ピアノなどの上。**
（キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
- **火気・熱器具の近く。**
（変形や故障の原因）
- **テレビ・電子レンジ・パソコンの近く。**
（電波干渉による誤動作の原因）
- **夏期の締め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。**
（35 ℃以上、5 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）
- **温度変化が激しいところ。**
（結露による誤動作の原因）

（続く）

子機の置き場所は…

● 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話がとぎれたり、子機に「圏外」と表示して使えないことがあります。
- 金属製のドアや雨戸。
- アルミはく入りの断熱材が入った壁。
- コンクリートやトタン製の壁。
- 親機と別の階や家屋で使うとき。
- 壁を何枚もへだてたところ。

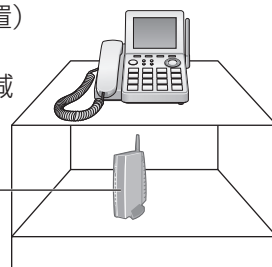
● 上記のような場合は、中継アンテナ（別売品）をおすすめします。
（☞97ページ）

中継アンテナ

電波を使う機器から離す

電波の干渉による、悪影響を予防するため、次の機器からは親機・子機とも約３ m以上離してください。
● 電子レンジ
● 無線LAN機器
（ルーター・AV機器・防犯機器など）
● ワイヤレスAV機器
（テレビ・ステレオ・パソコンなど）
その他、下記の機器も影響が出る場合があります。
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- 万引き防止システム（書店やCDショップなど）
- アマチュア無線局
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- マイクロ波治療器
- その他、Bluetooth® 対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

（例：無線ルーターの設置）
離して置けないときは、上下に置くと影響を軽減できることがあります。

約100 m 以内
（間に障害物がない場合）

重要な通話は親機で！

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。
● 親機をお使いください。

充電台の置き場所は…

● AM ラジオの近くに置かないでください。
（AM ラジオで雑音が聞こえる原因になります）
● 電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。
（充電できないことがあります）

使用上のお願い（続き）

電波について

● **本機は、2.4～2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です**
移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は80 mです。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。

2.4FH8

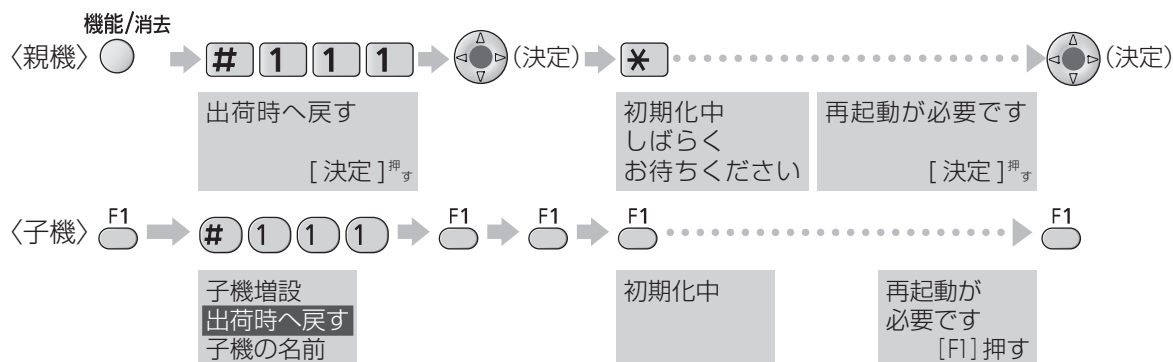
● **本機の使用周波数に関わるご注意**
本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、お客様ご相談センター（☞114ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（☞114ページ）へお問い合わせください。

その他

● 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
● 停電時は、親機の受話器を使って「外に電話をかける・受ける」（キャッチホン切替はできません）、および親機の受話器を取ってワンタッチダイヤルで電話をかけることができます。
親機のその他の機能や子機の電話機能は使えません。（☞109ページ）
● NTTのレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの116番（通話料金無料）へご連絡ください。

本機を廃棄・譲渡・返却するとき（出荷時設定）

お客様固有の情報の流出による、不測の損害などを回避するために、記憶した情報（登録した内容や録音された用件など）を消去してください。
● 初期化するときは、親機から電話機コードを外してください。

お知らせ
● 別売品の増設子機に記憶した情報の消去のしかたは、増設子機の取扱説明書をお読みください。
● 電話機コードを接続したまま親機の初期化を行うと、続いて「電話回線種別」が自動設定され、お買い上げ時の設定「自動」に戻らないことがあります。（☞84ページ）

本体と付属品／添付品

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本体と付属品

□電話機コード
（長さ約 1.8 m）
……………1本

□ACアダプター
（長さ約 1.8 m）
……………1個

□受話器
……………1本

□本体
……………1台

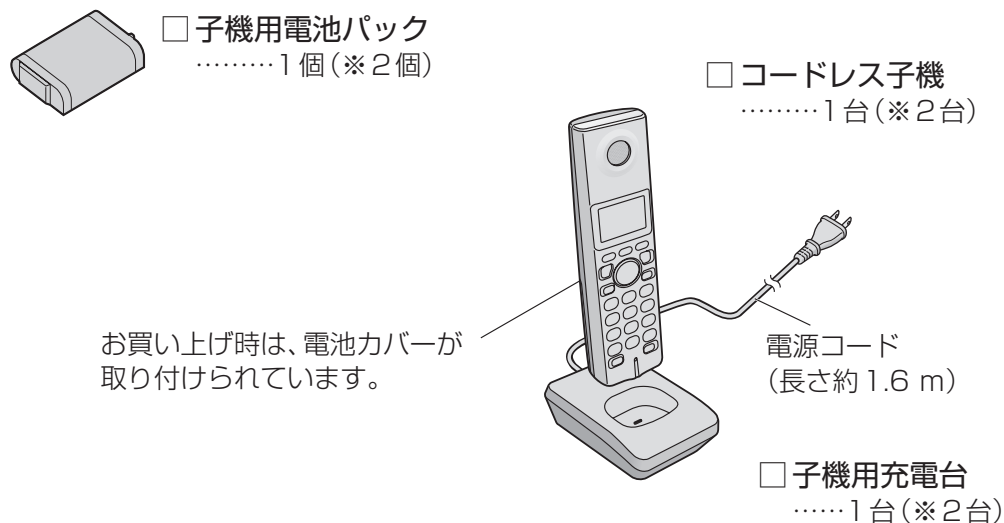
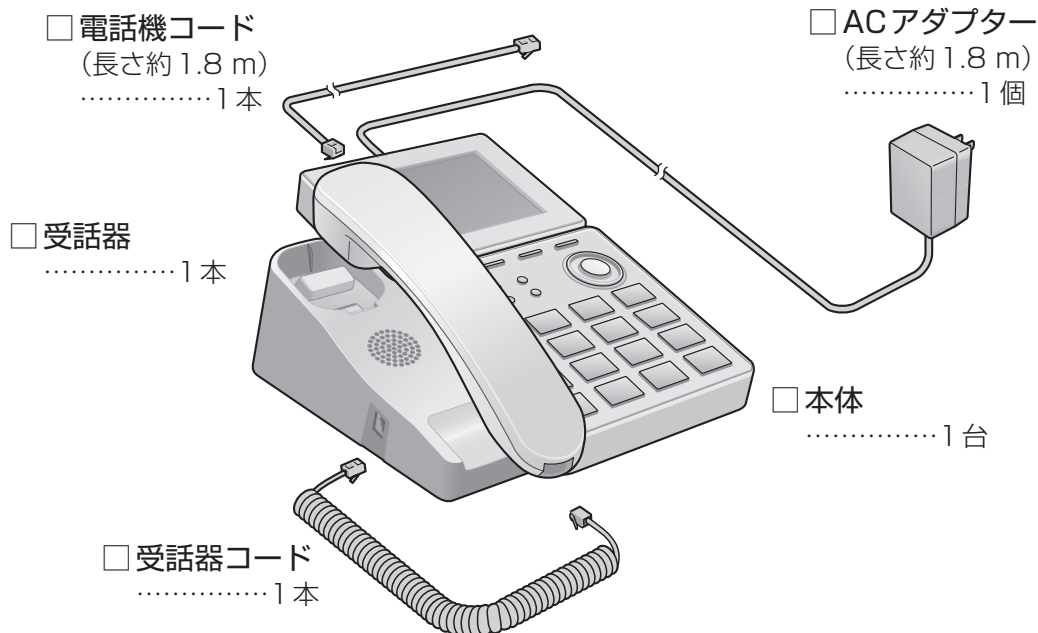
□受話器コード
……………1本

□子機用電池パック
………1個（※2個）

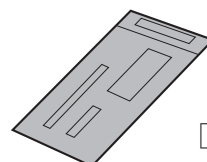
□コードレス子機
………1台（※2台）

お買い上げ時は、電池カバーが取り付けられています。

電源コード
（長さ約 1.6 m）

□子機用充電台
……1台（※2台）

※VE-GP53DWの場合の個数

添付品

☑取扱説明書（本書）……………………1冊

□保証書
……1式

各部のなまえとはたらき （親機）

■ ダイヤルキーのバックライトについて

液晶ディスプレイのバックライトに連動して点灯します。

マルチファンクションキー

● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。

右を押す

上または下を押す

決定を押す

● 音量を大きくする。(☞83ページ)
● 漢字に変換する。(☞45ページ)

● 再ダイヤルする。(☞29ページ)
● 前の用件を聞く。(☞57ページ)

● 電話帳を使う。(☞29・42ページ)
● 次の用件を聞く。(☞57ページ)

● 音量を小さくする。(☞83ページ)
● 漢字に変換する。(☞45ページ)

再生/キャッチ

● 用件を再生する。(☞56・57ページ)
● 読み上げた番号をもう一度聞く。(☞25ページ)
● 電話帳のフリガナを読み上げる。(☞50ページ)
● キャッチホンを受ける。(☞31ページ)

内線/取消

● 子機やドアホンを呼び出す。(☞38・40・94ページ)
● 操作を途中でやめる。
● 登録を終わる。

保留/着信メモリー

● 通話中に待ってもらう。(☞31ページ)
● ナンバー・ディスプレイサービス利用時、着信した相手を見る。(☞64ページ)

着信メモリーランプ

● ナンバー・ディスプレイサービス利用時、電話に出なかったとき点灯。(☞62ページ)

モニター

● 受話器を取らずにダイヤルする。(☞29ページ)

各部のなまえとはたらき　子機

■ダイヤルキーのバックライトについて

子機の液晶ディスプレイのバックライトに連動して点灯します。

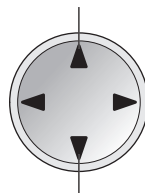
マルチファンクションキー

- 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。

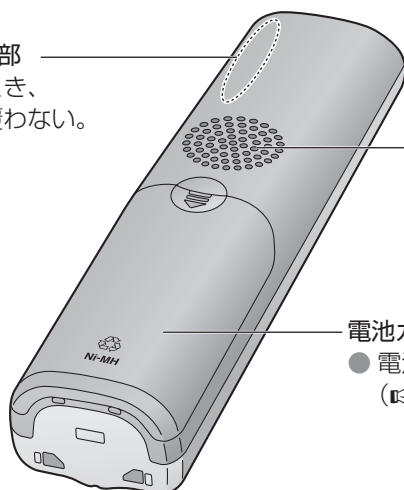
右を押す

上または下を押す

- 音量を大きくする。(☞83ページ)
- 漢字に変換する。(☞49ページ)

- 再ダイヤルする。(☞29ページ)
- 前の用件を聞く。(☞57ページ)

- 電話帳を使う。(☞29·46ページ)
- 次の用件を聞く。(☞57ページ)

- 音量を小さくする。(☞83ページ)
- 漢字に変換する。(☞49ページ)

アンテナ部
- 話すとき、手で覆わない。

スピーカー
- 呼出音·スピーカーホン使用時に相手の声が聞こえます。

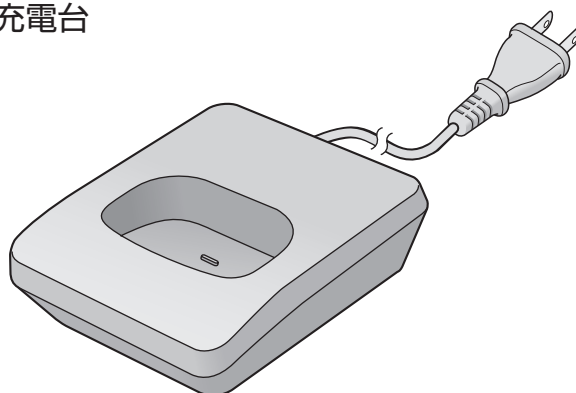
電池カバー
- 電池を入れたり、交換するときに開けます。(☞23·102ページ)

充電台

各部のなまえとはたらき(子機)

各部のなまえとはたらき 液晶ディスプレイ

親　機

1日 15:45
録音00件
録音メモリー残
呼出音切
拒否 非通知 公衆 表示圏外 未登録No.

- ●「選んでケータイ」を設定しているとき点灯（☞26ページ）
- ●「選んでケータイ」を使って電話をかけるときに、固定電話会社の事業者識別番号が自動付加されると約５秒間点滅（☞27ページ）

録音メモリー残：録音残量（時間）のめやす（☞下記）

呼出音切：呼出音を鳴らさない設定をしているとき（☞83ページ）

おやすみモードを設定しているとき（☞77ページ）

モニターを使用しているとき（☞29ページ）

■ナンバー・ディスプレイサービス利用時の表示

iD：ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（☞62ページ）

拒否 非通知：非通知の電話を受けない設定をしているとき（☞35・68ページ）

拒否 公衆：公衆電話からの電話を受けない設定をしているとき（☞35・68ページ）

拒否 表示圏外：表示圏外の電話を受けない設定をしているとき（☞35・69ページ）

拒否 未登録No.：親機の電話帳に未登録の相手からの電話を受けない設定をしているとき（☞70ページ）

■「録音メモリー残」表示のめやす

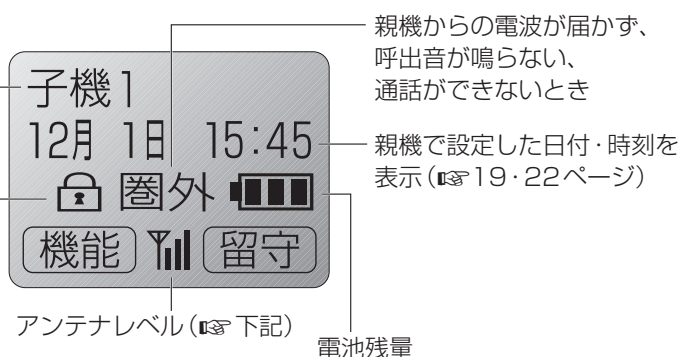
残量表示	(表示なし)	▮	▮▮	▮▮▮
留守番電話に録音できる時間	0	4分以下	4～8分	8～12分

録音件数が50件になると、録音メモリー残量はなくなります。

■ 液晶ディスプレイのバックライトについて

- ● 親機を操作したときなどに、点灯します。
- ● 用件録音・通話録音のメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときにも点灯します。
（親機を操作すると、操作終了後に自動的に消灯します）

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

子 機

充電完了したあとの使用時間のめやす

（使用環境温度が20 ℃のとき）

■ 連続通話時間：約５時間

- スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪い所で使う場合、連続通話時間は短くなります。

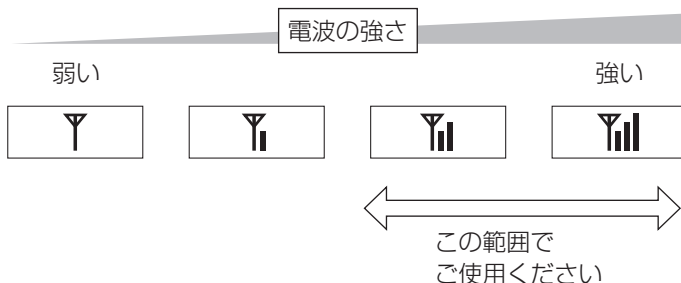
■ 待受時間：約 150 時間

- 充電台に置かずに一度も通話しないとき。
- 「圏外」表示中は短くなります。

- 電池パックを抜き差しすると、電池残量マークが ▯ になります。

■アンテナレベル

子機が受けている電波の強さのめやすを表示します。

- 親機からの電波が届いていません。親機に近づいてください。

■液晶ディスプレイのバックライトについて

外からの電話の呼出中や、操作したときなどに点灯します。（応答後や操作終了後、自動的に消灯します）

お知らせ

- 親機と子機の間に障害物などがあると、近くても電波が弱くなります。（☞9ページ）
- 電波が強い状態でも、他の機器との電波干渉により電話の声が途切れることがあります。（☞9ページ）

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

親機を接続する

1 アンテナを立てる

2 受話器を取り付ける

3 電話機コードをつなぐ

※1 お買い上げ時は、配線・接続されています。
※2 必ず付属の電話機コード（６極２芯）をお使いください。６極２芯以外（６極４芯など）を使うと、雑音が入ることがあります。

4 ACアダプターをつなぐ

■回線種別の自動設定のあと、日付･時刻の設定、「選んでケータイ」の設定をしてください

（☞右ページ「ACアダプターをつなぐと…」）

■光回線（ひかり電話）、ADSL、ISDN、ホームテレホン、１回線に複数台接続するときなどは…

（☞98･99ページ）

■電話機コードをつながずに放置すると

約20分後に次々と画面が替わります。（デモモード）

- 電話機コードを接続し、ACアダプターを抜き差ししてください。

5 天気予報（177）に電話がかかることを確認する

- 通話料金がかかります。

■かからないとき

電話回線の種別を手動で設定する。

（☞21ページ）

- 光回線（ひかり電話）やADSLなどに接続すると、モデムによっては正しい回線種別の設定ができず、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかからない場合がありますので、ご契約の回線種別に合わせて手動で設定してください。

電話コンセントの種類

■3ピンプラグ式のとき

アダプター（市販品）または、資格者の工事が必要です。

■直接配線方式のとき

資格者の工事が必要です。

■親機を壁（柱）に掛けるには（☞100ページ）

ACアダプターをつなぐと…

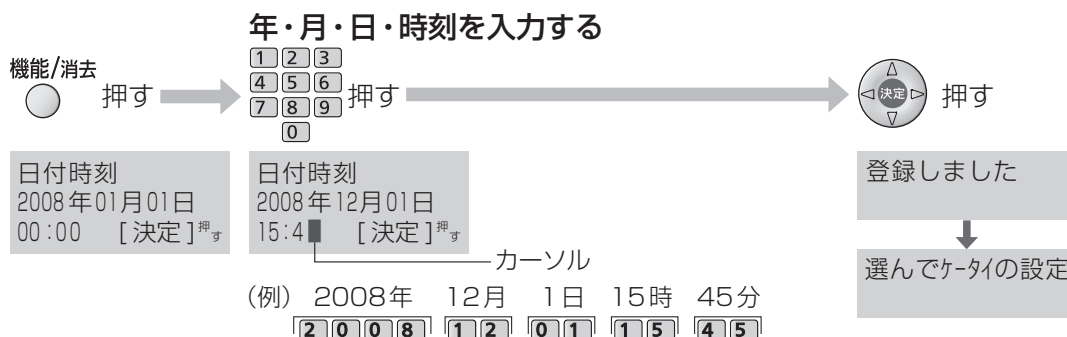
本機では電話機コードをつないで電源を入れると、回線種別の自動設定が始まります。
終了後に日付･時刻の設定、「選んでケータイ」の設定をしてください。

「選んでケータイ」とは、「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を登録しておけば、携帯電話に電話をかけるとき、相手の電話番号の前に自動的にその番号を付加してダイヤルする機能です。（☞26ページ）

1. 回線種別（ダイヤル/プッシュ）の自動設定が始まる

回線種別ﾁｪｯｸ中
↓
日付・時刻を
設定するには
[機能]押す

- 表示中はボタン操作をしないでください。
- 自動設定が終了すると、日付･時刻の設定画面が表示されます。
- 「選んでケータイ」の設定（☞20ページ）が終了したあとで、「回線種別を 手動設定 してください」が表示されたときは（☞21ページ「電話回線の種別を手動で設定するとき」）

2. 日付･時刻の設定をする（日付･時刻については☞22ページ「お願い」「お知らせ」）

3. 決定 押す

- 間違えたときは （カーソルを合わせる）➡ 入れ直す。

ひかり電話で
選んでｹｰﾀｲは
使えません
➡
ひかり電話ご利用
の場合は「する」を
選択してください
➡
ひかり電話利用
しない

- ひかり電話の確認画面が表示されます。

4. ひかり電話を利用中は「する」、利用していない場合は「しない」を選ぶ

「する」または「しない」を選ぶ

押す ➡ 決定 押す

ひかり電話利用
しない

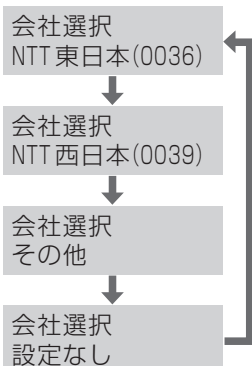
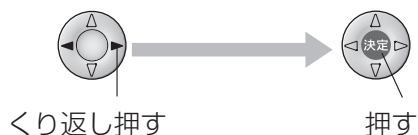
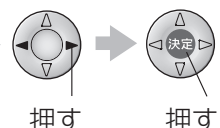
■「する」を選んだとき
「選んでケータイ」を設定せずに終了します。

■「しない」を選んだとき
手順5（☞20ページ）へ

- ひかり電話をご利用の場合、「選んでケータイ」機能はご利用できません。
「する」を選び、（決定）を押してください。
- NTT東日本･NTT西日本のひかり電話では、「00XX」の番号を付けて電話をかけることができませんので、「選んでケータイ」機能を使うと、携帯電話にかけられなくなります。
その他の事業者のひかり電話等や直収サービスをご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

（次ページへ続く）

親機を接続する（続き）

5.「選んでケータイ」の設定をする（あとで設定することもできます。詳しくは☞26ページ）

- 「選んでケータイ」を利用しないときや、あとで設定するときは「設定なし」を選ぶ。
- 「その他」を選び、（決定）を押したときは、事業者識別番号（会社番号）を入力し、（決定）を押す。

- IP電話を利用していないときや、IP電話解除番号をあとで設定するときは「なし」を選ぶ。
- IP電話を利用しているときは「あり」を選び、（決定）を押したあと、IP電話解除番号を入力し、（決定）を押す。

- 設定するとディスプレイに が表示されます。

- **NTT西日本のサービス提供エリアでNTT東日本を選択したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると電話がかかりません。**設定を変更するには（☞26ページ）
- お住まいの地域の固定電話会社（事業者識別番号）をご確認のうえ、設定してください。

■途中でやめるとき

内線/取消 押す

- 「選んでケータイ」は「なし」に設定されます。

お知らせ

- **事業者識別番号および、通話料金、サービス内容については、固定電話会社へお問い合わせください。**
- 「選んでケータイ」の設定画面で約２分間操作しないと、設定が終わります。

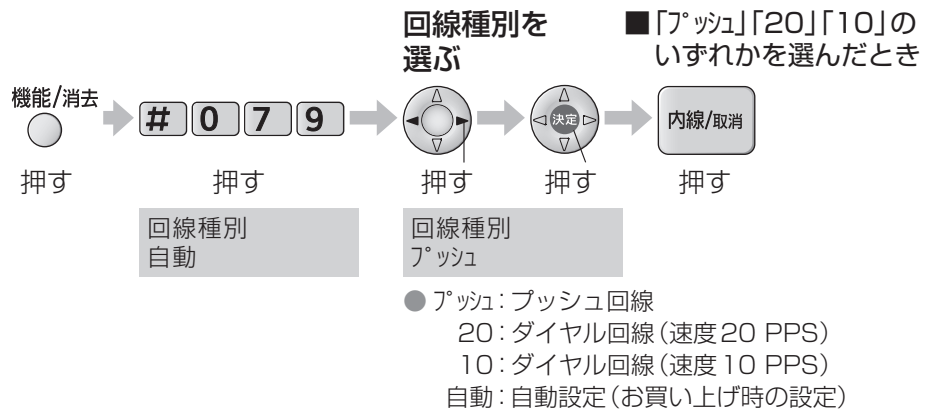
IP電話解除番号について

- IP電話（050番号）の契約をしているときに、一時的にIP電話回線（050番号）を使わないで電話をかけるための番号です。IP電話解除番号を登録すると、「選んでケータイ」を使って携帯電話にダイヤルするときに、自動的にIP電話解除番号が最初に付加されます。
- 「選んでケータイ」を利用時、IP電話解除番号を登録しないと、携帯電話にかけられないことがあります。
- IP電話解除番号は、IP電話の事業者へお問い合わせください。

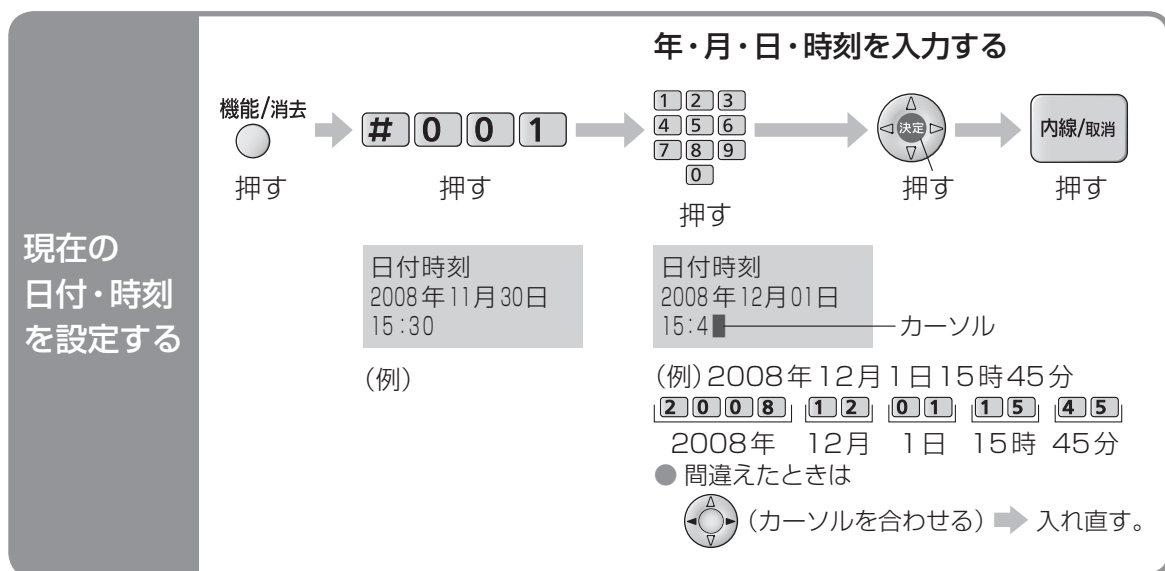
回線の設定

■電話回線の種別は
接続時（☞18ページ）うまく自動設定されなかったときに手動で設定してください。

電話回線の種別を手動で設定するとき

● ﾌﾟｯｼｭ：プッシュ回線
20：ダイヤル回線（速度20 PPS）
10：ダイヤル回線（速度10 PPS）
自動：自動設定（お買い上げ時の設定）

■ 電話を天気予報（177）にかけてみて、かからないときは
「ﾌﾟｯｼｭ」→「20」→「10」の順に設定を変えて再度試してください。
（どの設定でもかからないときはNTT窓口 ☎116へ）

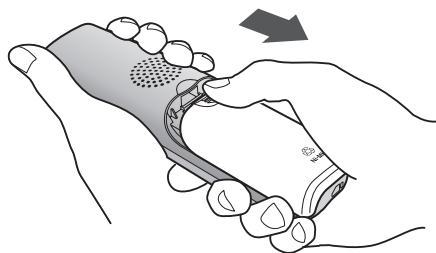
日付・時刻の設定

日付・時刻を設定するとき

お願い

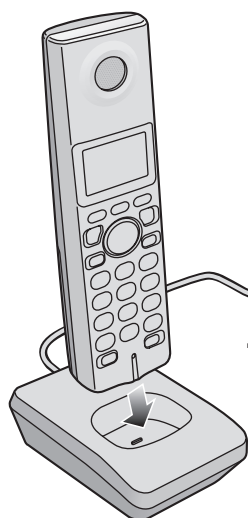
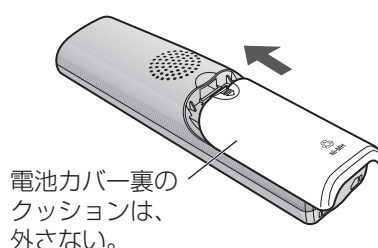
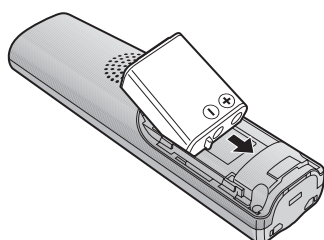
- 本機に表示される日付・時刻はめやすとしてご利用ください。一か月に約60 秒ずれることがあります。日付・時刻がずれたときには、設定し直してください。

お知らせ

- 子機のディスプレイにも設定した日付・時刻を表示します。(「圏外」のときは表示できません)
- 停電時は、日付・時刻が「初期値」(2008年1月1日00:00)に戻る場合があります。再度、日付・時刻の設定をしてください。(すでに留守番電話や着信メモリーに記録された日付・時刻は残ります)

子機を準備する

① 電池カバーを開ける

● [ボタン] を押し下げながら手前に引く。

② 電池パックを入れる

● 充電台は壁掛けできません。

③ 電源コードをつなぐ

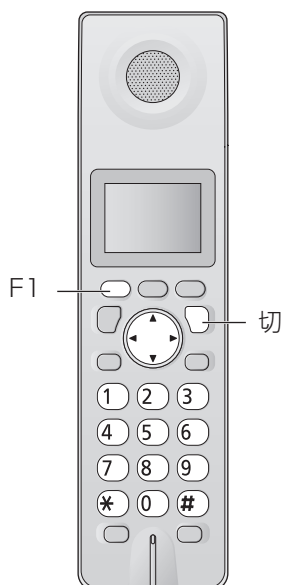
④ 子機を置き、約10時間充電する

- ● 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。(☞104ページ)
- ● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。
- ● 充電台は、子機に「圏外」と表示されない場所に設置してください。(「圏外」の場所では、充電時間が長くなります)
- ● 「充電中」の表示が出ないときは、数分間充電台に置いたままにしてください。
- ● 子機は充電台に置いたままでも、過充電しないようになっています。
- ● 子機や充電台が温かくなることがありますが、異常ではありません。

お願い

● 1週間以上、子機を充電台から外したり、電源コードをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。(電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため)
次に使うときは充電してください。

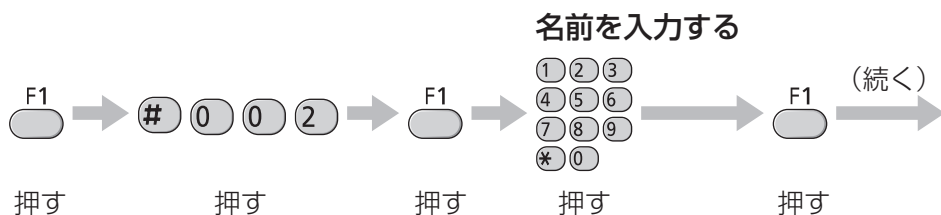
子機に名前をつける

お好みで登録しておくと便利です。

● 子機のディスプレイに名前を表示します。

恵子
12月 1日 15:45

● 内線電話をかけると受ける側の親機や子機のディスプレイに名前を表示します。
● 受ける側の子機が漢字を表示できない別売品の子機の場合、登録したフリガナを表示します。

子機の名前を登録する

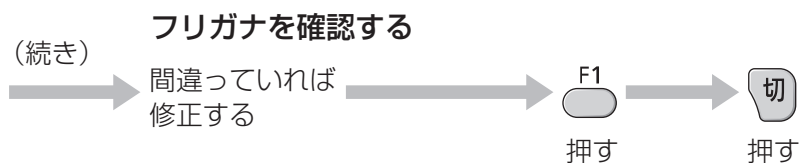
F1 押す → # 0 0 2 押す → F1 押す → **名前を入力する** 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 押す → F1 押す →（続く）

子機の名前
未登録

名前？
恵子▮
_

（全角6文字／半角12文字まで）

● 文字入力・漢字変換のしかたは
（☞48ページ）

（続き）→ **フリガナを確認する** 間違っていれば修正する → F1 押す → 切 押す

恵子
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｹｲｺ

（半角8文字まで）

● 修正のしかたは
（☞48ページ）

音声案内／読み上げダイヤル

音声案内について

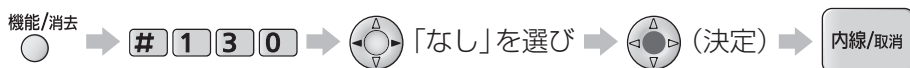
操作のしかたを音声で案内します。

操　作	ページ	音声が流れないようにするには
ワンタッチダイヤルに登録する	54	機能/消去 → # 1 6 7 → 「なし」を選び → (決定) → 内線/取消
電話帳に登録する	42	
再ダイヤル・電話帳で電話をかける	29	
着信メモリーで電話をかける	64	

読み上げダイヤルについて

親機でダイヤルすると、押したボタンの番号を音声で読み上げます。
(「⁎」はスター、「#」はシャープ、「留守(ポーズ)」はポーズと読み上げます)

■ダイヤルを読み上げないようにするには

機能/消去 → # 1 3 0 → 「なし」を選び → (決定) → 内線/取消

● 押したボタンの番号を読み上げようとしたときに次の番号を押すと、前の番号の読み上げを中断します。音声を聞いて番号を確かめながら、ゆっくりダイヤルしてください。

● 受話器を置いたままダイヤルしたときは、受話器を上げる前に 再生/キャッチ を押すと、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。

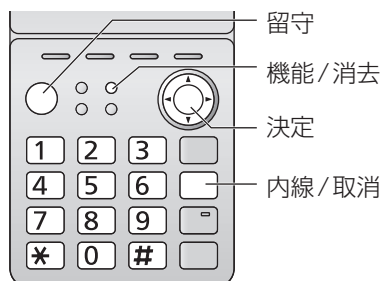
お知らせ

● 音声案内と読み上げダイヤルの音量は、スピーカー音量(☞83ページ)によって変わります。
● おやすみモードのときは、音声は流れません。
● プッシュホンサービスなどをご利用時、ボタン操作後に流れる音声ガイダンスの始まりの部分が聞こえないときは、「読み上げダイヤル」を「なし」に設定してお試しください。

電話帳読み上げについて
● 親機の電話帳検索時に、登録されたフリガナを読み上げます。(詳しくは☞50ページ)

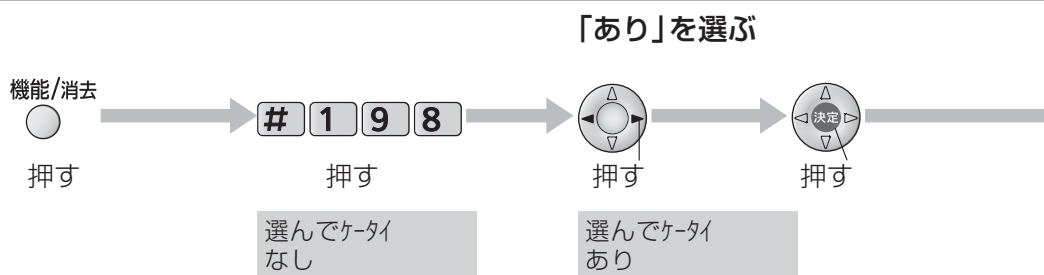
着信読み上げについて
● 誰からかかってきたかを音声でお知らせします。(詳しくは☞72ページ)

「選んでケータイ」を使う

携帯電話へおトクにかけるサービスを利用するとき、登録しておくと便利です。
携帯電話に電話するとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。(2008年10月現在)
本機で「00XX」を登録しておけば、親機や子機で携帯電話にダイヤルするとき、自動的に「00XX」を付けることができます。

- 事業者識別番号および、通話料金、サービス内容については、固定電話会社にお問い合わせください。
- ひかり電話をご利用の場合、この機能は利用できません。詳しくは(☞ 下記「■ ひかり電話をご利用の場合」)

事業者識別番号を設定する

機能/消去 押す → # 1 9 8 押す → 「あり」を選ぶ ◀▶ 押す → 決定 押す

選んでｹｰﾀｲ なし	選んでｹｰﾀｲ あり

- 解除するときは「なし」を選ぶ。

- 設定するとディスプレイに ▮ と表示します。

■ IP電話使用時、上記の設定をして携帯電話にかけられなくなったとき

→ (決定) → 内線/取消

- IP電話解除番号(一時的にIP電話を使わないための番号)については、IP電話の事業者にお問い合わせください。
- IP電話解除番号を変更するときは　番号入力画面で 機能/消去 → 入力し直す。

■ ひかり電話をご利用の場合

NTT東日本・NTT西日本のひかり電話では、「00XX」の番号を付けて電話をかけることができませんので、「選んでケータイ」機能を使うと、携帯電話にかけられなくなります。その他の事業者のひかり電話をご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

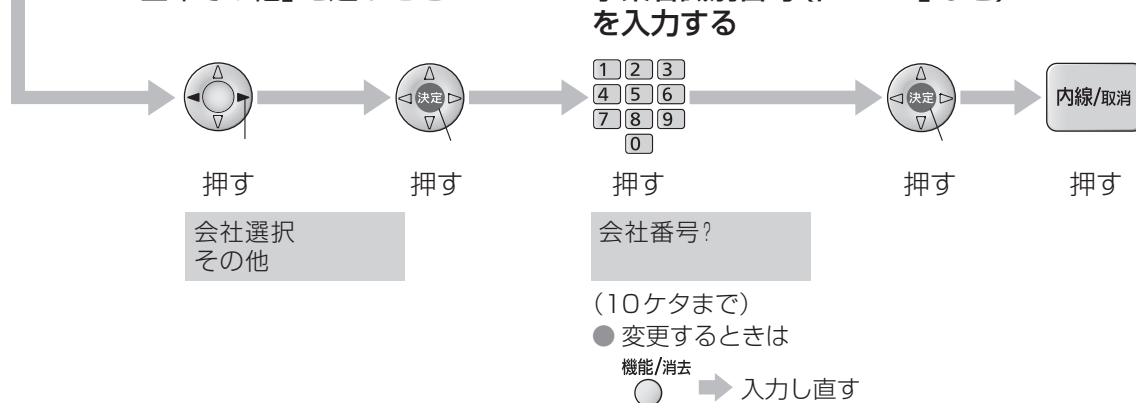
NTT東日本、NTT西日本のサービスを利用するとき

会社選択で「NTT東日本(0036)」または「NTT西日本(0039)」を選んでください。

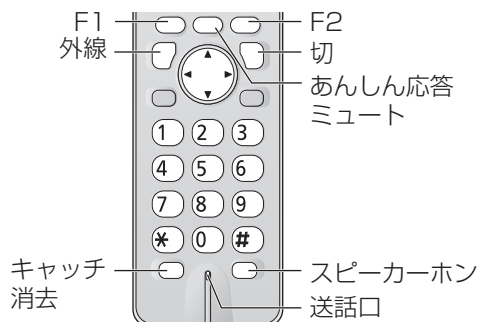
NTT東日本(0036)のサービス提供エリア

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県及び長野県

NTT西日本(0039)のサービス提供エリア

富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県

お知らせ

- 電話をかけるとき、自動的に「00XX」が付加されると、ディスプレイに表示された▮が約5秒間点滅します。
- 電話をかけるとき、事業者識別番号「00XX」はディスプレイに表示されません。
- 電話をかけられないとき
  - 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。(☞21ページ)
  - 事業者識別番号を入力するとき識別番号のあとに (留守) (ポーズ)を入力してお試しください。
  - 入力してもかけられないときは、固定電話やIP電話の各事業者にお問い合わせください。
- 「090」「080」から始まる携帯電話番号のみに働きます。(「070」などには働きません)
- 通話料金は、利用した事業者から請求されます。
- 携帯電話番号の前に「1111」をダイヤルすると、一時的に事業者識別番号を付けずにかけることができます。

電話をかける／受ける

電話をかける（いろいろなかけかたは ☞ 右ページ）

親機で	子機で
① **受話器を取り、ダイヤルする**	① 充電台から**子機を取り、** 外線 **押し、ダイヤルする**
② **話す**	② **話す**
③ 終わったら**受話器を戻す**	③ 終わったら 切 **押す**（充電台に戻す）

お知らせ

- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 親機でダイヤルすると、番号を音声で読み上げます。**（読み上げダイヤル）**（☞25・84ページ）
- 電話番号に184や186をつけてかけるとき（☞63ページ）
  〈親機〉 1 8 4（または 1 8 6）➡ 留守（ポーズ）➡ 電話番号 ➡ 受話器を取る
  〈子機〉 1 8 4（または 1 8 6）➡ F2（ポーズ）➡ 電話番号 ➡ 外線 押す
  - かけられないときは（☞105ページ）
- 構内交換機に接続しているとき
  〈親機〉 外線発信番号 ➡ 留守（ポーズ）➡ 電話番号 ➡ 受話器を取る
  〈子機〉 外線発信番号 ➡ F2（ポーズ）➡ 電話番号 ➡ 外線 押す
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき
  〈親機〉 相手につながったあと ＊（トーン）押す
  〈子機〉 相手につながったあと ＊（トーン）押す
- 子機が２台以上の場合、親機で外の相手と通話中でも子機で子機間通話ができます。
  または、子機で外の相手と通話中でも、親機や別の子機で内線電話・子機間通話ができます。（１通話のみ）
- 表示される通話時間はめやすです。通話料金は相手が電話に出てからかかります。

（親機の例）
0:00:18
0987654321

電話を受ける

親機で	子機で
① **受話器を取り、話す**	① 充電台から取り、外線 **押し、話す**
② 終わったら**受話器を戻す**	② 終わったら 切 **押す**（充電台に戻す）

- 子機は ◀▶ 切 F1 F2 あんしん応答（ミュート）以外のどのキーを押しても受けられます。
  （☞89ページ「エニーキーアンサー」）
- あんしん応答（ミュート）を押すと、あんしん応答になります。（☞36ページ）

■ いろいろなかけかた

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル） ● 10件まで記憶	親機	再ダイヤル 押す ➡ 押して相手を選び ➡ 取る ■ 再ダイヤルの履歴を消去するには （再ダイヤル）➡ 相手を選び ➡ 機能/消去 ➡ ＊ ➡ 内線/取消
	子機	再ダイヤル 押す ➡ 押して相手を選び ➡ 外線 押す ■ 再ダイヤルの履歴を消去するには （再ダイヤル）➡ 相手を選び ➡ キャッチ消去 ➡ F1 ➡ 切
チケット予約など電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）	親機	相手にダイヤルする ➡ つながらなかったら 再ダイヤル 押す
	子機	相手にダイヤルする ➡ つながらなかったら 再ダイヤル 押す
電話帳でかける	親機	電話帳 押す ➡ 押して相手を選び ➡ 取る ● 登録されたフリガナを読み上げます。（☞50ページ） ● 登録は（☞42ページ）
	子機	電話帳 押す ➡ 押して相手を選び ➡ 外線 押す ● 登録は（☞46ページ）
ワンタッチダイヤルでかける	親機のみ	取る ➡ ① または ② 押す ● 先にワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。相手が出たら、受話器を取ってお話しください。 ● 登録は（☞54ページ）
受話器（子機）を取らずにかける	親機	モニター 押す ➡ ダイヤルする ➡ 相手と話すときは、取る （モニター使用中は、こちらの声は聞こえません） ● モニター使用中は、ディスプレイに 🔈 と表示します。
	子機	スピーカーホン 押す ➡ ダイヤルする ➡ 送話口に向かって話す（約50 cm以内） ● 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に周囲の音により相手の声がとぎれるとき ミュート 押す（ミュート）。もう一度押すと解除。

お知らせ

● 電話帳でかける相手を選ぶときに

● フリガナの頭文字から探すには

〈親機〉（電話帳）➡ 0 ～ 9 ➡（選ぶ）
（フリガナ）

〈子機〉（電話帳）➡ 0 ～ 9 ➡（選ぶ）
（フリガナ）

● グループから探すには

〈親機〉（電話帳）➡ # ➡ 1 ～ 9 ➡（選ぶ）
（グループ番号）

〈子機〉（電話帳）➡ # ➡ 1 ～ 9 ➡（選ぶ）
（グループ番号）

● 再ダイヤル・電話帳でかけるときに

- 音声案内が流れます（親機のみ）。流れないようにするには（☞25ページ）
- 電話番号が表示されていないときに表示するには（親機のみ） 押す
  〔「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定（☞86ページ）したときと同じ表示に一時的に切り替わり、名前と電話番号を表示します〕
- 電話番号の表示されていない部分を見るには〈親機〉 押す

〈子機〉（電話帳でかけるときのみ） 押す

通話中の機能

通話中に受話音量を変える

親機

音量 押して大きく

音量 押して小さく

● 詳しくは(☞83ページ)

子機

押して大きく 音量/変換

押して小さく 音量/変換

● 詳しくは(☞83ページ)

相手の声の音質を変える(ボイスセレクト)

子機のみ

F1 押す → 押して「ボイスセレクト」を選び → F1 押す →

押して声の音質を選び → F1 押す

● 詳しくは(☞80ページ)

自分の声を低く変える(ボイスチェンジ)

子機のみ

F1 押す → 押して「ボイスチェンジ」を選び → F1 押す → F1 押す

● 電話がかかってきたときに使えます。

● 詳しくは(☞81ページ)

自分の声を高く変える(ファニーボイス)

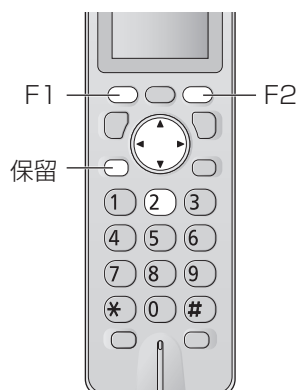
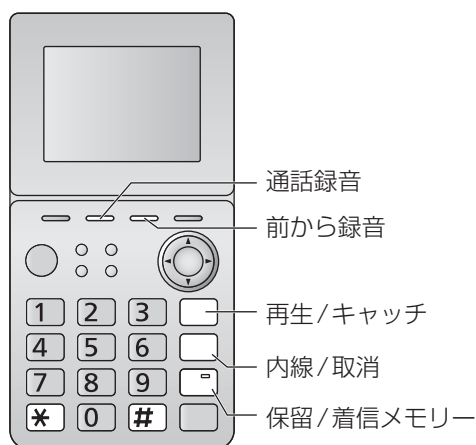
子機のみ

F1 押す → 押して「ファニーボイス」を選び → F1 押す → F1 押す

● 電話がかかってきたときに使えます。

● 詳しくは(☞81ページ)

相手に待ってもらう（保留）	親機	[保留/着信メモリー] 押す（通話に戻るときは再度押す） ● 保留中は相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」（和音ではありません）が流れます。
	子機	[保留] 押す（通話に戻るときは再度押す） ● 4秒ごとに「ピーッ」と鳴ります。 　● 鳴らさないようにするには（☞89ページ「保留通知音」） ● 保留中は相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」（和音ではありません）が流れます。
キャッチホンを受ける（NTTとの契約が必要）	親機	[再生/キャッチ] 押す（元の相手との通話に戻るときは再度押す）
	子機	[キャッチ] 押す（元の相手との通話に戻るときは再度押す）

通話を録音する

通話を録音する

通話を録音する
（約12分まで）
●録音時間について
（☞104ページ）

親機

通話中

通話録音 押す → ＊ 押す

録音前に
警告しますか？
はい=＊　いいえ=#

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。
● # を押すと、メッセージが流れずに録音が開始されます。

（録音をやめるときは 内線/取消 押す）

子機

通話中

「通話録音」を選ぶ

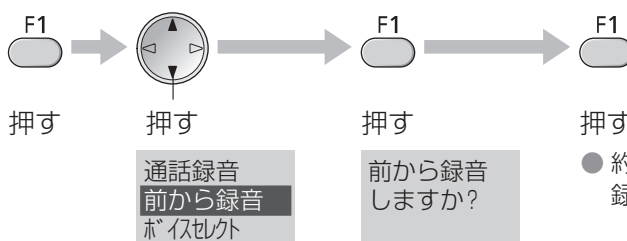
F1 押す → ◇ 押す → F1 押す → F1 押す

通話拒否
通話録音
前から録音

録音前警告？
する
しない

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。
● ◇ を押して「しない」を選んだあとに、F1 を押すと、メッセージが流れずに録音が開始されます。

（録音をやめるときは F1 押す）

約１分前からの通話を録音する〈前から録音〉

● 通話を保留する（親機は 保留/着信メモリー、子機は 保留 ）と、保留する前の通話を録音できなくなります。

■ 録音した通話を聞くとき

通話を終了したあとで

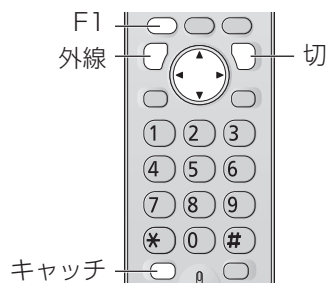
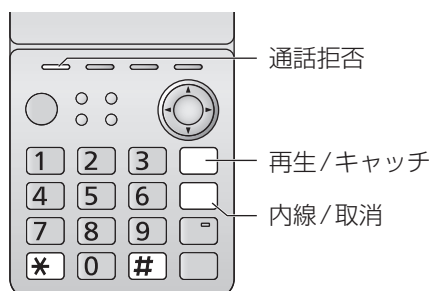
〈親機〉 再生/キャッチ 押す

〈子機〉 F2 → 2

● 再生していない留守番電話の用件も同時に再生されます。（再生中の操作は☞57ページ「■ 用件を再生中に親機で…」「■ 用件を再生中に子機で…」）

お知らせ

● 内線電話、３者通話、ドアホン通話の録音はできません。

迷惑な電話をお断りする 通話拒否

● 呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中はチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。
● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、通話拒否したあと、今後、電話を受けないようにすることができます。(☞右ページ)

メッセージを流して通話を拒否する

親機

■ 呼出音が鳴っているとき
通話拒否 押す → 受話器を取っているときは 戻す

■ 通話中
通話拒否 押す → ＊ 押す

● 相手にメッセージ⑨(☞88ページ)が2回流れ、電話が切れます。
● メッセージの途中で戻しても最後まで流れます。

子機

■ 呼出音が鳴っているとき
F1 押す → F1 押す → 切 押す(充電台に戻す)

■ 通話中
F1 押す → 押して「通話拒否」を選び → F1 押す

● 相手にメッセージ⑨(☞88ページ)が2回流れ、電話が切れます。
● メッセージの途中で押しても最後まで流れます。

通話中、チャイムを鳴らして通話を拒否する

親機

■ 通話中
通話拒否 押す → # 押す → 来客があったことにして電話を切る

● 相手にチャイムが聞こえます。(電話は切れません)

子機

■ 通話中
F1 押す → 押して「通話拒否」を選び → F1 押す →(続く)
(続き)→ 押して「チャイム」を選び → F1 押す → 来客があったことにして電話を切る

● 相手にチャイムが聞こえます。(電話は切れません)

■ メッセージを中止し、電話に出るには

〈親機〉● 呼出音が鳴っているときに通話拒否の操作をしたときは、メッセージ中に 取る
(メッセージ中に 内線/取消 を押すと、メッセージを中止し電話が切れます)
● 通話中に通話拒否の操作をしたときは、受話器を上げた状態で、メッセージ中に 内線/取消 押す
(受話器を置いた状態で、メッセージ中に 内線/取消 を押すと、メッセージを中止し電話が切れます)

〈子機〉メッセージ中に 外線 押す

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（契約が必要）

通話を拒否する操作をすると

相手にメッセージが２回流れ、電話が切れます。※
チャイムのときは、電話は切れずに相手にチャイムが聞こえます。

※相手に流れるメッセージは、下記のように自動的に切り替わります。

- 呼出音が鳴っているときに通話拒否をしたとき
  - 電話番号を通知してきた相手には…メッセージ⑨（☞88ページ）
  - 非通知の相手には……メッセージ⑤（☞88ページ）
  - 公衆電話の相手には…メッセージ⑥（☞88ページ）
  - 表示圏外の相手には…メッセージ⑦（☞88ページ）
- 通話中に通話拒否をしたとき
  メッセージ⑨（☞88ページ）

〈親機〉
迷惑設定
しますか?
または
拒否設定
しますか?

〈子機〉
迷惑設定
しますか?
または
拒否設定
しますか?

通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。

〈親機〉上記ディスプレイを表示中に [＊] 押す　〈子機〉上記ディスプレイを表示中に [F1] 押す

- 電話番号を通知してきたとき…相手が「迷惑電話着信拒否」に設定されます（☞67ページ）
- 非通知のとき………「非通知着信拒否／留守応答」が「受けない」に設定されます（☞68ページ）
- 公衆電話のとき……「公衆電話着信拒否／留守応答」が「受けない」に設定されます（☞68ページ）
- 表示圏外のとき……「表示圏外着信拒否／留守応答」が「受けない」に設定されます（☞69ページ）

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入ると、上記機能は働きません。

お知らせ

- メッセージ中は、スピーカーから通話拒否メッセージと相手の声を聞くことができます。
  音量を変えるには（☞83ページ）
- 電話をかけたときは使えません。
- キャッチホンを受けたときは（親機は [再生/ｷｬｯﾁ]、子機は [ｷｬｯﾁ]）、通話拒否機能は働きません。
- 内線電話中などは、通話拒否は使えません。

迷惑な電話をお断りする

相手の声を確認して電話に出る（あんしん応答）

呼出音が鳴っているときに、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。

あんしん応答を使う

親機

呼出音が鳴っているとき

あんしん応答 押す

> あんしん応答中
> 電話を切るには
> [取消]押す

⇕ 交互表示

> あんしん応答中
> おことわり=*
> くりかえし=#

● 名前を尋ねるメッセージ⑩（☞88ページ）が相手に流れます。

子機

呼出音が鳴っているとき

あんしん応答（ミュート） 押す

> あんしん応答
> 話すには
> [外線]押す

⇕ 交互表示

> あんしん応答
> おことわり=*
> くりかえし=#

● 名前を尋ねるメッセージ⑩（☞88ページ）が相手に流れます。

お知らせ

● メッセージ中は、スピーカーからあんしん応答メッセージと相手の声を聞くことができます。音量を変えるには（☞83ページ）

● 親機はあんしん応答、子機はあんしん応答（ミュート）を押したあと、約40秒間操作をしないと、電話が切れます。

● 内線電話中などは、あんしん応答は使えません。

■メッセージ中やスピーカーから相手の声を聞いているときに電話を切るには

〈親機〉 押す

〈子機〉 切 押す（充電台に戻す）

■ 電話に出るとき
スピーカーから
相手の声を聞く
取る
■ おことわりのメッセージを流して
電話を切るとき
押す
あんしん応答中
おことわり中
● メッセージ⑨（☞88ページ）が
相手に流れ、電話が切れます。
■ もう一度名前を尋ねるメッセージを
流すとき
押す
■ 電話に出るとき
スピーカーから
相手の声を聞く
外線
押す
■ おことわりのメッセージを流して
電話を切るとき
押す
あんしん応答
おことわり中
● メッセージ⑨（☞88ページ）が
相手に流れ、電話が切れます。
■ もう一度名前を尋ねるメッセージを
流すとき
押す

内線電話をかける／受ける

親機から子機へ

親機　取り、内線/取消 押す

■子機が2台以上または
ドアホン接続時

内線/取消 ➡ 1 ～ 6（内線番号）

■すべての子機を呼ぶとき

内線/取消 ➡ ＊

子機　充電台から取り、
内線 押し、話す

内線／取消

プルル
プルル

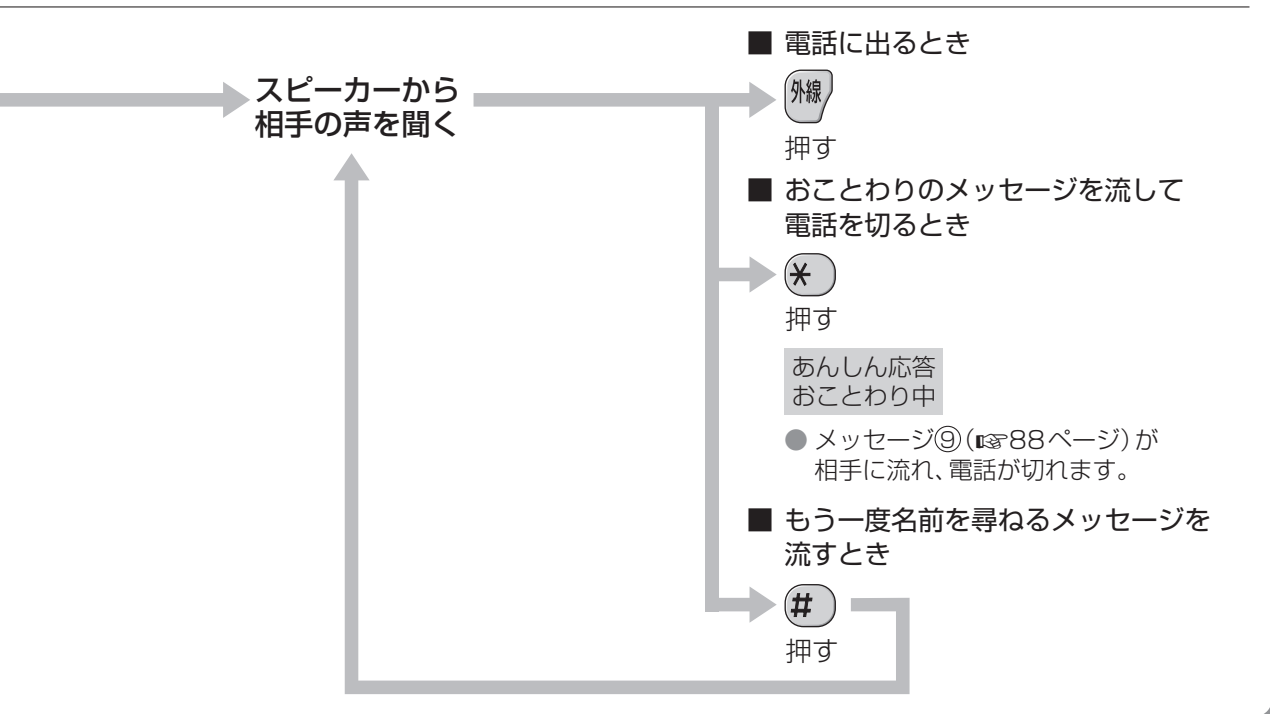
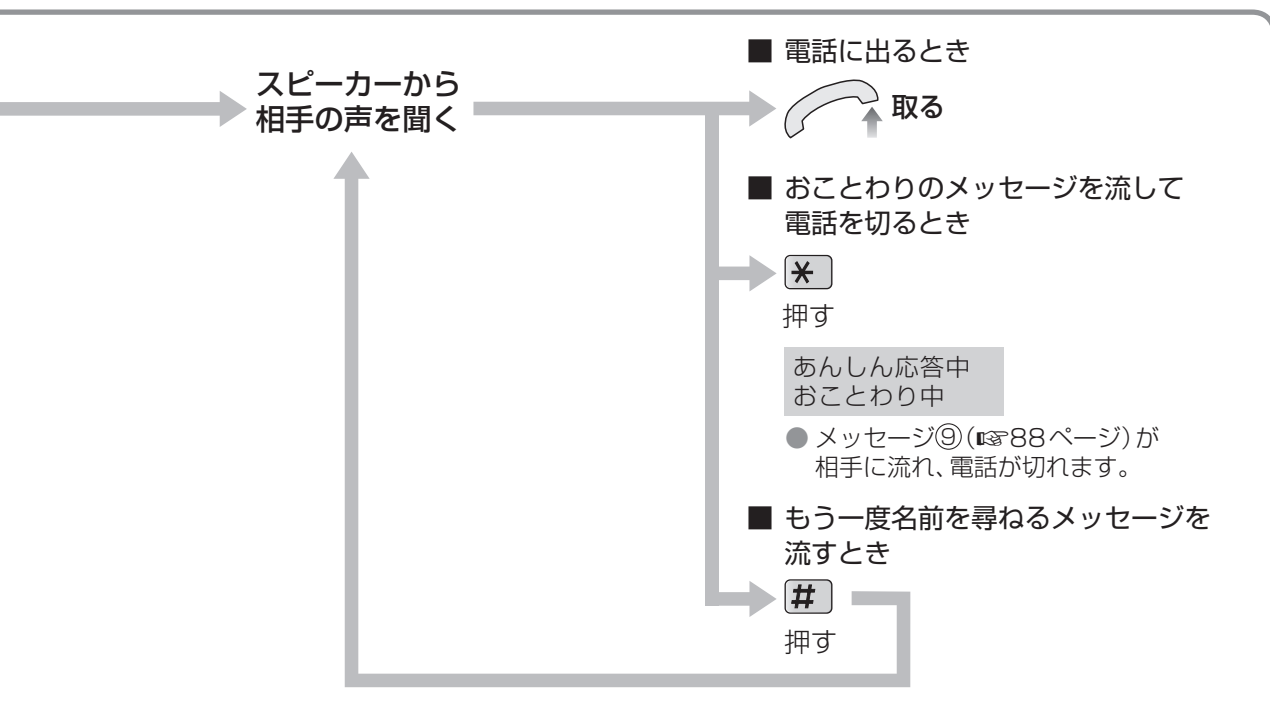
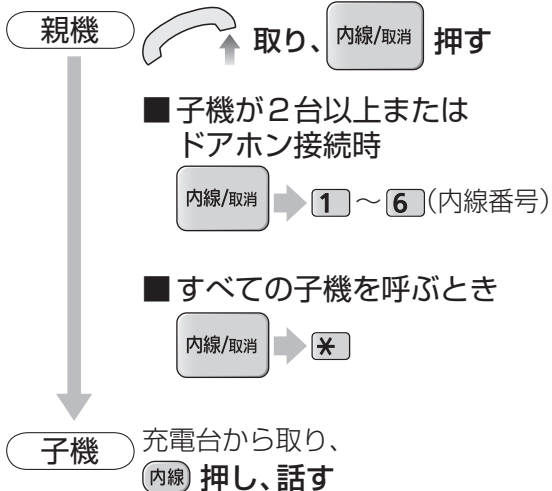
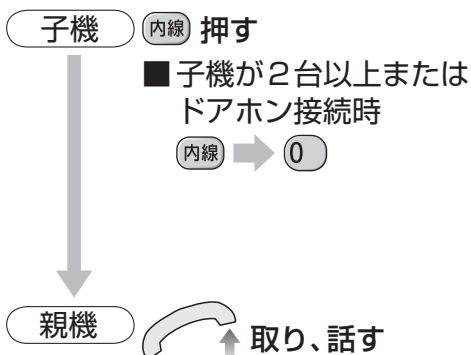
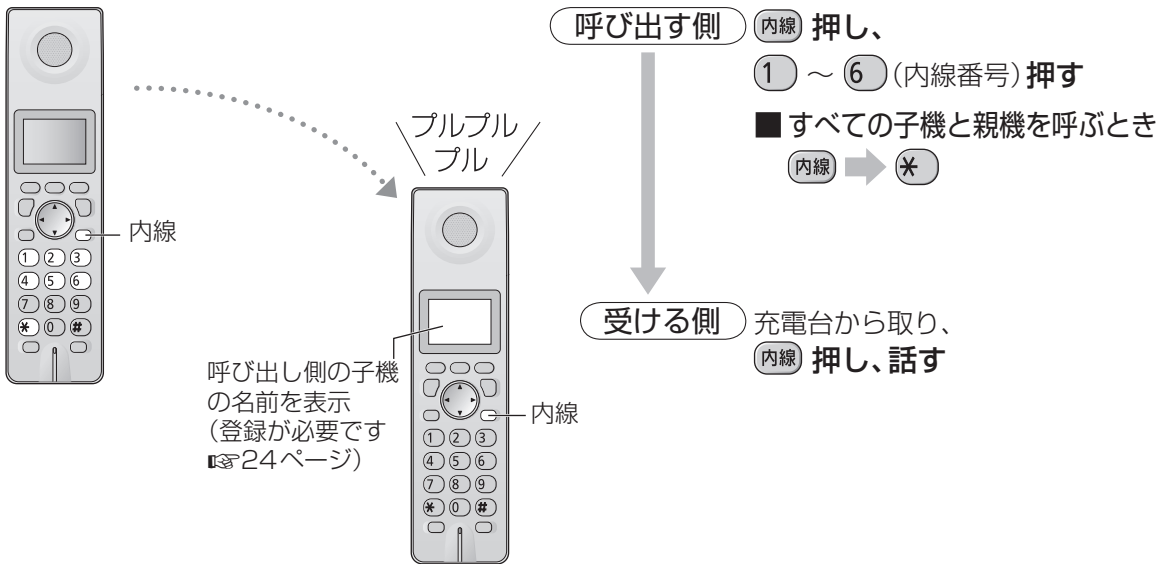
内線

子機から親機へ

子機　内線 押す

■子機が2台以上または
ドアホン接続時

内線 ➡ 0

親機　取り、話す

子機の名前を表示
（登録が必要です
☞24ページ）

子機から別の子機へ（子機が２台以上のとき）

■内線電話を切るには

〈親機〉 戻す

〈子機〉切 押す

■内線電話中に電話がかかってきたら

呼出音（親機は設定している呼出音、子機はベル「1」☞82ページ）が聞こえます。

〈親機〉受話器を戻してから取る。（外線につながります）

〈子機〉切 ➡ 外線（外線につながります）

■「内線呼出」が「音声」のときは（☞82ページ）

〈呼び出す側〉内線電話をかけて呼出音が２回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。

〈 受ける側 〉内線電話の呼出音が１回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って（子機は充電台から取り、内線 押して）話してください。

● 外の相手と通話中に、通話していない親機や子機から内線電話をかけるときは、音声で呼びかけることはできません。（呼出音が鳴ります）

お知らせ

● 内線電話では子機のスピーカーホンは使えません。

電話をまわす／３者通話にする

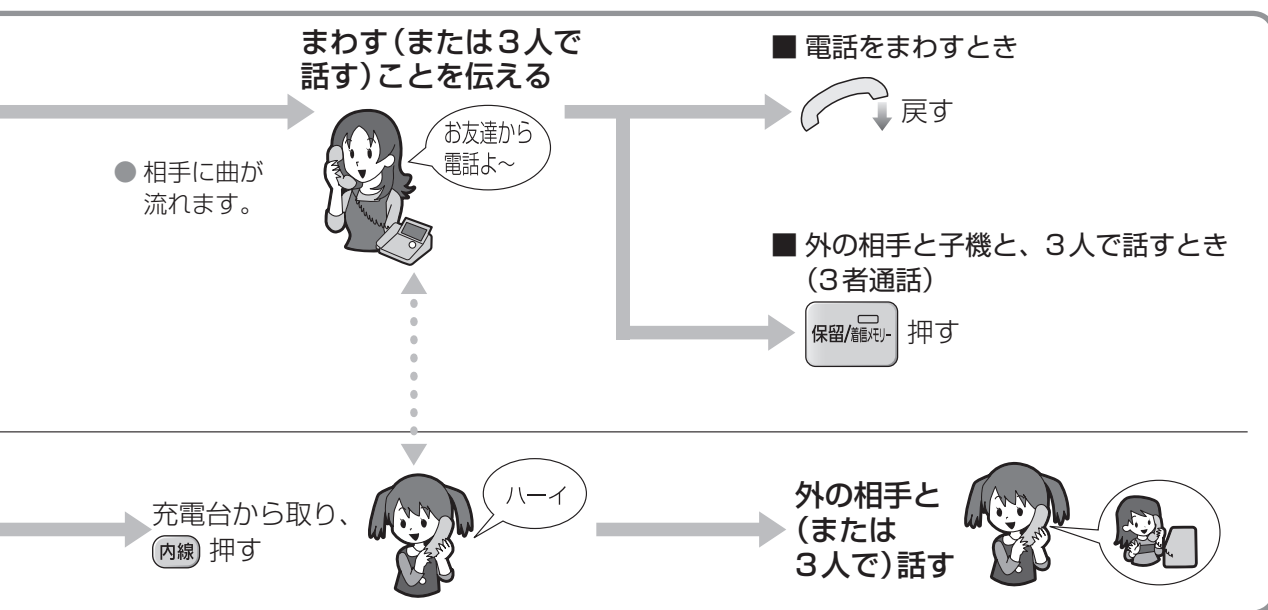
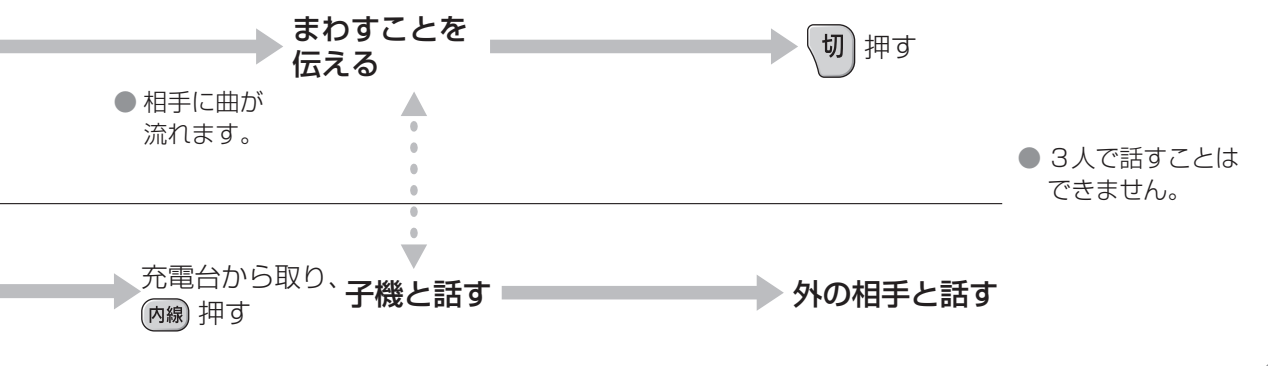
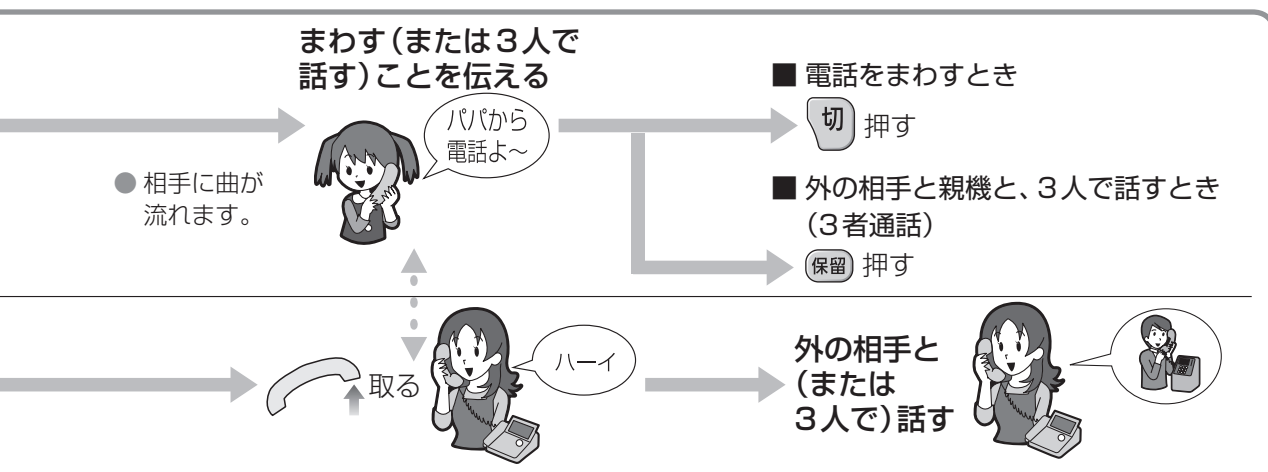
■まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

内線/取消 押す（通話に戻ります）

■まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

外線 押す（通話に戻ります）

お知らせ

- ３者通話中は、通話していない子機での子機間通話はできません。
- ボイスチェンジ、ファニーボイス、ミュートを使っているときは、電話をまわす操作をすると解除されます。
- 「内線呼出」が「音声」のときは（☞39ページ、設定は☞82ページ）

■ まわす相手が近くにいるとき

〈子機〉 保留 ➡ まわしたい相手に声をかける ➡ 〈親機〉 取る または 〈まわす相手の子機〉 外線 押す

電話帳に登録する 親機

● 電話帳で電話をかけるには（☞29ページ）
● 登録済みの相手先を、子機へ転送するには（☞52ページ）

親機に登録する（150件まで）

電話帳を開く

電話帳空き 146件
登録は[決定] 押す
検索は[▼,▲] 押す

登録できる残り件数

● 音声案内が流れます。

名前を入力する

名前？ ［漢］
鈴木 太郎
_

（全角10文字／半角20文字まで）

● 文字入力・漢字変換のしかたは（☞44ページ）
● 「姓」と「名」それぞれにアクセントを設定できるように、「姓」と「名」の間に 保留/着信メモリー 押してスペースを入れてください。（☞右ページ「電話帳読み上げ・着信読み上げ」について）

お知らせ

● 184や186をつけて電話番号を入力するとき（☞63ページ）
1 8 4 （または 1 8 6 ）のあとに 留守 （ポーズ）を入れる
（ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞105ページ）
● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。（修正・消去できます）

■ 途中でやめるとき 内線/取消 押す

■ 音声案内が流れないようにするには
（☞25ページ）

■ 登録を確認するには

● を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
数字（小さい順）→アルファベット（A ～ Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
● よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字をつけて登録すると（例：「001ﾅｶﾑﾗ」「002ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

電話帳読み上げ・着信読み上げについて

電話帳検索時に、登録されたフリガナを読み上げます。(☞50ページ)
ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、着信時にもフリガナを読み上げます。(☞72ページ)

- 読み上げる名前に「さん」をつけたり、とったりできます。(☞50ページ)
- アクセントの位置を変更することもできます。また、電話帳のフリガナの「姓」と「名」の間にスペースがあると、「姓」と「名」それぞれにアクセントを設定できます。(☞51ページ)

1 ～ 9のグループ番号をつけて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり (☞29ページ)、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えたり (☞71 ページ)、グループ名を登録して読み上げることもできます。(☞73ページ)

- 修正のしかたは(☞44ページ)
- 再生/キャッチ 押すと、フリガナを読み上げます。
  - 「さん」をつける／とる、アクセントの調整は(☞50・51ページ)

- 番号を音声で読み上げます。**(読み上げダイヤル)**(☞25ページ)
- 再生/キャッチ 押すと、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。
- 間違えたときは 機能/消去 押す

■再ダイヤルから登録するには

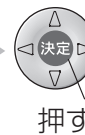
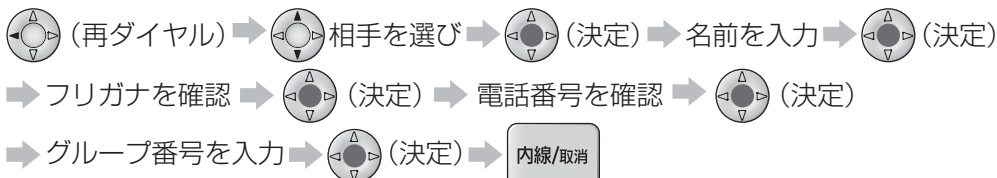
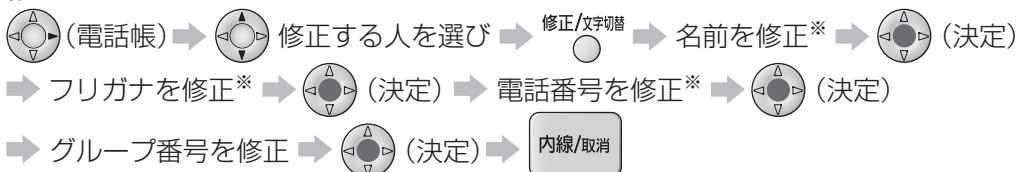
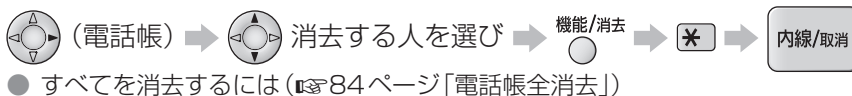
(再ダイヤル) ➡ 相手を選び ➡ (決定) ➡ 名前を入力 ➡ (決定)
➡ フリガナを確認 ➡ (決定) ➡ 電話番号を確認 ➡ (決定)
➡ グループ番号を入力 ➡ (決定) ➡ 内線/取消

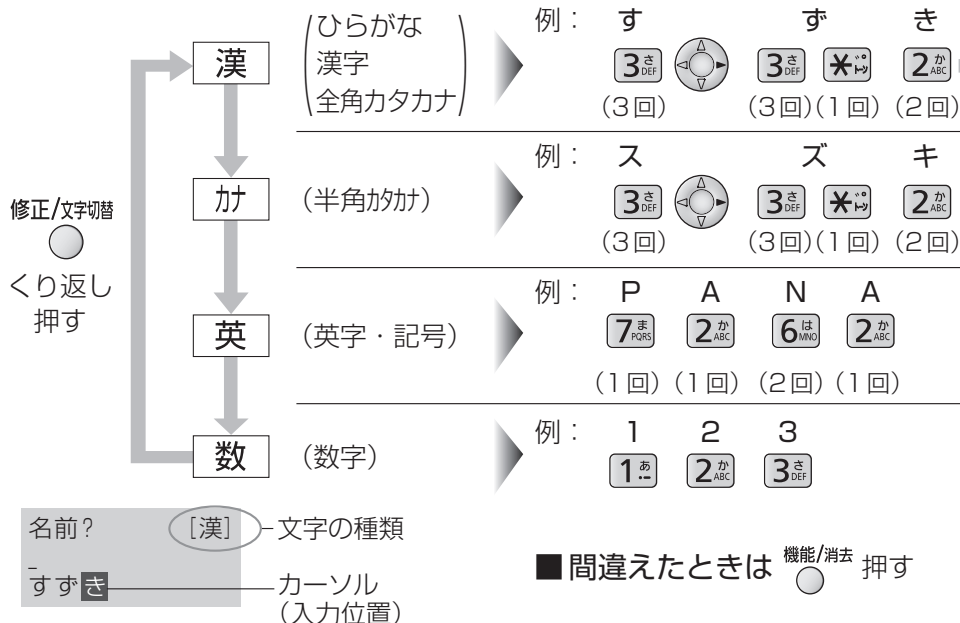
■修正するには〔※修正のしかたは(☞44ページ)〕

(電話帳) ➡ 修正する人を選び ➡ 修正/文字切替 ➡ 名前を修正※ ➡ (決定)
➡ フリガナを修正※ ➡ (決定) ➡ 電話番号を修正※ ➡ (決定)
➡ グループ番号を修正 ➡ (決定) ➡ 内線/取消

■消去するには

(電話帳) ➡ 消去する人を選び ➡ 機能/消去 ➡ ＊ ➡ 内線/取消

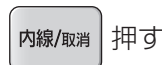
- すべてを消去するには(☞84ページ「電話帳全消去」)

文字入力のしかた 親機

● 電話帳（☞42ページ）を登録するときなどに使います。

こんなときは

■同じボタンの文字を続けて入力するには

例：あい
あ　1 → （カーソルを右へ） → い　1 1

■カーソルを移動するには　押す

■途中で入力をやめるには　内線/取消 押す

挿入・修正・消去するには

■挿入するには　挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■修正するには　修正する文字にカーソルを移動し、機能/消去 押して消し、入力し直す。

■消去するには　消去する文字にカーソルを移動し、機能/消去 押す。

■すべて消去するには　文字の先頭にカーソルを移動し、機能/消去 を約2秒以上押す。

■ひらがなのとき

押す

名前？　　　［漢］
すずき（「き」反転表示）

● 漢字に変換する前は6文字まで

名前？　　　［漢］
すずき▮

● 決定された文字は上段へ移動します。

■漢字・全角カタカナに変換するとき

くり返し押して選ぶ

押す

名前？　　　［漢］
鈴木（反転表示）

変換中は反転表示

名前？　　　［漢］
鈴木▮

● 決定された文字は上段へ移動します。

■変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. 機能/消去 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。
2. 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、押す。

名前？　　　［漢］
ただのりこ（「だ」反転表示）

● 「ただ」の部分だけが変換されます。

● **希望の漢字に変換できないとき**

読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、押す。

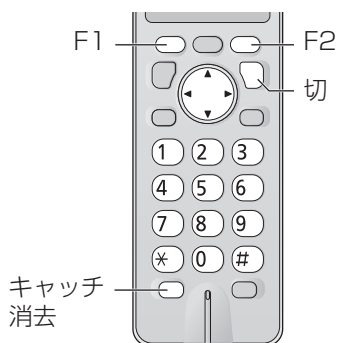
お知らせ

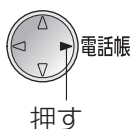
● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ –(ハイフン) & $ ¥ % + = ˜ ^	1
2	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0	わ を ん ー(長音) ！ ？ （ ）	ワ ヲ ン ー(長音) ！ ？ （ ）	! ? / –(ハイフン) ＊ # , ; :	· ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	、 。	／
保留/着信メモリー	スペース（1文字分空ける）			

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は形が異なることがあります。
● 文字数には、スペースも含まれます。

電話帳に登録する （子機）

● 電話帳で電話をかけるには（☞29ページ）
● 登録済みの相手先を、親機または別の子機へ転送するには（☞52ページ）

子機に登録する（150件まで）

お知らせ

● 184や186をつけて電話番号を入力するとき（☞63ページ）
  1 8 4（または 1 8 6）のあとに F2（ポーズ）を入れる
  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞105ページ）
● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。（修正・消去できます）
● 電話帳読み上げ（☞50ページ）は子機では働きません。

■ 途中でやめるとき 切 押す

■ 登録を確認するには

（電話帳）➡ （順に表示）➡ 切

● を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
  数字（小さい順）→アルファベット（A ～ Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
● よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字をつけて登録すると（例：「001ﾅｶﾑﾗ」「002ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

1 ～ 9のグループ番号をつけて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり（☞29ページ）、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができます。（☞71ページ）

■再ダイヤルから登録するには

（再ダイヤル）➡ 相手を選び ➡ F1 ➡ 名前を入力 ➡ F1 ➡ フリガナを確認 ➡ F1 ➡ 電話番号を確認 ➡ F1 ➡ グループ番号を入力 ➡ F1 ➡ 切

■修正するには〔※修正のしかたは（☞48ページ）〕

（電話帳）➡ 修正する人を選び ➡ F1 ➡ 名前を修正※ ➡ F1 ➡ フリガナを修正※ ➡ F1 ➡ 電話番号を修正※ ➡ F1 ➡ グループ番号を修正 ➡ F1 ➡ 切

■消去するには

（電話帳）➡ 消去する人を選び ➡ キャッチ消去 ➡ F1 ➡ 切

● すべてを消去するには（☞89ページ「電話帳全消去」）

文字入力のしかた 子機

● 子機の名前(☞24ページ)や電話帳(☞46ページ)を登録するときなどに使います。

こんなときは

■同じボタンの文字を続けて入力するには

例:あい
あ　い
1 → (カーソルを右へ) → 1 1

■カーソルを移動するには　押す

■途中で入力をやめるには　切 押す

挿入・修正・消去するには

■挿入するには　挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■修正するには　修正する文字にカーソルを移動し、キャッチ消去 押して消し、入力し直す。

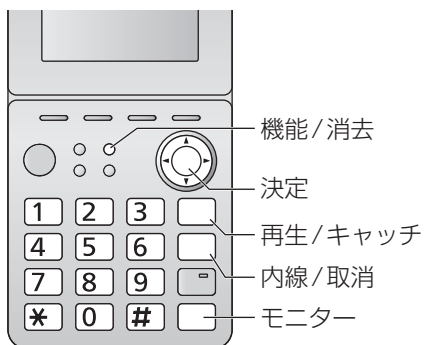
■消去するには　消去する文字にカーソルを移動し、キャッチ消去 押す。

■すべて消去するには　文字の先頭にカーソルを移動し、キャッチ消去 を約2秒以上押す。

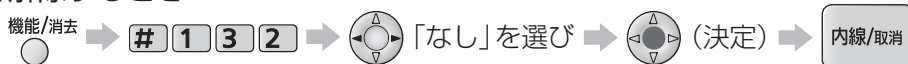
文字列一覧表

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
1 あ	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ –（ハイフン） & $ ¥ % + = ˜ ^	1
2 か ABC	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3 さ DEF	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4 た GHI	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5 な JKL	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6 は MNO	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7 ま PQRS	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8 や TUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9 ら WXYZ	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0 わをん	わ を ん ー（長音） ! ? （ ）	ワ ヲ ン ー（長音） ! ? （ ）	! ? / –（ハイフン） ＊ # , ; : | · ’ ” （ ） [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊ ゛゜ トーン	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	、 。	
保留	スペース（1文字分空ける）			

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は形が異なることがあります。
● 文字数には、スペースも含まれます。

電話帳読み上げ

電話帳読み上げについて

親機の電話帳検索時に、登録されたフリガナを読み上げます。

■解除するとき

読み上げる名前に「さん」をつける／とる

● 電話帳１件ごとに「さん」をつけるかどうかを設定できます。
● 親機に新しく登録された電話帳や、子機から転送された電話帳には、読み上げる名前のあとに「さん」がついています。

読み上げる名前に「さん」をつける／とる

電話帳を開く
電話帳
押す

変更する人を選び
押す

松下　太郎

再生/キャッチ
押す

マツシタ　タロウ
「さん」をとる
には[#]押す

● 登録されているフリガナを読み上げます。
● 約10秒間操作しないと、変更する人を選ぶ画面に戻ります。

（続く）

（続けるとき）

（続き）

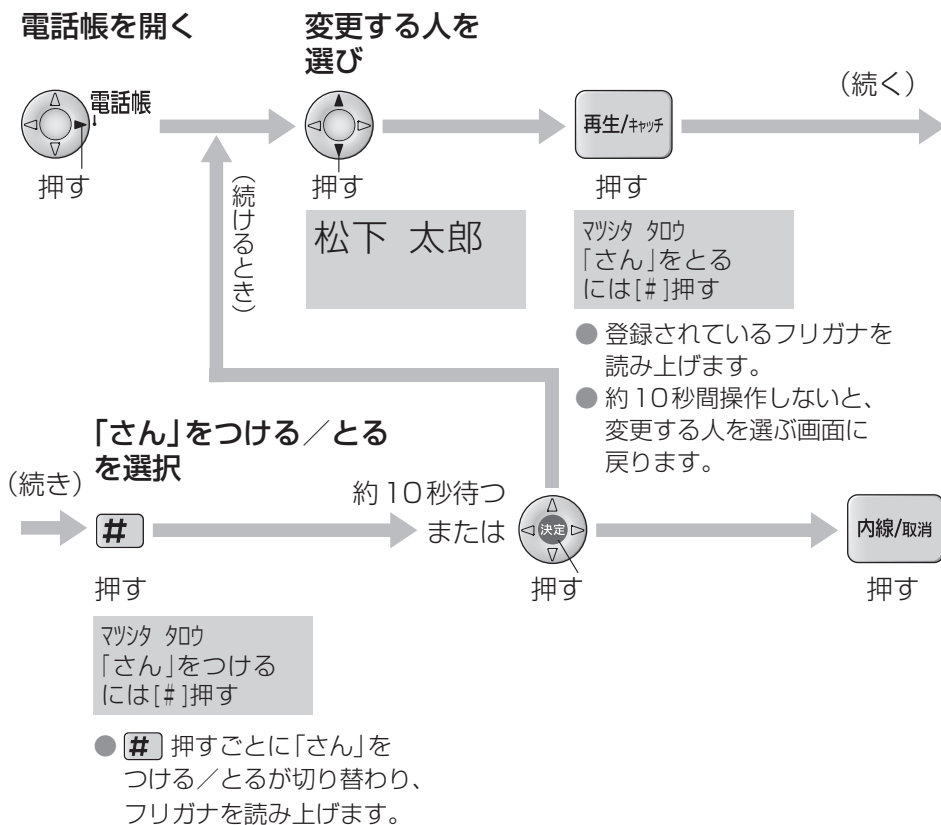
「さん」をつける／とるを選択

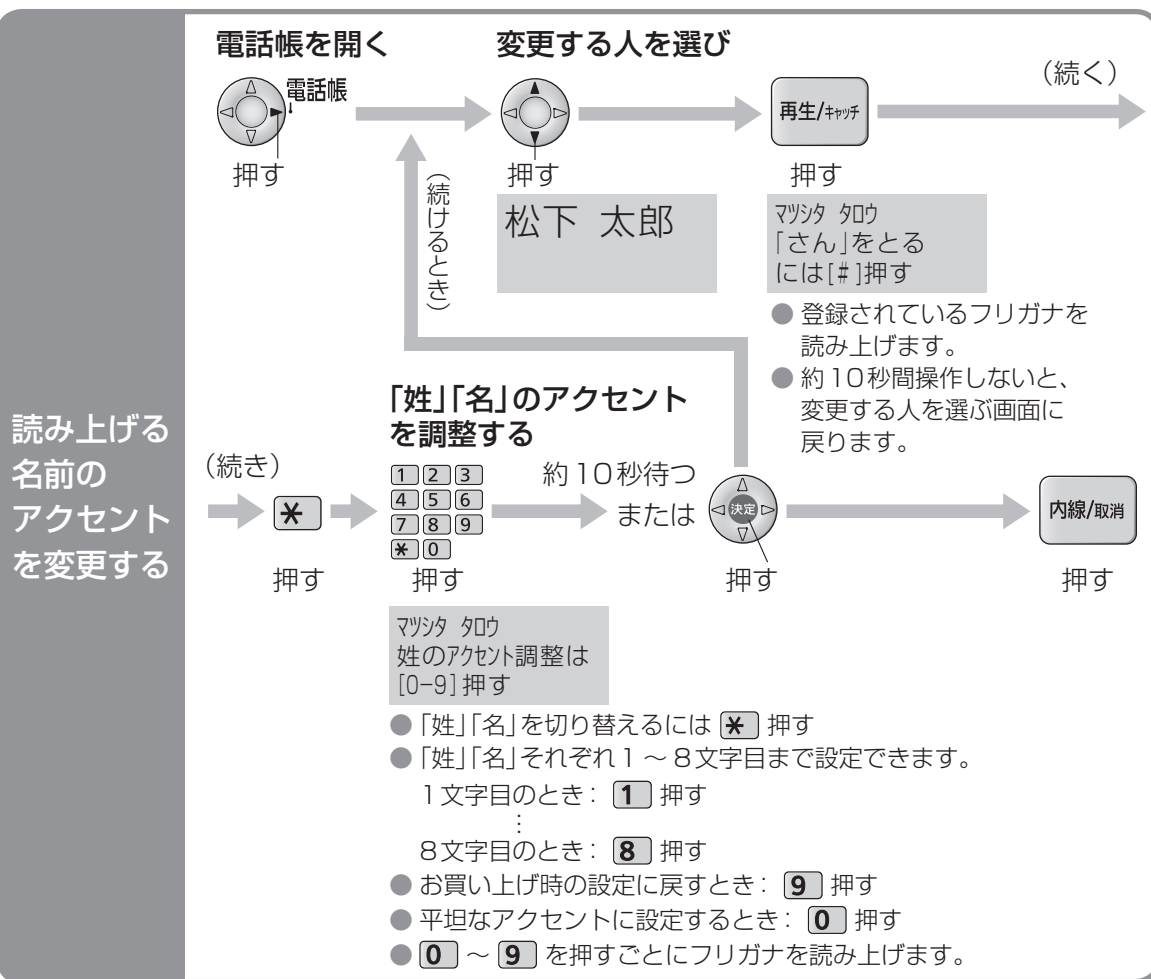
\#
押す

マツシタ　タロウ
「さん」をつける
には[#]押す

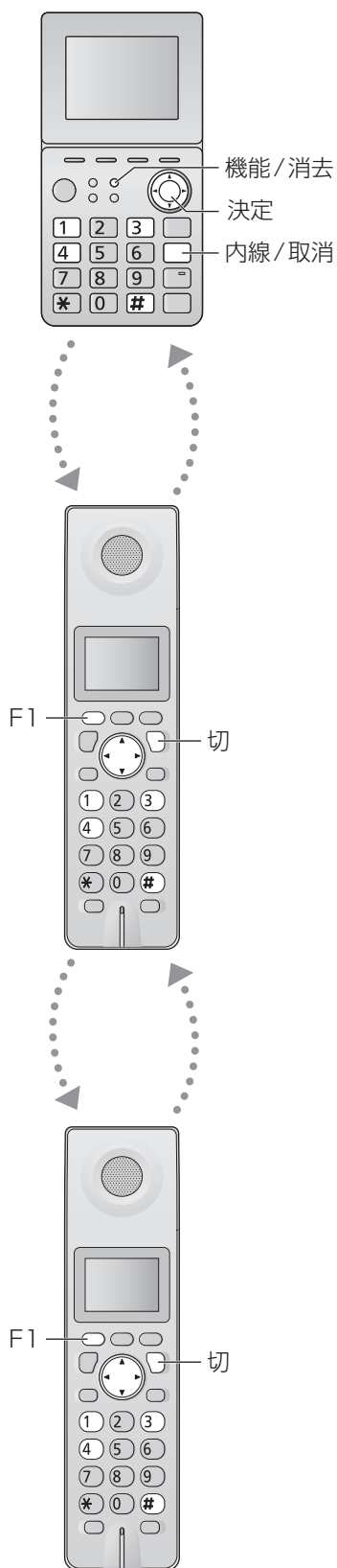
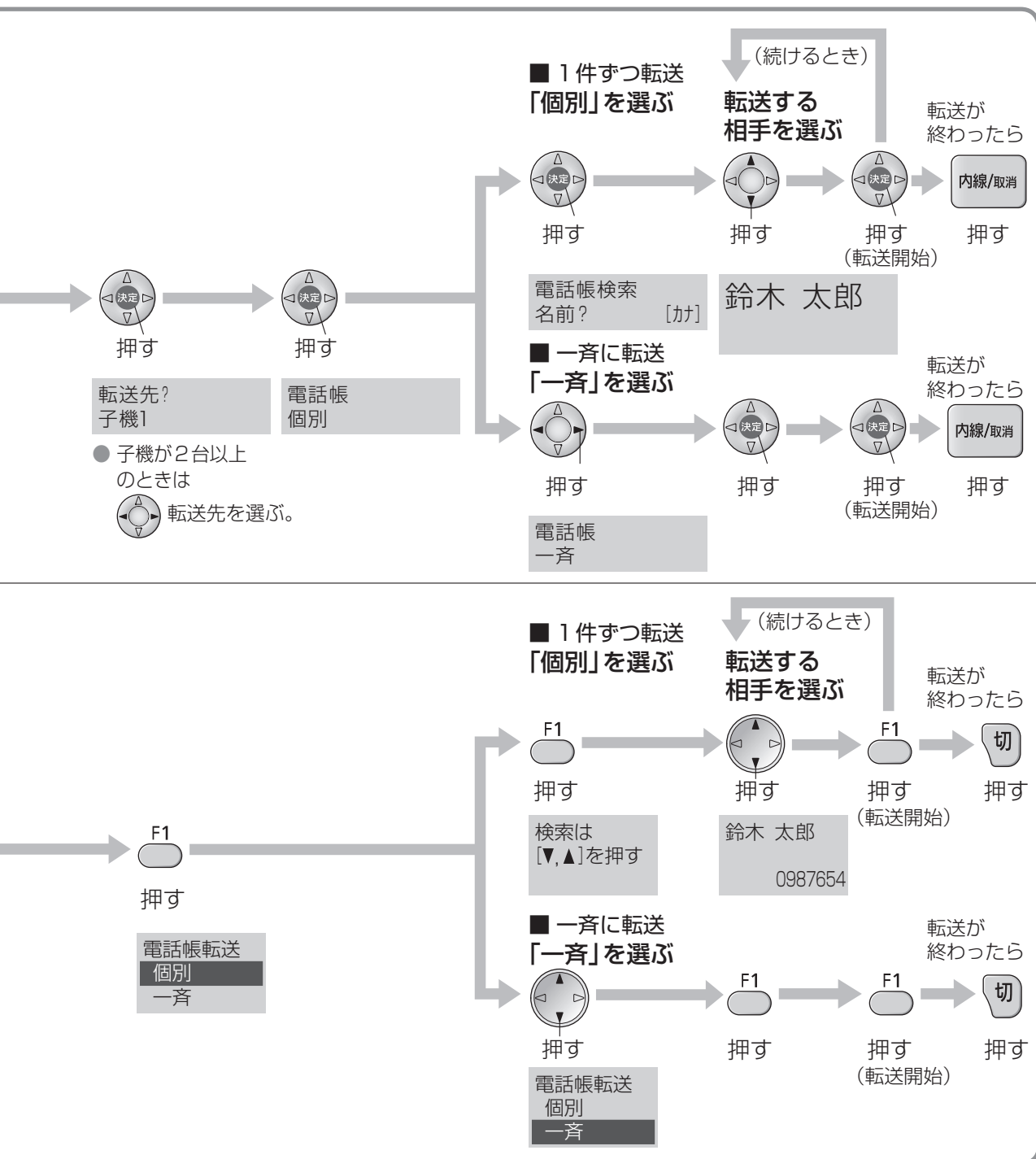
● # 押すごとに「さん」をつける／とるが切り替わり、フリガナを読み上げます。

約10秒待つ
または
決定
押す

内線/取消
押す

アクセントの位置を変更する

- 読み上げる名前が、アクセントの位置によって不自然に聞こえるときに変更してください。
- アクセントは「姓」、「名」それぞれ１ヶ所ずつ設定することができます。
  - 電話帳のフリガナの１つ目のスペースより前を「姓」、スペースより後を「名」として設定します。
  - フリガナにスペースが入っていないときは、「名」のアクセント設定はできません。「姓」、「名」それぞれにアクセントを設定できるように、電話帳の名前入力時に［保留/着信メモリー］押してスペースを入れておいてください。（☞42ページ）
- 子機から転送された電話帳は、親機にあらかじめ登録されているアクセントに設定されます。

お知らせ

- 電話帳読み上げの音量は、スピーカー音量（☞83ページ）の設定によって変わります。
- 電話帳読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
- 電話帳のフリガナに記号、アルファベット、数字を使っていると、その部分は読み上げません。
- 電話帳読み上げは、受話器を上げているときや、［モニター］押したあとは働きません。
- フリガナの小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
- フリガナにスペースが２つ以上あるときは、「名」のアクセントは１つ目のスペースと２つ目のスペースの間に設定できます。（２つ目のスペースより後ろにはアクセント設定できません）
- おやすみモードのときは、読み上げません。

電話帳を転送する

機能/消去
決定
内線/取消
F1
切
F1
切
親機の
電話帳を
子機へ
転送する
1件ずつ
全件を一斉に
機能/消去
押す
#143
押す
電話帳転送
子機の
電話帳を
親機
または
別の
子機へ
(子機が2台以上のとき)
転送する
1件ずつ
全件を一斉に
F1
押す
#143
押す
転送先=親機
選択は
[▼,▲]を押す
● 子機が2台以上のときは
転送先を選ぶ。

お知らせ

- 転送先に同じ内容があるときは、追加登録されません。（名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます）
- 全件を一斉に転送したとき ➡ を押して表示される順に転送されます。（多いと時間がかかります）
  ➡ 空き件数がなくなると終了します。
- 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

ワンタッチダイヤルに登録する

● ワンタッチダイヤルで、電話をかけるには
(☞29ページ)

ワンタッチダイヤルを登録する
(2件まで)

機能/消去 押す → **ワンタッチダイヤルを押す** ① または ② 押す

ワンタッチ 1
登録されて
いません

1を押したときの例

● 音声案内が流れます。

■途中でやめるとき 内線/取消 押す

■音声案内が流れないようにするには(☞25ページ)

■修正するには

機能/消去 → ① または ② → 番号にカーソルを移動し 機能/消去 → 番号を入力 → (決定)

■消去するには

機能/消去 → ① または ② → カーソルが先頭のときに 機能/消去 2秒以上押す → (決定)

電話番号を市外局番から入力する

1 2 3
4 5 6
7 8 9
＊ 0 #

押す

決定 押す

電話番号？
0987654

（24ケタまで）

- 番号を音声で読み上げます。
  （読み上げダイヤル）（☞25ページ）
- 再生/キャッチ 押すと、読み上げた番号をもう一度聞くことができます。
- 間違えたときは
  機能/消去 押す

お知らせ

- 184や186をつけて電話番号を入力するとき（☞63ページ）
  1 8 4（または 1 8 6）のあとに 留守（ポーズ）を入れる
  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞105ページ）

留守番電話を使う

留守セットしておけば、自動的に用件の録音ができます。

親機で
留守セットし、用件を聞く

お出かけ前に
留守セットする

押す

- ランプが点灯します。
- 応答メッセージが流れます。

止めるには 内線/取消 押す

メッセージの種類：固定1/固定2/自作（自作応答録音）

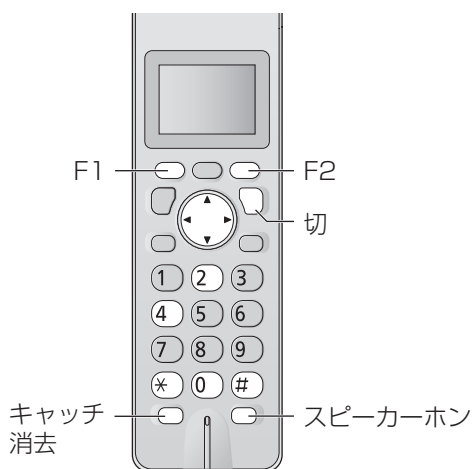
留守ﾓｰﾄﾞ
応答ﾒｯｾｰｼﾞ：固定 1

↓ 3秒後

残り 約 8分です ― 録音残り時間

子機で
留守セットし、用件を聞く

お出かけ前に
留守セットする

F2 押す → ＊ 押す → 切 押す

- 応答メッセージが流れます。

お知らせ

- 留守セットしても、残している用件は消えません。
- 8秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、正しく録音されません。
- おやすみモードのときは、自動的に留守セットされます。
- 留守セットしたまま新しい用件を聞く（親機は 再生/ｷｬｯﾁ 、子機は F2 → 2 ）と留守ランプの点滅が点灯に変わります。

すべての用件を消すとき

〈親機〉 機能/消去 → # 1 6 3 → （決定） → ＊

〈子機〉 F2 → ｷｬｯﾁ/消去 → F1 → 切

- 1件ずつ消すには

〈親機〉 再生/ｷｬｯﾁ → 消去する用件を再生中に 機能/消去 → ＊

〈子機〉 F2 → 4 → 消去する用件を再生中に ｷｬｯﾁ/消去 → 消去する用件が再生され始めたら F1

（続く）

帰って来たら

用件を聞く

再生が終わったら
用件を消す

押す　押す

● 新しい用件があると点滅します。

● ランプ消灯。
● 留守セット解除。

● 再生した新しい用件のみ消えます。残すには [#] 押す

新しい用件が
録音されました

交互表示

2日　13:45
録音03件

すべての用件の数

再生中　01/03件
12月 2日 11:45

録音された日時

■用件を再生中に親機で…

● 音量を変える
● 次の（前の）用件を聞く
（前へ）（次へ）
● 再生を止める
（再度聞くには ）
● 用件を聞き直す 再生/キャッチ
（用件の頭に戻ります）
● 再生中の用件を一件ずつ消す
機能/消去 → [＊]
（すべての用件を消すには ☞ 左ページ）
● 折り返し電話をかける
電話番号を表示中に 取る
（ナンバー・ディスプレイサービス利用時）

帰って来たら、
用件を聞く

再生が終わったら
用件を消す

消去が
終わったら

押す　押す　押す　押す

● 留守セット解除。
● 受話口から聞くときは スピーカーホン 押す

● 再生した新しい用件のみ消えます。
残すには (#) 押す

■用件を再生中に子機で…

● 音量を変える
● 次の（前の）用件を聞く
（前へ）（次へ）
● 再生を止める (#)（再度聞くには (4)）
● 用件を聞き直す (4)
（用件の頭に戻ります）
● 再生中の用件を一件ずつ消す
キャッチ 消去 → 消去する用件が再生され始めたら F1
（すべての用件を消すには ☞ 左ページ）

■親機で用件を聞くとき

再生/キャッチ 押す

● 新しい用件が録音されているときは、新しい用件のみ再生されます。
● 新しい用件が録音されていないときは、すべての用件が再生されます。
● 用件を再生中にできることは
（☞ 上記「■用件を再生中に親機で…」）

■子機で用件を聞くとき

● 新しい用件を聞くには F2 → (2)
● すべての用件を聞くには F2 → (4)
● 用件を再生中にできることは
（☞ 上記「■用件を再生中に子機で…」）

留守番電話を使う（続き）

留守セットして、電話を受ける

電話がかかってくると
呼出音が４回鳴る※

- 呼出回数を変えるには
（☞84ページ
「留守着信呼出音の回数」）

※ 着信読み上げ時は読み上げる内容によって呼出音の間隔が変わるため、回数が変わります。

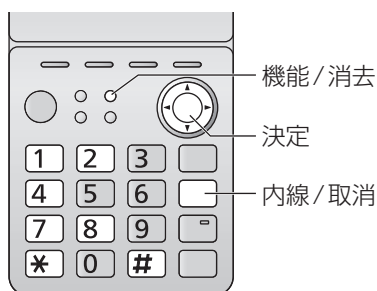
応答メッセージ（☞下記）が流れたあと、
相手の用件が録音されます。
（親機と子機のスピーカーから相手の声が聞こえます）

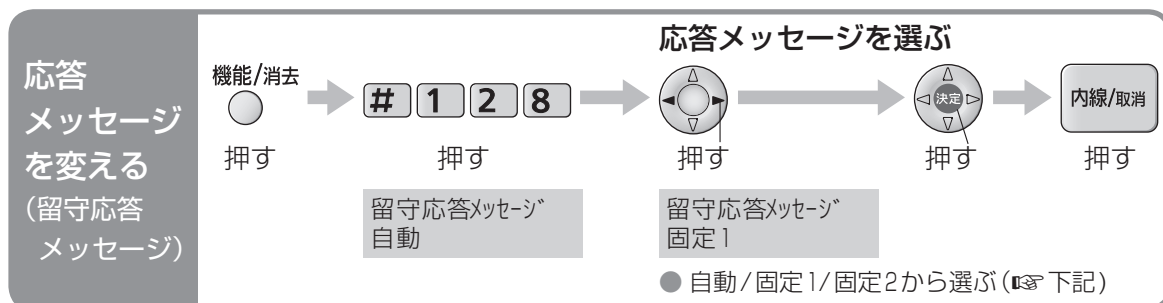
- 電話に出るには
〈親機〉受話器を取る
〈子機〉外線 押す
（録音は途中で止まり、１件分として残ります）

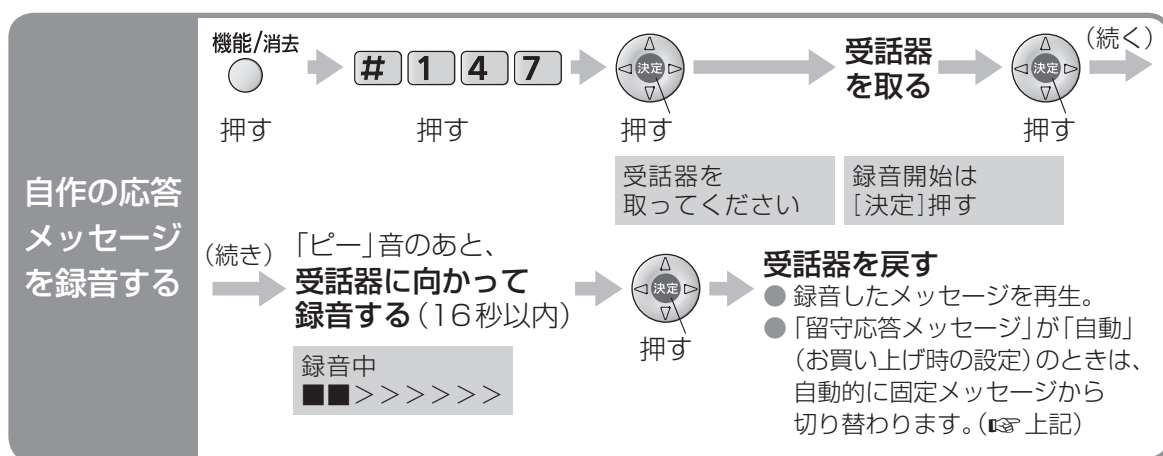
- 留守応答中にスピーカーから音声が聞こえないようにするには（☞85・89 ページ「留守音声モニター」）
- 応答メッセージは状態によって変わります。固定のメッセージ ① ～ ④ は（☞88ページ「メッセージ一覧」）

	応答メッセージの設定値（☞右ページ）		
	「自動」	「固定1」	「固定2」
通　常	自作応答録音またはメッセージ ①	メッセージ ①	メッセージ ③
用件録音できないとき	メッセージ ②	メッセージ ②	メッセージ ④

■録音時間と件数について

- １件あたり２分まで。変更するには（☞84ページ「用件録音時間」）
- 合計12分、最大50件まで。（通話録音を含みます）
（録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります）

応答メッセージを変える

留守セット中の応答メッセージを選ぶことができます。

● 自動　:自作の応答メッセージ（☞下記）が流れます。自作の応答メッセージを録音していないときは、「固定1」のメッセージが流れます。
● 固定1 :「ただいま電話に出ることができません。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。」が流れます。（☞88ページ「メッセージ一覧」メッセージ①）
● 固定2 :「ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。」が流れます。（☞88ページ「メッセージ一覧」メッセージ③））

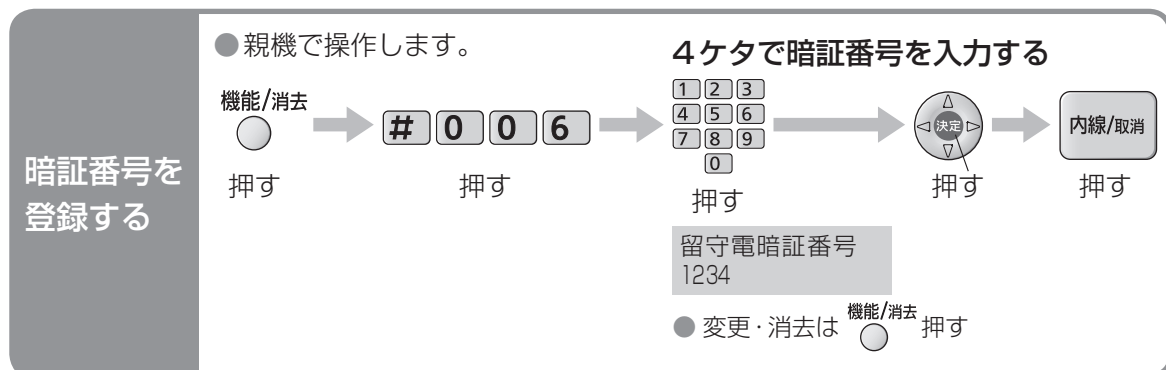
自分の声で応答メッセージを作る

■ 自作の応答メッセージを消すには

お知らせ

● 用件を録音できないときは、メッセージは自動的に切り替わります。
（☞左ページ「● 応答メッセージは状態によって変わります。」）

外出先から 留守番電話を聞く

外出先から聞くための準備

外から電話をかけると、新しい用件が聞けます。

■ 外出前に留守セットしてください （留守） 押す。

■ 外出先から留守セットできます

家に電話をかける ➡ **応答メッセージ**（☞88ページ「メッセージ ⑪」）**中に暗証番号を押す** ➡ **「留守設定をしました」と聞こえたら切る**

「在宅応答」を「あり」に設定してください。「なし」のままですと、外出先から留守セットすることはできません。
「留守」に設定すると、呼出音が15回鳴ったあと、自動的に留守にセットされます。（☞84ページ）

お願い

● 暗証番号は、「0000」や電話番号の一部など推測されやすい番号は登録しないでください。
また、定期的に変更することをおすすめします。

外出先での操作

外出先で **留守番電話を聞くとき**

携帯電話や公衆電話などで、家に電話をかけます。

➡ 応答メッセージ中に **暗証番号を押す**

携帯電話などに **本機から転送されてきたとき**

用件が録音されると、家から電話がかかります。
● 電話に出ないときは
- 約50秒で切れます。
- 1分間隔で3回、30分間隔で3回かけ直します。

➡ メッセージに従い、**暗証番号を押す**

➡ **用件を聞く**
● 新しい用件
4秒待つ
または
[2] 押す
● すべての用件
[4] 押す

■ 電話代節約のために〈トールセーバー〉

● 家に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。
- 3回以内：新しい用件あり　　4回以上：新しい用件なし
  留守番電話が応答する前に電話を切ると、通話料金がかかりません。

● 設定は（☞84ページ「留守着信呼出音の回数」）
● モデムダイヤルインサービス（☞74ページ）を利用しているときは、うまく働かないことがあります。

録音された用件を携帯電話などに転送するための設定

新しい用件が録音されると、自動的に家から電話がかかってきます。

- ホームテレホンや構内電話に接続していると、転送できないことがあります。
- おやすみモードのときは、転送できません。(☞77ページ)
- かかってきた電話を直接転送するには、NTTのボイスワープサービス(有料)をご利用ください。(お問い合わせはNTT窓口 ☎116へ)

こんなことができます

■用件再生前・終了後

- 留守セットを解除する………0
- 用件転送を設定する…………7
  (事前に転送先の登録が必要)
- 用件転送を解除する…………9
- すべての用件を聞き直す……4
  (一度聞いた用件を含む)
- すべての用件を消す…………6
  押して「すべて消去します…」メッセージのあと、再び6押す。

■用件再生中

- 前の用件を聞く………………1
- 再生中の用件を聞き直す……2
- 次の用件を聞く………………3
- 再生を中止する………………#
- 再生中の用件を消す…………6
  押して「消去します…」メッセージのあと、再び6押す。

→ 電話を切る

お知らせ

- 外出先では、トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機をお使いください。
- 新しい用件を聞く操作(☞左ページ)では、一度聞いた用件は再生されません。
  くり返し再生させるには、「留守電リモート再生」を「繰り返し」にしてください。(☞84ページ)
  ただし、設定する前に一度聞いた用件は再生されません。
- 転送先が着信した時点で転送元(本機側)に料金がかかります。

ナンバー・ディスプレイサービス

ナンバー・ディスプレイサービスとは…

電話がかかってくると

相手の名前や電話番号を表示

〈親機〉

- 「文字表示サイズ切替」(☞86ページ)が「大」のとき

  松下　太郎

  (お買い上げ時の設定)

- 「文字表示サイズ切替」(☞86ページ)が「ふつう」のとき

  松下　太郎
  0987654

〈子機〉

松下　太郎
0987654

■親機の電話帳に登録した相手のときは

相手の名前を読み上げ
(詳しくは☞72ページ「着信読み上げについて」)
(例)「プルルルルルル」→「マツシタ　タロウさんです」…

- 電話帳に登録した相手は
  〈親機〉名前を表示します。「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定する(☞86ページ)と、名前が全角8文字／半角16文字以下の場合は電話番号も表示します。
  〈子機〉名前と電話番号を表示します。
- 電話帳に登録していない相手は、電話番号を表示します。
- ネーム・ディスプレイサービスを使うと
  〈親機〉名前(最大全角10文字)を表示します。「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定する(☞86ページ)と、名前が全角8文字／半角16文字以下の場合は電話番号も表示します。
  〈子機〉名前(最大全角10文字)と電話番号を表示します。
  - 親機・子機とも、電話帳に登録された相手は、電話帳の名前を表示します。
  - ネーム・ディスプレイで名前が表示されないとき
    ➡ かけてきた相手が名前を表示するようにNTTに申し込んでいないことがあります。
  - 本機で表示できない漢字があると、自動的に「※」に変わります。
- 通話中に相手の電話番号は確認できません。

相手の名前や電話番号を確認してから電話に出る

- 日時と電話番号を着信メモリーに記憶します。(30件まで)(☞64ページ)
- 電話に出なかったときは、着信メモリーランプが点灯します。
  (留守番電話が応答したときも点灯します)

■こんな表示が出たとき

親機の表示	子機の表示	相手がこんなとき	着信メモリー
非通知	非通知	電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話	公衆電話	公衆電話から	記憶される
表示圏外	表示圏外	海外など番号を通知できない電話	記憶される
表示できません	外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない
外線着信中	外線着信中	電話番号の信号が送られてきていない	記憶されない

- **キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は**
  キャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示(約30秒間)し、着信メモリーに記憶します。

（続く）

ナンバー・ディスプレイを利用するには（契約が必要です）

NTTと契約する（有料） ▶ 本機の設定は必要ありません（ネーム・ディスプレイも設定は不要） ▶ NTT工事終了後に利用できる

- 契約・工事についてのお問い合わせは　NTT窓口 ☎116（通話料金無料）へ
- NTTの他のサービスと同時に使えないことがあります。
- ネーム・ディスプレイは、地域によって利用できない場合があります。
- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。
- ホームテレホン・構内交換機に接続のときは、利用できません。

お願い

- 1回線に複数台接続（☞99ページ）しないでください。（誤動作の原因になります）

■キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は、設定してください

機能/消去 ➡ # 1 3 7 ➡ 「あり」を選び（解約時は「なし」を選び） ➡ （決定） ➡ 内線/取消

■ナンバー・ディスプレイの利用をやめるには（NTTへの連絡が必要です）

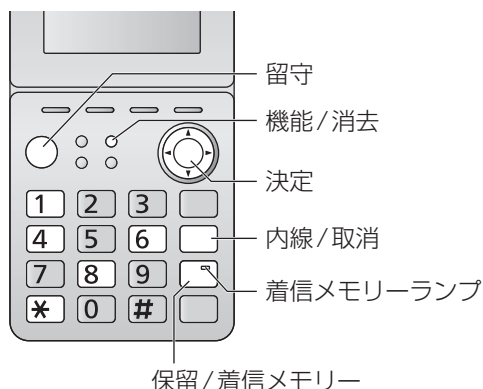
機能/消去 ➡ # 1 3 3 ➡ 「なし」を選び ➡ （決定） ➡ 内線/取消

自分の電話番号を相手に通知するかしない（非通知）か選べます

	常に決めておく（回線ごと）	かけるたびに選ぶ（通話ごと）
通知するとき	NTTに「通常通知」申し込み。	1 8 6 をつけてかける（☞28ページ）
通知しないとき	NTTに「通常非通知」申し込み。	1 8 4 をつけてかける（☞28ページ）

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

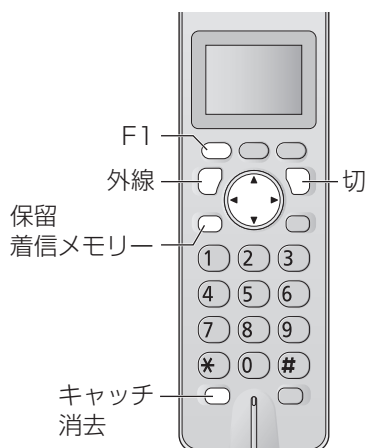
着信メモリー（履歴）を見る・使う（ナンバー・ディスプレイご利用時）

着信メモリーは、親機・子機共通で30件まで。

お知らせ

- 電話番号に184や186をつけてかけるとき（☞63ページ）

（ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞105ページ）

- 電話帳に登録した相手からの着信は
〈親機〉電話番号の代わりに名前を表示します。
  - 電話番号を確認するには ▷ 押す。
〔「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定（☞86ページ）したときと同じ表示に一時的に切り替わり、名前と電話番号を表示します〕

〈子機〉名前と電話番号を交互に表示します。

■ 終わるには 内線/取消 押す
- 途中で終えても「*」は消え、着信メモリーランプが消灯します。

■ 音声案内が流れないようにするには（☞25ページ）

■ 終わるには 切 押す
- 途中で終えても「*」は消えます。

くり返し押す

電話に出なかったとき

＊ 2日14:45
090123456

- 新しい順に表示されます。
- 音声案内が流れます。
- 電話番号の表示されていない部分を見るには 押す。

■ 電話をかけるとき

取る

■ 電話帳に登録するとき

押す 押す （☞42ページ「親機に登録する」名前の入力へ）

■ 消去するとき

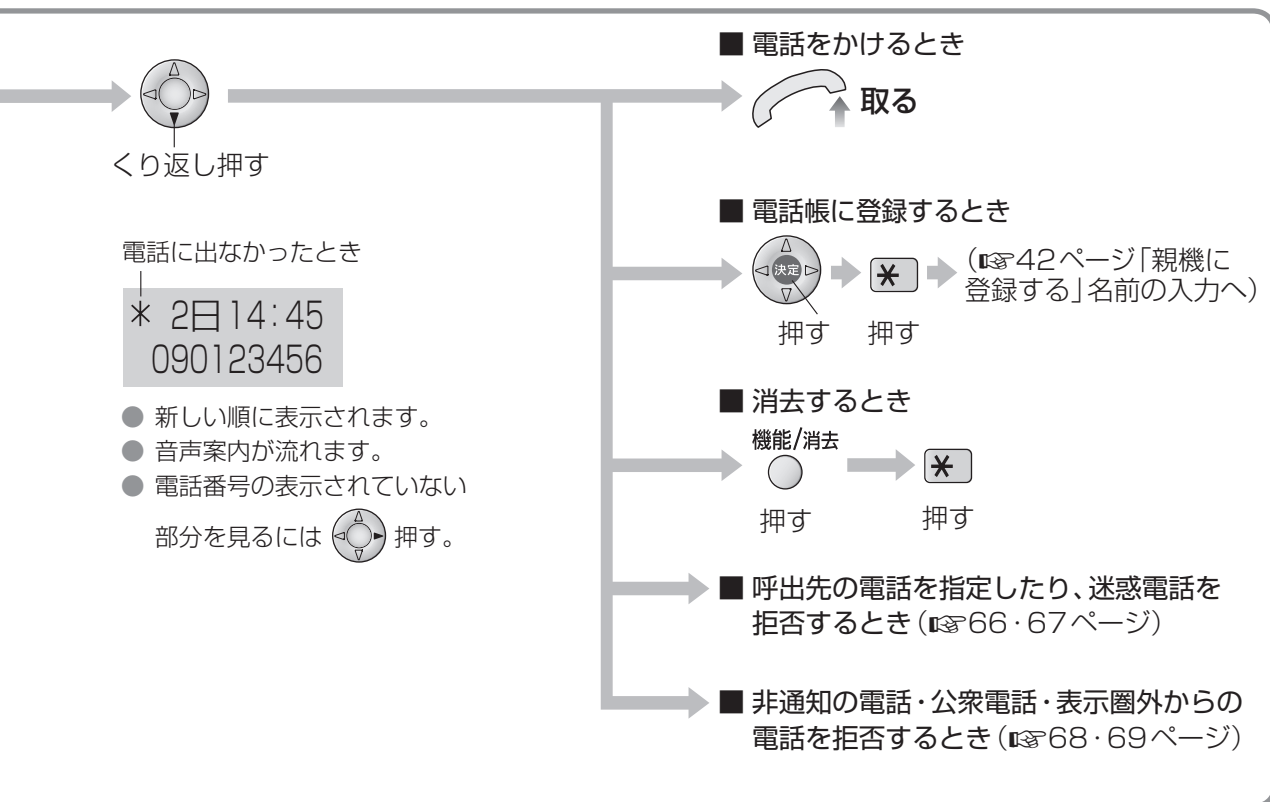
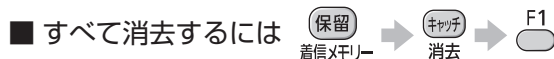
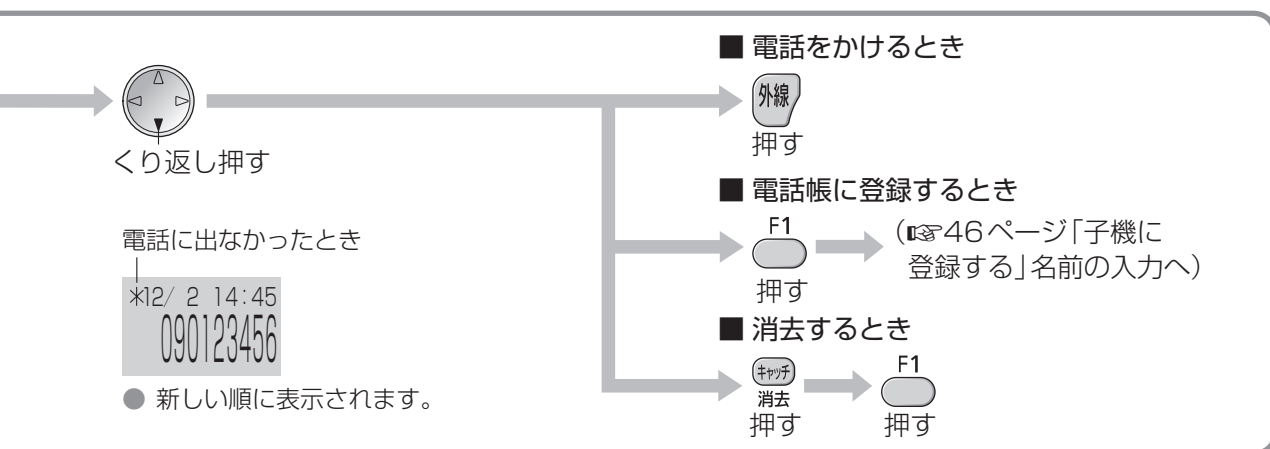
機能/消去

押す 押す

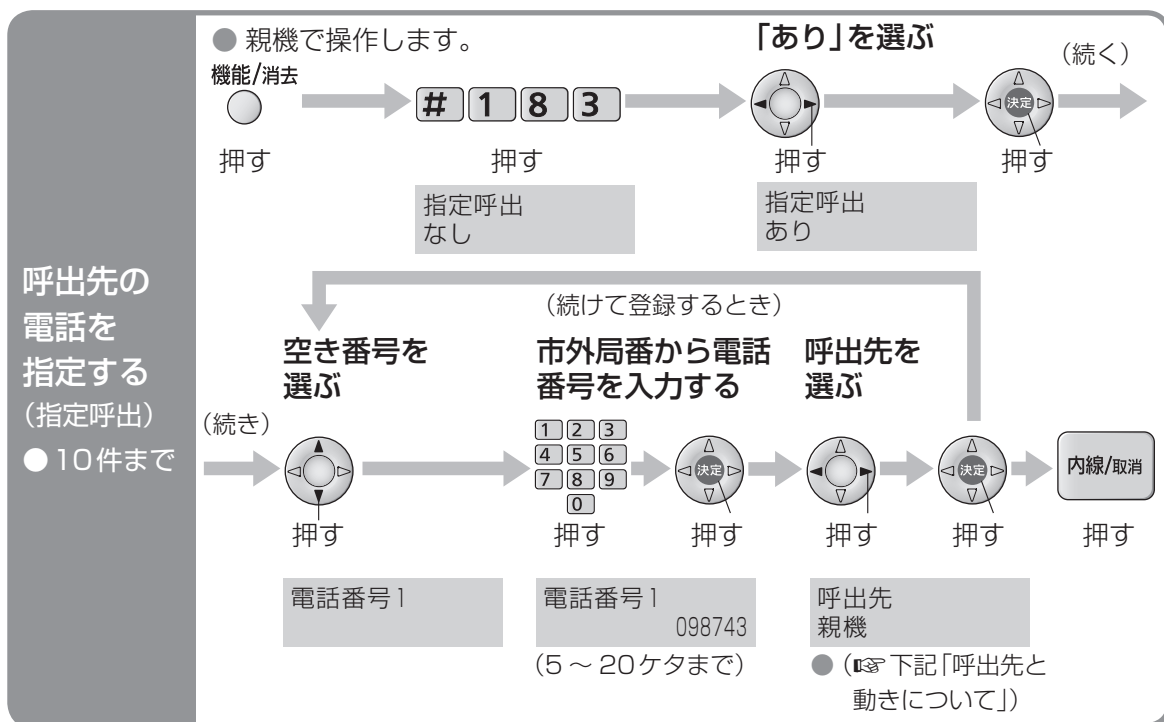
■ 呼出先の電話を指定したり、迷惑電話を拒否するとき（☞66・67ページ）

■ 非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき（☞68・69ページ）

■ すべて消去するには

■ すべて消去するには 保留 着信メモリー キャッチ 消去 F1

ナンバー・ディスプレイサービス

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

● 呼出先と動きについて

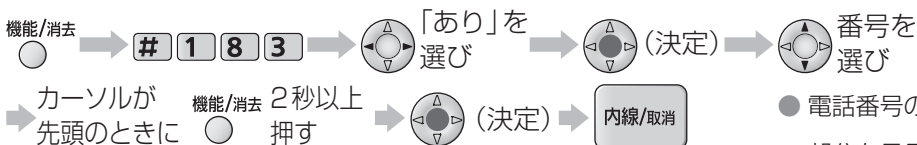
「親機」 ：親機だけ呼び出す（留守セットしているときは、用件を録音できます）※

「子機1」：子機１だけ呼び出す（留守セットしているときは、用件を録音できます）※

（子機が２台以上のときは、子機を選べます）

※留守番電話が応答すると、親機と子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます。

■着信メモリーから登録するとき

■解除するとき

● 電話番号の表示されていない部分を見るときは 押す。

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。

● ドアホン通話中に、指定呼出によりドアホン通話をしていない親機または子機に電話がかかってきたときは、電話を受けることはできません。

● モデムダイヤルインを「あり」に設定すると、上記機能は働きません。

特定の相手からの迷惑電話を拒否する（迷惑電話着信拒否）
●30件まで

● 親機で操作します。

機能/消去 押す → # 1 3 6 押す → 迷惑電話着信拒否 なし

「あり」を選ぶ 押す → 迷惑電話着信拒否 あり → 決定 押す（続く）

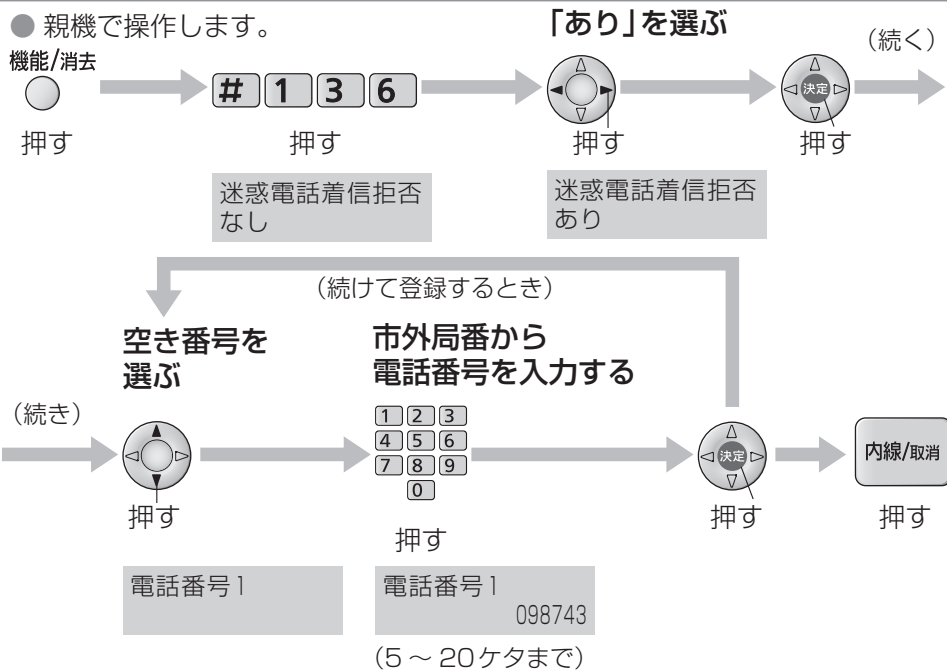
（続き）

空き番号を選ぶ 押す → 電話番号1

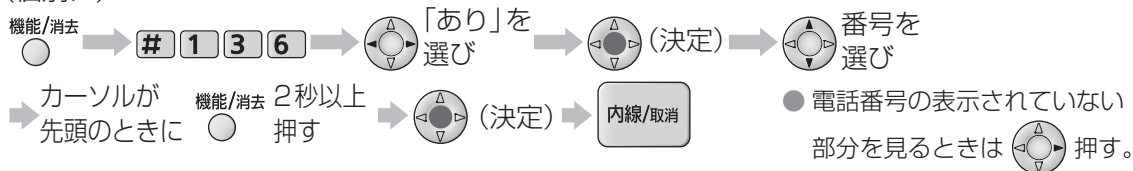
市外局番から電話番号を入力する 押す → 電話番号1 098743

（5～20ケタまで）

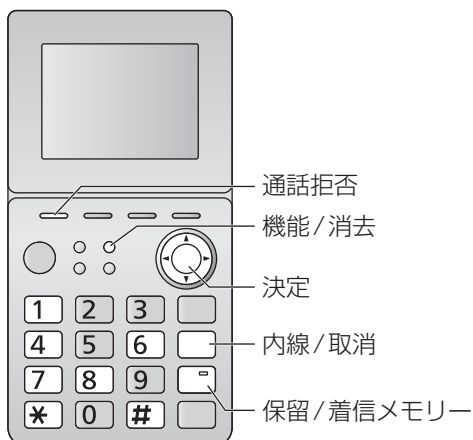
→ 決定 押す → 内線/取消 押す

（続けて登録するとき）

● 拒否した相手から電話があったときは、呼出音は鳴らずに相手に話し中の音（プープー…）が流れます。
● 光回線などに接続する機器によっては、相手に呼出音（プルル・プルル…）が流れることがあります。

■着信メモリーを使って迷惑電話を拒否するとき

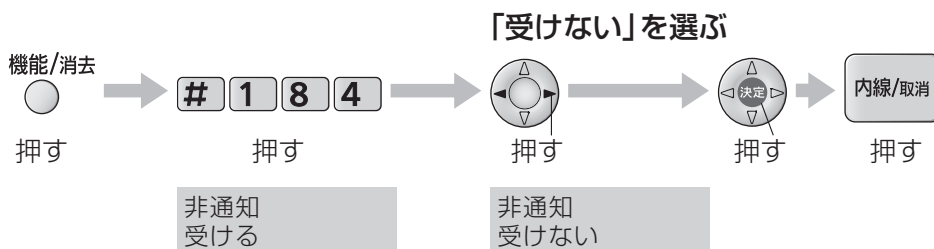
■解除するとき

お知らせ

● 通話拒否したあとに設定することもできます。（☞35ページ）
● キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

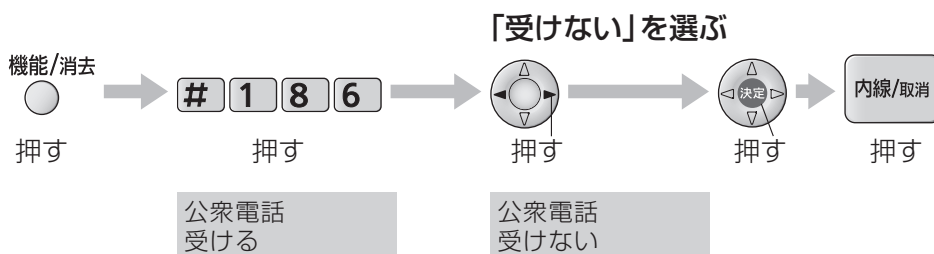
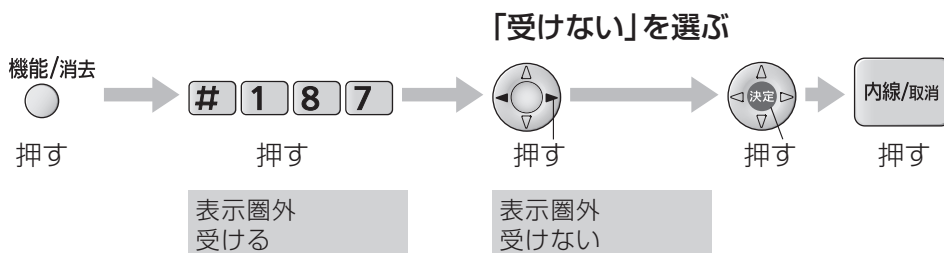
非通知の電話を受けない
（非通知着信拒否/留守応答）

機能/消去 押す → # 1 8 4 押す → 押す（「受けない」を選ぶ）→ 決定 押す → 内線/取消 押す

非通知 受ける	非通知 受けない

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 非通知」と表示されます。
● 非通知の電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑤（☞88ページ）が流れます。

公衆電話からの電話を受けない
（公衆電話着信拒否/留守応答）

機能/消去 押す → # 1 8 6 押す → 押す（「受けない」を選ぶ）→ 決定 押す → 内線/取消 押す

公衆電話 受ける	公衆電話 受けない

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 公衆」と表示されます。
● 公衆電話からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑥（☞88ページ）が流れます。

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 表示圏外」と表示されます。

● 表示圏外からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑦（☞88ページ）が流れます。

● 非通知、公衆電話、表示圏外の設定で、「録音」を選ぶと、留守セットしていなくても留守番電話が応答し、相手の声を確かめてから電話に出られます。（留守番電話が応答すると、親機と子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます）

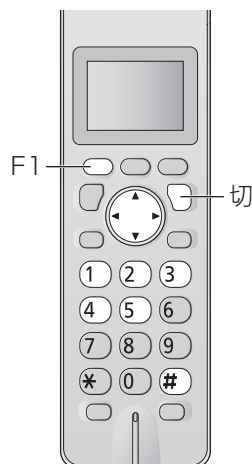
■着信メモリーを使って、非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき

■解除するとき

機能/消去 → それぞれコード番号を押し → 「受ける」を選び → （決定） → 内線/取消

お知らせ

● 通話拒否したあとに設定することもできます。（☞35ページ）

● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても非通知、公衆電話、表示圏外の着信拒否機能は働きません。

相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

親機の電話帳に登録していない相手からの電話を、約８時間受けないようにすることができます。

親機の電話帳に未登録の相手からの電話を一時的に受けない（未登録番号着信拒否/留守応答）

● 設定すると、ディスプレイに「拒否 未登録No.」と表示されます。
● 親機の電話帳に登録していない相手から電話があったときは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑧（☞88ページ）が流れます。

● 「受けない」に設定していても、約８時間後に自動的に解除（設定：受ける）されます。
  ● 「受けない」に設定しているときに、再度設定すると、再設定してから約８時間拒否されます。
● 「録音」を選ぶと、留守セットしていなくても留守番電話が応答し、相手の声を確かめてから電話に出られます。（留守番電話が応答すると、親機と子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます）（次に設定するまで、設定は変わりません。）
● 拒否した相手の電話番号を着信メモリーで確認することができます。（☞64ページ）

■解除するとき

お知らせ

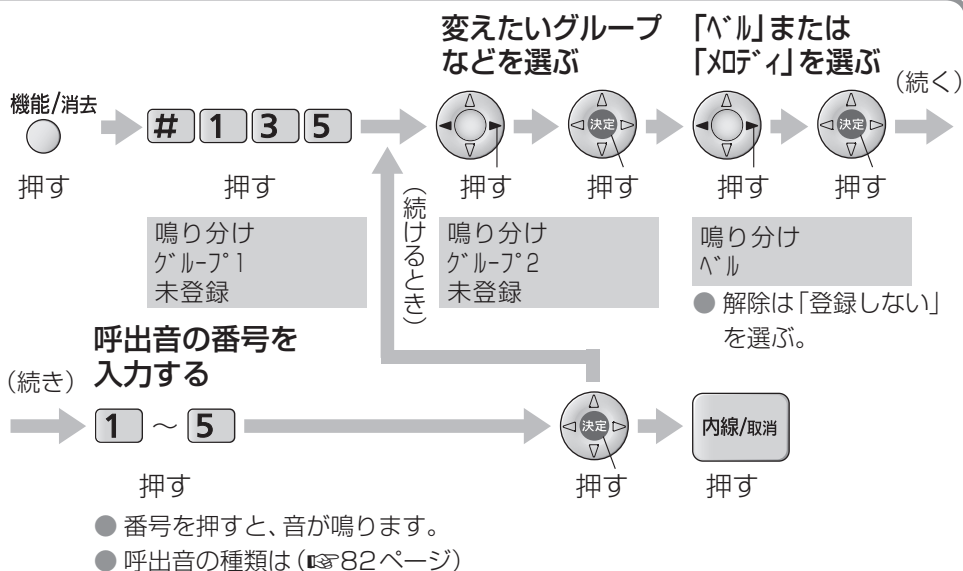
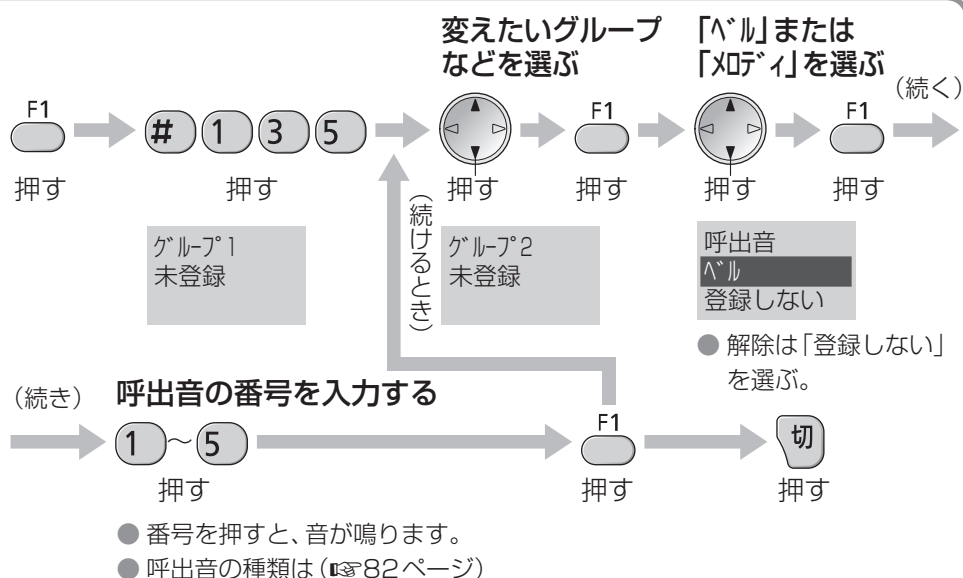
● 親機の電話帳に、５ケタ以上の番号が登録されていないときは、設定できません。
● 親機の電話帳の内容をすべて消去すると、自動的に解除（設定：受ける）されます。
● ４ケタ以内の番号は拒否されません。
● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● 「受けない」に設定しているときに、停電したり、ACアダプターを抜くと解除（設定：受ける）されます。
● モデムダイヤルインで、子機のみに電話がかかってきたときは、上記機能は働きません。

（続く）

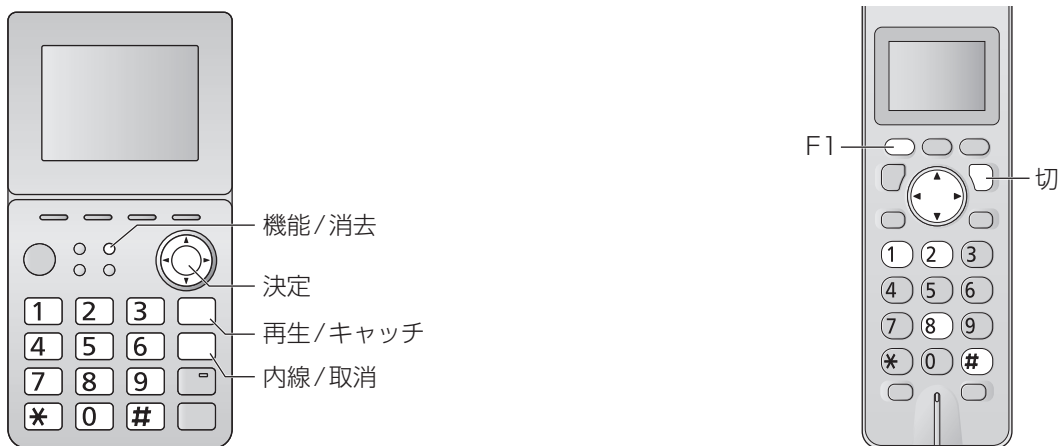
相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉（ナンバー・ディスプレイご利用時）

電話帳のグループ（事前に登録が必要☞42・46ページ）、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに変えられます。

着信鳴り分けを使うには、「着信読み上げ」を解除してください。（☞72ページ「■ 解除するとき」）（お買い上げ時は「着信読み上げ」が設定されています）

- 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、「呼出音を変える」（☞82ページ）で設定した呼出音が鳴ります。着信鳴り分けでは、「呼出音を変える」（☞82ページ）で設定した呼出音以外を選ぶことをおすすめします。（同じ呼出音にすると、区別がつかなくなります）

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中の子機、ドアホン通話中の子機では、上記機能は働きません。

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

着信読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、該当する親機の電話帳のフリガナを読み上げます。子機でも親機の電話帳のフリガナを読み上げます。
  - 「ベル１」→「フリガナの読み上げ」をくり返します。
    例：フリガナが「ﾏﾂｼﾀ ﾀﾛｳ」の場合
    「プルルルルルルル」→「マツシタ　タロウさんです」→「プルルルルルルル」
    →「マツシタ　タロウさんです」…
- 非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知です」、「公衆電話です」、「表示圏外です」と音声でお知らせします。

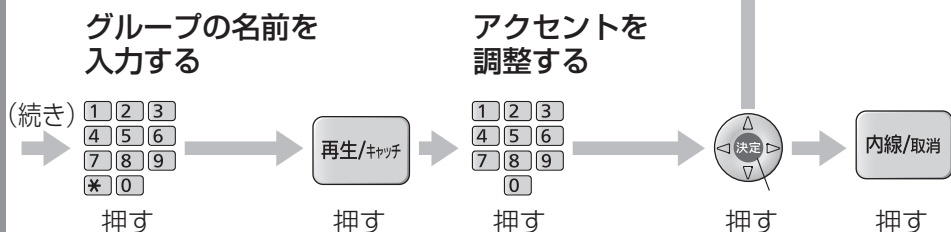
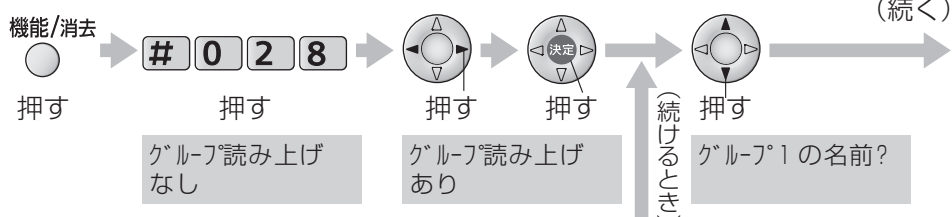
■解除するとき

お知らせ

- 着信読み上げの音量は
  - 呼出音量（☞83ページ）の設定によって変わります。
  - 通常の呼出音に比べて、小さくなります。
- 着信読み上げでの読み上げる内容は、電話帳読み上げと同じです。
  〔読み上げる名前に「さん」をつける／とる〕（☞50ページ）や〔アクセントの位置を変更する〕（☞51ページ）こともできます。
- 子機の着信読み上げが「あり」になっていても、親機の着信読み上げが「なし」になっていると、子機の着信読み上げは働きません。
- 呼出音を変更しても、着信読み上げで鳴る「ベル１」は変更されません。
- 着信読み上げが働いているときは、着信鳴り分け（☞71ページ）は働きません。
- おやすみモードのときは、読み上げません。
- キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

グループ読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

● 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってきたときに、該当する親機の電話帳のグループ名を読み上げるようにすることができます。親機でグループ読み上げを「あり」に設定すると、子機でも親機の電話帳のグループの名前を読み上げます。
- ●「ベル1」→「グループの名前読み上げ」→「フリガナの読み上げ」をくり返します。
  例：グループの名前が「ﾄﾓﾀﾞﾁ」、フリガナが「ﾏﾂｼﾀ ﾀﾛｳ」の場合
  「プルルルルルルル」→「トモダチ」→「マツシタ　タロウさんです」→「プルルルルルルル」→「トモダチ」→「マツシタ　タロウさんです」…

● 「着信読み上げ」を「あり」に設定しておいてください。「なし」に設定するとグループ読み上げは働きません。（☞左ページ）

お知らせ

● グループ読み上げの音量は、呼出音量（☞83ページ）の設定によって変わります。
● グループ読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
● グループの名前に記号を使っていると、その部分は読み上げません。
● グループの名前の小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
● グループの名前を登録していないグループは読み上げません。
● グループの名前を登録すると、親機の電話帳登録時に表示されます。
● おやすみモードのときは、読み上げません。
● キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

モデムダイヤルインサービス

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーとは…

１つの回線で複数の電話番号を使うことができます。
本機のモデムダイヤルイン機能を使うと、ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用することもできます。

■電話がかかってくると…

プルル

番号ごとに設定した親機や子機だけが鳴る

- 親機を呼び出し先に設定すると、留守番電話での応答もできます。
  （留守番電話が応答すると、親機とすべての子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます）
- 呼び出し中は、呼び出し先に設定していない親機や子機では、電話に出られません。

お知らせ

- 本機で設定できるモデムダイヤルイン番号は最大５つです。
- モデムダイヤルインに設定されていない番号にかかってくると、親機とすべての子機の呼出音が鳴ります。
- おやすみモード中は、モデムダイヤルインによる子機の呼び出しはできません。おやすみモード中に子機だけを呼び出す番号にかかってきたときは、電話を受けることができません。
- 外線通話中にキャッチホンが入ってもモデムダイヤルインの設定による呼び出しは働きません。
  外線通話中の親機または子機にキャッチ音が聞こえますので、キャッチホンを受ける操作をしてください。（☞31ページ「キャッチホンを受ける」）
- 迷惑電話着信拒否、非通知着信拒否／留守応答、公衆電話着信拒否／留守応答、表示圏外着信拒否／留守応答（☞67 ～ 69ページ）に設定している相手から電話がかかってきたときは、モデムダイヤルインによる呼び出しは働きません。
- モデムダイヤルインを「あり」に設定すると、指定呼出（☞66ページ）は働きません。
- モデムダイヤルインによる子機のみの呼び出しのときは、留守番電話での応答、未登録番号着信拒否／留守応答（☞70ページ）は働きません。
- ドアホン通話中に、ドアホン通話をしていない親機または子機を呼び出す番号に電話がかかってきたときは、電話を受けることはできません。
- 発信者番号は主番号での通知となります。

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーを利用するには（契約が必要です）

■契約の前にご確認ください。

- 本機では複数の電話番号は同時に通話できません。
- ホームテレホン・構内交換機では使用できません。
- 他サービスとの併用や契約・工事についてのお問い合わせは　NTT 窓口 ☎116（通話料金無料）へ

NTTと契約する（有料） ▶

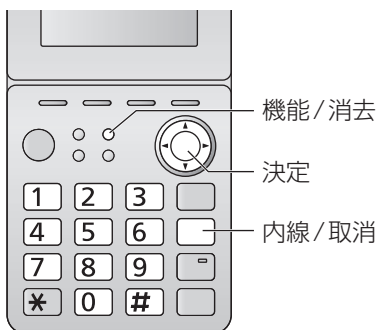
連絡が来る ▶

必ずサービス開始後に設定する（☞右ページ）

お願い

- １回線に複数台接続（☞99ページ）しないでください。（誤動作の原因）
- 本機は「ダイヤルインサービス」には対応していません。「モデムダイヤルインサービス」を利用してください。（ダイヤルインサービス利用時は変更する<有料>）

お知らせ

- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。
- ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは、VoIP アダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。
- 電話がかかってきたときは、つながる（呼出音が鳴る）までに約４ ～ 10秒かかります。
- トールセーバー（☞60ページ）がうまく働かないことがあります。

設定のしかた（モデムダイヤルインサービスまたはマイナンバーご利用時）

呼び出す電話機を設定する

機能/消去 押す → #131 押す
モデムダイヤルイン
なし

→ 「あり」を選ぶ 押す
モデムダイヤルイン
あり

→ 決定 押す （続く）

（続き）

（続けて登録するとき）

設定する番号を選ぶ 押す
電話番号1？
....

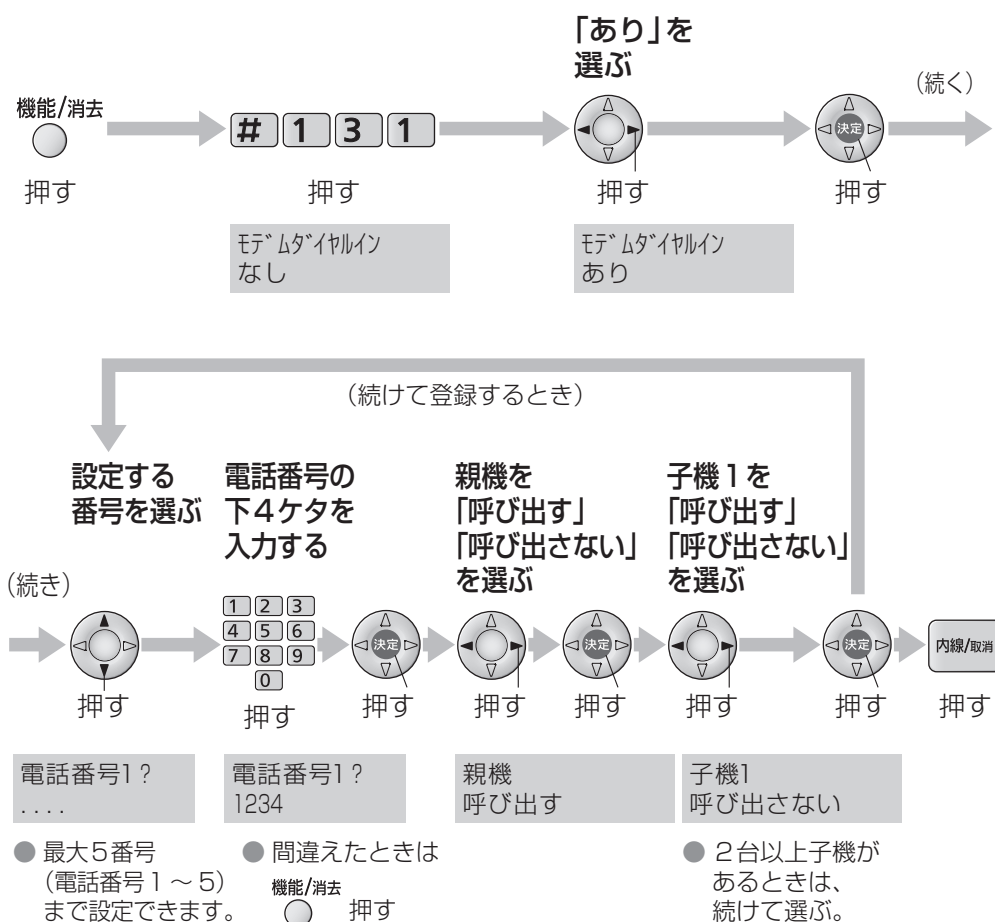
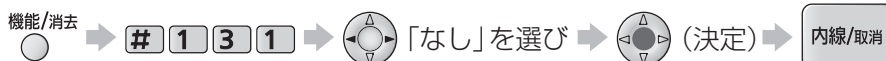
- 最大5番号（電話番号1～5）まで設定できます。

電話番号の下4ケタを入力する 押す → 決定 押す
電話番号1？
1234

- 間違えたときは 機能/消去 押す

親機を「呼び出す」「呼び出さない」を選ぶ 押す → 決定 押す
親機
呼び出す

子機1を「呼び出す」「呼び出さない」を選ぶ 押す → 決定 押す → 内線/取消 押す
子機1
呼び出さない

- 2台以上子機があるときは、続けて選ぶ。

■**利用をやめるには**（NTTへ連絡し、工事終了後に設定する）

お知らせ

- 電話番号1～5には、同じ番号は設定できません。

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため子機の操作ボタンを受けつけないようにできます。

子機での操作をできないようにする	子機のみ	■設定するには 「ピッ」と鳴るまで [#] 3秒以上押す キーロックを 設定しました ● 設定するとディスプレイに と表示します。	■ 解除するには 「ピッ」と鳴るまで [#] 3秒以上押す キーロックを 解除しました

お知らせ

- キーロックを設定すると、
  - 電話をかけることはできません。(「110」「119」などの緊急連絡先にもかけることはできません)
  - 呼出音が鳴っているときに、通話拒否(☞34ページ)やあんしん応答(☞36ページ)の操作をすることはできます。
  - かかってきた電話を受けたり、ドアホンに出ることはできます。
  - 通話中は一時的にキーロックが解除されます。通話を終了すると再度設定されます。
  - 親機の操作はできます。
  - 子機のボタンを押すとディスプレイに次のように表示します。

キーロック解除は
[#] 3秒押す

おやすみモードを使う

おやすみになりたいときや、静かにすごしたいとき、おやすみモードにすると、本機の音を鳴らさないようにできます。

- 毎日指定した時間帯に、おやすみモードをタイマー設定することもできます。(☞78ページ「おやすみタイマー」)
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、特定の相手からの電話を、親機の呼出音を鳴らして留守番電話が応答するようにできます。(☞79ページ)

- おやすみモードのときは
  - 留守セットされます。(☞56ページ)
  - 親機も子機も呼出音(外線・ドアホン)が鳴りません。(内線の呼出音は鳴ります)
  - 着信読み上げ・グループ読み上げは働きません。(☞72・73ページ)
  - 親機のキー確認音は鳴りません。
  - 留守番電話が応答中のスピーカーからの音声は、聞こえません。(☞58ページ)
  - 音声案内などの音声は流れません。(☞25ページ)

おやすみモードにする

■設定するには

[＊] 3秒以上押す
おやすみ(3秒)

おやすみﾓｰﾄﾞを
設定しました

■解除するには

[＊] 3秒以上押す
おやすみ(3秒)

おやすみﾓｰﾄﾞを
解除しました

- おやすみモードのときは、ディスプレイに ☾ と表示し、(留守) が点灯します。

- 「新しい用件が 録音されました」と表示されたときは

- [再生/ｷｬｯﾁ] 押す(新しい用件が再生されます。新しい用件が録音されていなければ、すべての用件が再生されます)(☞57ページ)

お知らせ

- おやすみモードのときは、次の機能は働きません。
  - 用件転送(☞61ページ)
  - ドアホンワープ(☞95ページ)
  - モデムダイヤルインによる子機の呼び出し
    (モデムダイヤルインで呼出先が子機のみの場合は、留守番電話の応答もできません)
- おやすみモードのときに、用件録音・通話録音のメモリーがいっぱいになると、新しい用件は録音されません。
- おやすみモードのときに留守セットを解除する(親機は (留守)、子機は F2 ➡ (0)、詳しくは☞57ページ)と、おやすみモードも解除されます。
- おやすみモードを設定していても、並列接続(☞99ページ)した電話機の呼出音は鳴ります。
  (本機が応答すると呼出音は止まります)

おやすみモードを使う（続き）

おやすみモードにする時間帯を設定する（おやすみタイマー）

おやすみタイマーを設定する

機能/消去 押す → # 1 1 7 押す

おやすみタイマー
なし

「あり」を選ぶ

押す → 決定 押す →（続く）

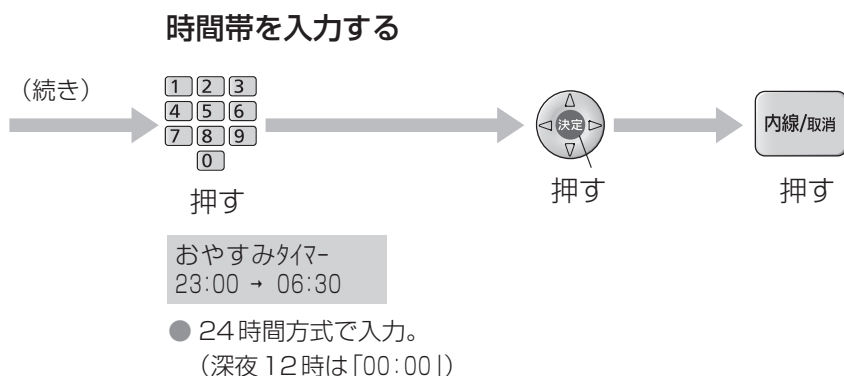
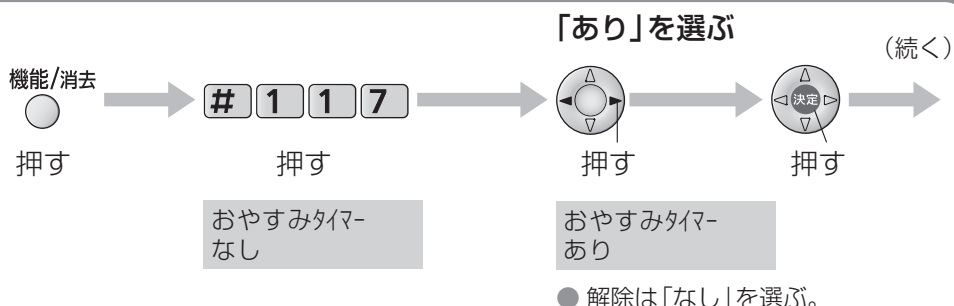
おやすみタイマー
あり

● 解除は「なし」を選ぶ。

時間帯を入力する

（続き）→ 押す（ダイヤルボタン）→ 決定 押す → 内線/取消 押す

おやすみタイマー
23:00 → 06:30

● 24時間方式で入力。
（深夜12時は「00:00」）

● 設定した時間帯は、ディスプレイに と表示し、留守 が点灯します。
● おやすみタイマーの設定時間帯の中で上記操作をした場合は、開始時間が過ぎているため、＊ を3秒以上押しておやすみモードにしてください。

お知らせ

● おやすみタイマー中に、＊ を3秒以上押すと、おやすみモードは解除されます。
（おやすみタイマーは解除されません）
● ＊ を押しておやすみモードに設定したときも、おやすみタイマーの終了時間になると、おやすみモードは解除されます。
● ディスプレイに表示される時刻がずれていると、おやすみタイマーがはたらく時間帯もずれます。
ずれているときは、日付・時刻を設定し直してください。（☞22ページ）
● おやすみタイマーを設定した状態で停電があり、復旧した時刻がおやすみタイマーの時間帯でない場合は、＊ でおやすみモードに設定されていても解除されます。また、日付・時刻が初期値に戻ったときは（☞109ページ）、おやすみタイマーは働きません。日付・時刻を設定し直してください。

おやすみモード中、特定の相手のみ呼出音を鳴らす（ナンバー・ディスプレイ利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手のみ登録できます。
- 登録した相手から電話があったときは、呼出音が鳴り、留守番電話が応答します。

呼出音を鳴らす相手を登録する（おやすみ特定着信）
●9件まで

機能/消去 押す → #189 押す → 「あり」を選ぶ 押す → 決定 押す →（続く）

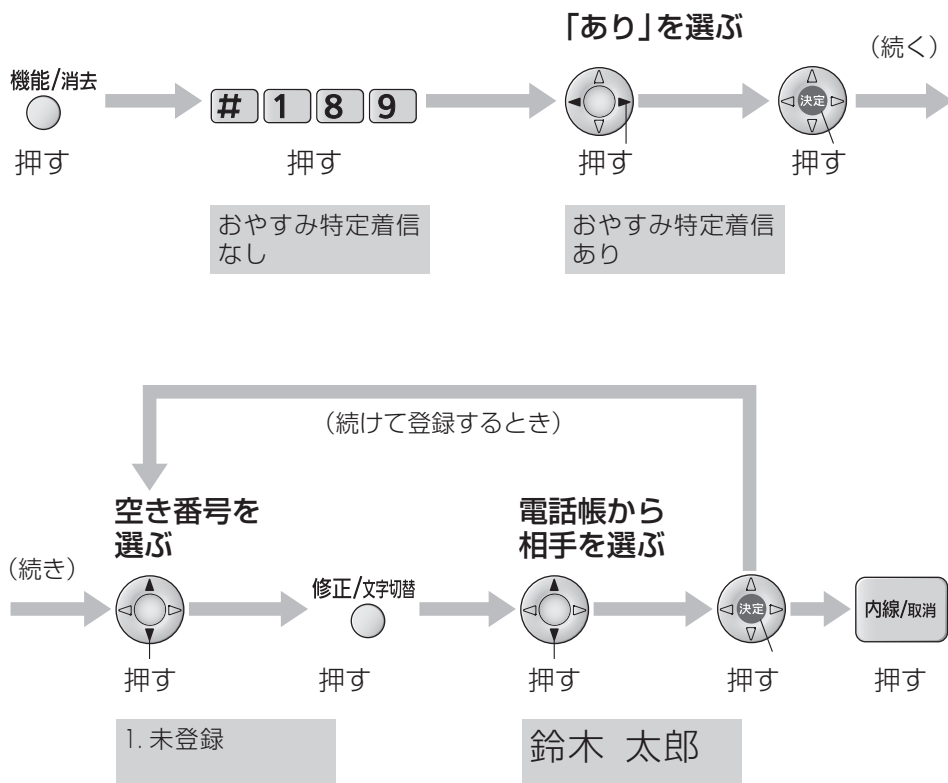
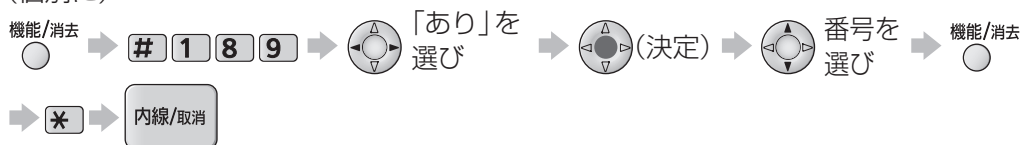
おやすみ特定着信
なし

おやすみ特定着信
あり

（続き）→ 空き番号を選ぶ 押す → 修正/文字切替 押す → 電話帳から相手を選ぶ 押す → 決定 押す → 内線/取消 押す

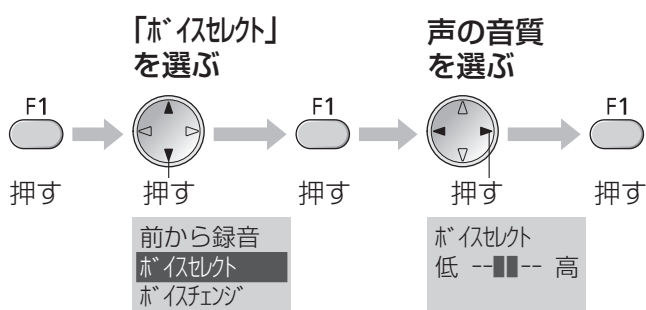
（続けて登録するとき）

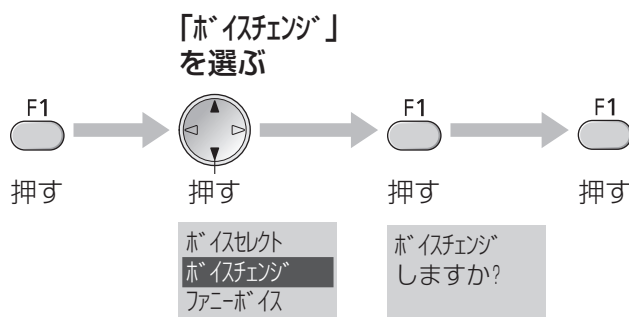
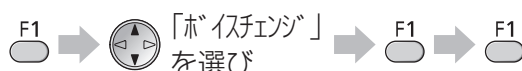
1. 未登録

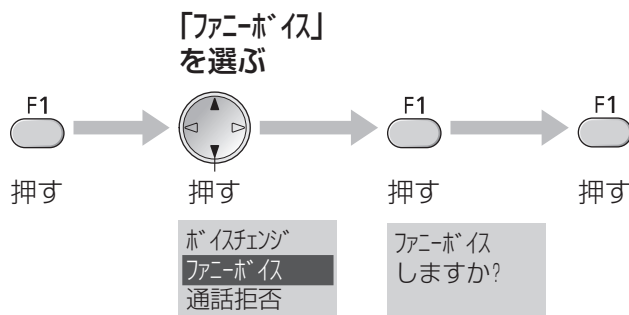
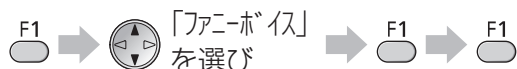
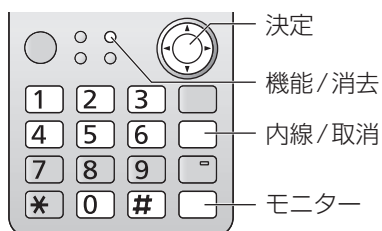
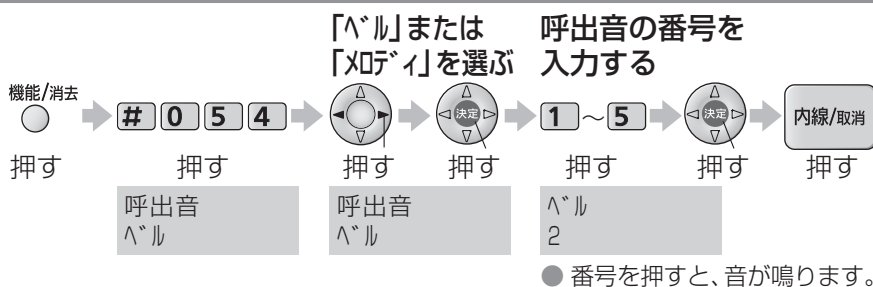
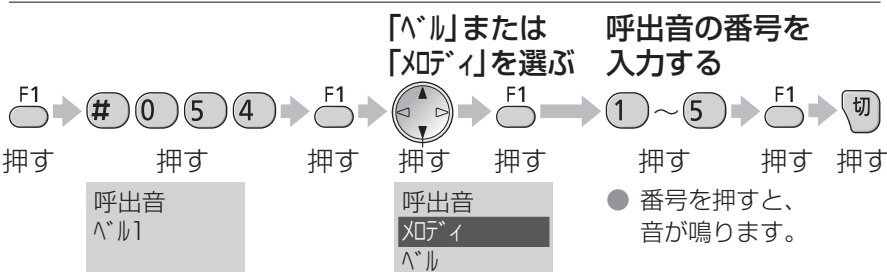
鈴木　太郎

■解除するとき

お知らせ

- 親機の電話帳を修正・消去すると、おやすみ特定着信で登録した番号も修正・消去されます。
- モデムダイヤルインで子機のみ呼び出す番号にかかってきたときは、留守番電話は応答せずに呼出先の子機のみ呼び出します。
- おやすみ特定着信に登録する相手を電話帳から選んでいるときに、電話番号を確認するには ◁ 押す。
〔「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定（☞86ページ）したときと同じ表示に一時的に切り替わり、名前と電話番号を表示します〕

音の設定 音質

相手の声の音質を変える（相手の声が聞きとりにくいときなど）

- スピーカーホンでの通話、内線電話、ドアホン通話では使えません。
- 次に設定するまで、設定は変わりません。

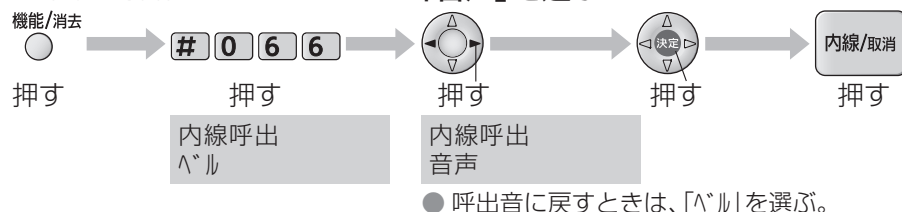
自分の声を低く変える（迷惑な相手に対応するときなど）

■通話中に解除するとき

自分の声を高く変える（会話をより楽しくしたいときなど）

■通話中に解除するとき

音の設定 呼出音・音量

呼出音を変える

■呼出音の種類

	呼出音の番号	内　容
ベル	1～5	5種類のベル
メロディ	1	JUPITER
	2	ヴァルキューレの騎行
	3	CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）
	4	くるみ割り人形

● 内線電話／ドアホンの呼出音は変更できません。

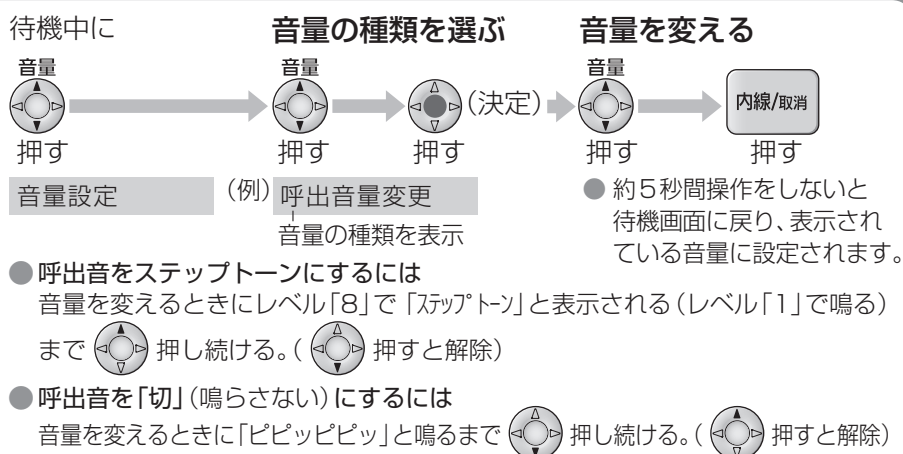
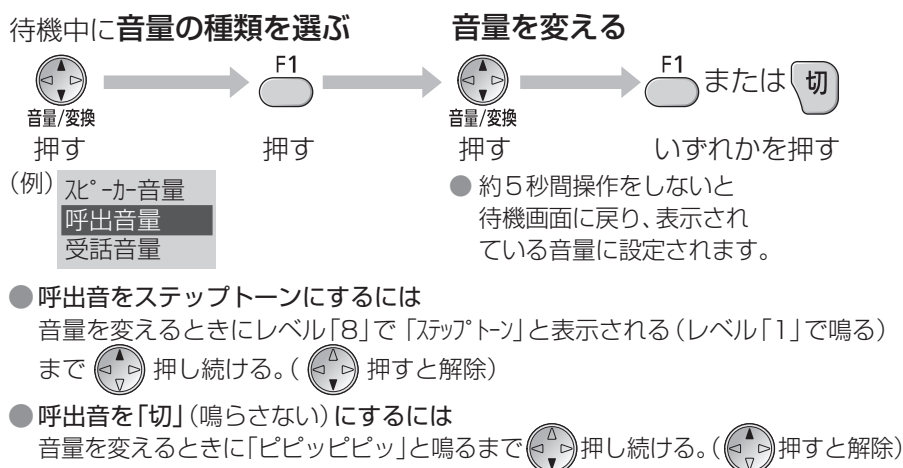
● 「着信読み上げ」（☞85ページ）が働いているときは、固定の着信音（ﾍﾞﾙ1）が鳴ります。

内線電話の呼び出しかたを変える

〈かける側の操作〉　内線電話をかけて呼出音が2回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。

〈受ける側の操作〉　内線電話の呼出音が1回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って（子機は充電台から取り、内線 押して）話してください。

● 外の相手と通話中に、通話していない親機や子機から内線電話をかけるときは、音声で呼びかけることはできません。（呼出音が鳴ります）

音の大きさを変える

音量の種類	変えられるとき	変えられる範囲
呼出音量 (外線/内線/ドアホン)	呼出音が鳴っているとき/待機中	8段階+ ステップトーン+「切」
受話音量	通話中/待機中	(親機)3段階 (子機)6段階(特大含む)
スピーカー音量	(親機) [モニター] を押したとき/保留中/留守電再生中/音声内線呼出中(受ける側)/待機中 (子機) [スピーカーホン] を押したとき/留守電再生中/音声内線呼出中(受ける側)/待機中	(親機) 9段階 (子機) 6段階

● 呼出音が鳴っているとき・通話中・留守電再生中など(待機中でないとき)に、音量を変えるには
〈親機〉 押す　〈子機〉 押す
● 内線電話/ドアホンの呼出音は、「切」にしても最小で鳴ります。
● 親機のスピーカー音量はレベル「0」にしても、次回使うときは「2」の音量になります。

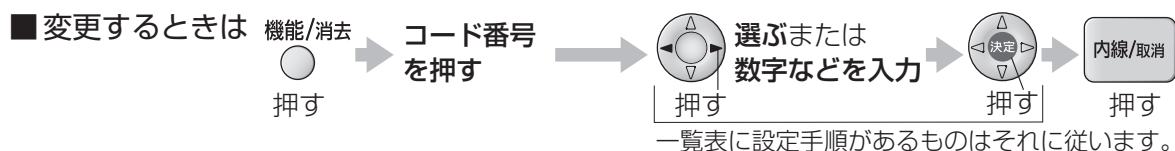
■ステップトーンについて

電話がかかってきたときに、呼出音量がレベル「1」から「8」まで1段階ずつ大きくなります。
● ドアホンの呼出音は、「ステップトーン」にしてもレベル「4」の音量で鳴ります。

親機の機能一覧

● お買い上げ時は、[　　　]枠の値に設定されています。

■変更するときは 機能/消去 押す ➡ コード番号を押す ➡ 押す 選ぶまたは数字などを入力 ➡ 押す ➡ 内線/取消 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
最初の設定	現在の日時〈日付・時刻〉	#001	年・月・日・時刻を入力	22
	電話回線の設定〈電話回線種別〉	#079	[自動]、ﾌﾟｯｼｭ、20、10	21
呼出音とベル回数	親機の呼出音〈呼出音〉	#054	ﾍﾞﾙ　：[1]、2、3、4、5 ﾒﾛﾃﾞｨ：1、2、3、4	82
	外出先から留守セットできるようにする〈在宅応答〉	#112	[なし]、留守、あり ● 留守：呼出音が15回鳴ったあと、自動的に留守セットされる。 ● あり：呼出音が15回鳴ったあと、応答メッセージ中に暗証番号を押す。	60
	留守時、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数〈留守着信呼出音の回数〉	#121	2、[4]、6、9、ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ ● ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ（☞60ページ）	–
	本機の音を鳴らさない時間帯を設定〈おやすみタイマー〉	#117	あり、[なし] ● あり：時間帯を設定	78
音声の設定	ダイヤルした番号を音声で読み上げる〈読み上げダイヤル〉	#130	[あり]、なし	25
	電話帳を検索するときに登録されたフリガナを読み上げる〈電話帳読み上げ〉	#132	[あり]、なし	50
	電話帳を使うときなどに操作案内をする〈音声案内〉	#167	[あり]、なし	25
電話帳の設定	親機の電話帳の内容を子機に転送〈電話帳転送〉	#143	転送先を選ぶ ➡ 内容を選ぶ	52
	親機の電話帳の内容をすべて消去〈電話帳全消去〉	#144	（決定）➡ *	–
留守番電話の設定	外出先から操作時の暗証番号〈暗証番号〉	#006	4ケタの数字を入力	60
	用件1件あたりの録音時間〈用件録音時間〉	#030	[2分]、最大、応答専用 ● 応答専用（☞87ページ）	58
	留守電リモート再生で一度聞いた用件の再生〈留守電リモート再生〉	#127	繰り返し（聞くたびにすべて再生する） [1回]（一度聞いた用件を再生しない）	61
	用件を外出先に転送〈用件転送〉	#142	あり（転送先登録）、[なし]	61

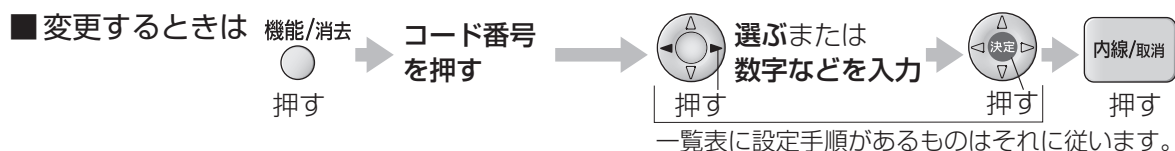
（続く）

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
留守番電話の設定	自分の声で応答メッセージを作る〈自作応答録音〉	#147	録音する	59
	自作メッセージを消す〈自作応答消去〉	#148	（決定）→ *	59
	応答メッセージを選ぶ〈留守応答メッセージ〉	#128	自動、固定1、固定2 ● 自動：自動切替（自作メッセージ優先）	58 59
	用件をすべて消す〈用件全消去〉	#163	（決定）→ *	56
	留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く〈留守音声モニター〉	#074	あり、なし	58
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイサービスを利用〈ナンバー・ディスプレイ〉	#133	自動、あり、なし（やめるとき）	63
	キャッチホン・ディスプレイサービスを利用〈キャッチホン・ディスプレイ〉	#137	あり（する）、なし（しない）	63
	相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉	#135	電話帳のグループ（1～9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定	71
	誰からかかってきたかを音声でお知らせ〈着信読み上げ〉	#182	あり、なし ● あり：電話帳のフリガナ・非通知・公衆電話・表示圏外を読み上げ。	72
	かかってきた電話のグループ名を音声でお知らせ〈グループ読み上げ〉	#028	あり、なし ● あり：電話帳のグループ（1～9）ごとに設定。 「着信読み上げ」が「あり」のときのみ働きます。	73
	非通知の電話に出ない〈非通知着信拒否／留守応答〉	#184	受ける、録音（留守番電話で応答）、受けない（拒否）	68
	公衆電話からの電話に出ない〈公衆電話着信拒否／留守応答〉	#186	受ける、録音（留守番電話で応答）、受けない（拒否）	68
	表示圏外の電話に出ない〈表示圏外着信拒否／留守応答〉	#187	受ける、録音（留守番電話で応答）、受けない（拒否）	69
	親機の電話帳に未登録の電話に約8時間出ない〈未登録番号着信拒否／留守応答〉	#188	受ける、録音（留守番電話で応答）、受けない（約8時間拒否）	70
	呼出先の電話を指定する〈指定呼出〉	#183	あり、なし	66
	特定の相手からの電話を受けない〈迷惑電話着信拒否〉	#136	あり（拒否する相手を設定）、なし	67
	おやすみモードのとき、特定の相手からの電話に、呼出音を鳴らして受ける〈おやすみ特定着信〉	#189	あり（呼出音を鳴らす相手を設定）、なし	79

親機の機能一覧（続き）

● お買い上げ時は、［　　］枠の値に設定されています。

■ 変更するときは 機能/消去 押す → コード番号を押す → 押す 選ぶまたは数字などを入力 → 押す → 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
接続機器の設定	子機を増やす〈子機増設〉	# 1 2 3	増設番号を選ぶ	96
	子機を減らす〈子機減設〉	# 1 7 8	減設番号を選ぶ	96
	中継アンテナを登録する〈中継アンテナ設定〉	# 1 0 1	減設＝1、増設=2	97
	ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを登録する〈ワイヤレスアダプター機能〉	# 1 6 4	減設＝1、増設=2	92
	ドアホンを使わなくなったとき〈ドアホン〉	# 1 6 0	［自動］、なし（使わなくなったとき）	91
	外出先でドアホンを受ける〈ドアホンワープ〉	# 1 6 2	［なし］、留守（留守時）、あり（すべて） ● 留守・あり：転送先を登録。	95
その他の設定	ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	# 0 5 8	［あり］（鳴らす）、なし（鳴らさない）	－
	電話帳検索・着信メモリー検索・ダイヤル・着信・通話・待機時の文字表示サイズ〈文字表示サイズ切替〉	# 0 3 7	［大］、ふつう ● 大：「ふつう」に比べて縦・横 1.5 倍で表示。 （電話帳検索・着信メモリー検索・再ダイヤルなどの操作中に、相手の名前のみ表示して、電話番号を表示しないことがあります。 ◎ を押すと、「ふつう」に設定したときと同じ表示に一時的に切り替わり、名前と電話番号を表示します）	29 62 64 79
	液晶ディスプレイのコントラストを調整する〈LCD コントラスト〉	# 0 5 2	濃く、やや濃く、［ふつう］、やや薄く、薄く	－
	複数の電話番号を使う〈モデムダイヤルイン〉	# 1 3 1	あり、［なし］	75
	光回線（ひかり電話）、ADSL やISDN 回線に接続する〈TA ／スプリッタ〉	# 1 7 2	オン、［オフ］ ● 「オン」に設定すると、電話の声をやや小さくして、反響を抑えます。	98 99
	携帯電話への通話料金を選ぶサービスを利用〈選んでケータイ〉	# 1 9 8	あり、［なし］ ● あり：NTT東日本、NTT西日本、その他（事業者識別番号を登録）	26

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
その他の設定	IP電話解除番号を登録する〈IP電話解除機能〉	# 1 9 9	あり（IP電話解除番号登録）、なし	26
	内線電話を音声で呼び出す〈内線呼出〉	# 0 6 6	ベル、音声	82
	すべてお買い上げ時の設定に戻す〈出荷時設定〉	# 1 1 1	（決定）➡ ＊ ･･･▶（決定）	10

■ すべての機能を表示するには（「子機減設」は表示されません）

応答専用について（☞84ページ「用件録音時間」）

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件を録音したくないときに選びます。
電話がかかってくると、相手にメッセージ②または④（☞88ページ）が流れ電話が切れます。

■ 自作の応答メッセージを録音するとき（☞59ページ）
次のようなメッセージを録音してください。

（例）
ただいま外出しております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

メッセージ一覧

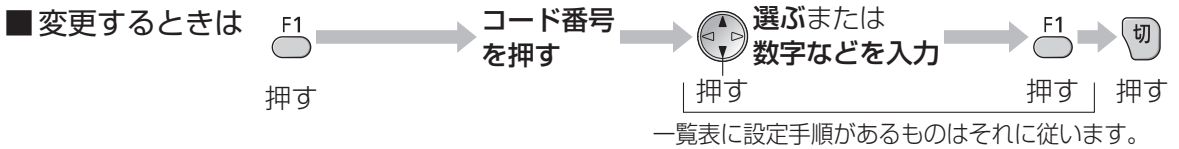
本機の状態によってメッセージ①～⑪は自動的に切り替わります。選択することはできません。
〔固定の応答メッセージ（☞59ページ）を切り替えることはできます〕

メッセージ番号	メッセージ内容	ページ
メッセージ①	ただいま電話に出ることができません。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	58
メッセージ②	ただいま電話に出ることができません。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	58
メッセージ③	ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	58
メッセージ④	ただいま留守にしております。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	58
メッセージ⑤	あなたの電話番号は通知されていません。 おそれいりますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直しください。	35・68
メッセージ⑥	公衆電話からはおつなぎできません。おそれいりますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。	35・68
メッセージ⑦	表示圏外からの電話はおつなぎできません。	35・69
メッセージ⑧	おそれいりますが、あなたの電話番号からはおつなぎできません。	70
メッセージ⑨	おそれいりますが、この電話はおつなぎできません。	34・35・37
メッセージ⑩	ただいま迷惑電話対応モードになっています。お名前をおっしゃってください。	36
メッセージ⑪	呼び出しましたが近くにおりません。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	60

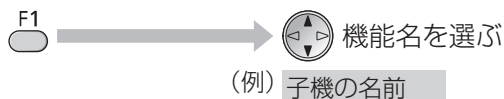
子機の機能一覧

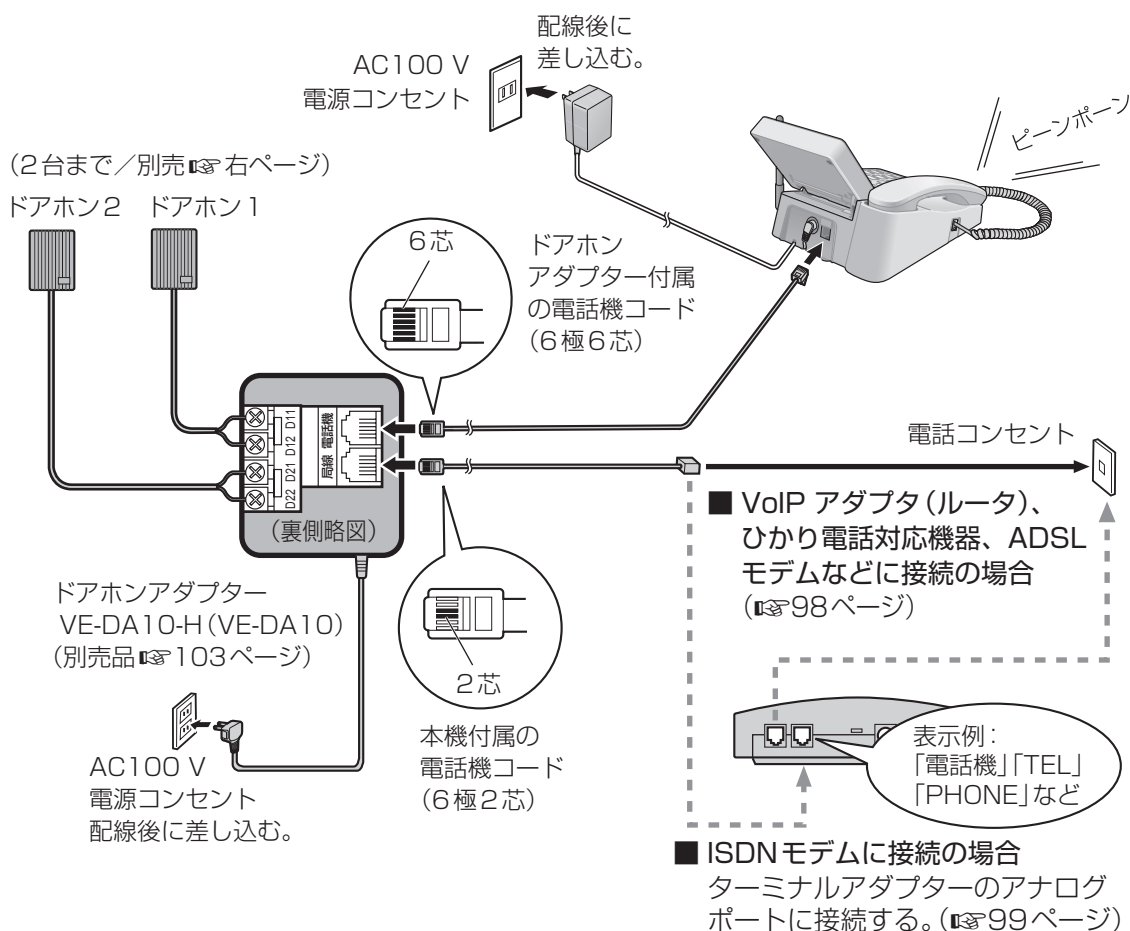
- お買い上げ時は、［　　］枠の値に設定されています。

■変更するときは　F1 押す → コード番号を押す → 選ぶまたは数字などを入力（押す）→ F1 押す → 切 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
子機に名前を付ける（内線呼出時に相手側に表示）〈子機の名前〉	#002	F1 → 名前・フリガナを入力	24
子機の呼出音〈呼出音〉	#054	F1 押す　ベル：［1］、2、3、4、5　メロディ：1、2、3、4	82
充電台から取るだけで電話を受ける〈オフフック応答〉	#009	あり、［なし］ ● なし：外線、内線、スピーカーホンで受ける。	–
どのキーを押しても電話を受ける（（カーソルキー）切 F1 F2 あんしん応答（ミュート）以外）〈エニーキーアンサー〉	#064	［あり］、なし ● なし：外線、内線、スピーカーホンで受ける。	28
ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	#058	［あり］（鳴らす）、なし（鳴らさない）	–
保留中、4秒ごとに「ピーッ」と鳴らす〈保留通知音〉	#069	［あり］（鳴らす）、なし（鳴らさない）	31
充電台から取るだけで電話をかける〈クイック通話〉	#008	あり、［なし］	–
ナンバー・ディスプレイサービスで相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉	#135	電話帳のグループ（1～9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	71
誰からかかってきたかを音声でお知らせ〈着信読み上げ〉	#182	［あり］、なし ● あり：親機の電話帳に登録されているフリガナ・非通知・公衆電話・表示圏外を読み上げ。	72
留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く〈留守音声モニター〉	#074	［あり］、なし	58
子機の電話帳の内容を親機または別の子機に転送〈電話帳転送〉	#143	転送先を選ぶ → 内容を選ぶ	52
子機の電話帳の内容をすべて消去〈電話帳全消去〉	#144	F1 → F1	–
子機を増やす（先に親機の設定が必要）〈子機増設〉	#123	F1 → F1	96
すべてお買い上げ時の設定に戻す〈出荷時設定〉	#111	F1 → F1 → F1 …… → F1	10

ディスプレイを見ながら機能を選ぶ

メッセージ一覧／子機の機能一覧

ドアホンアダプターを使って **ドアホンを接続する**

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合は、別売品のドアホンアダプターを使わず、ワイヤレスで本機とドアホン親機を接続できます。(☞92ページ)

■接続後、ドアホンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください

● 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
(ドアホン1:「ピーンポーン」 ドアホン2:「ピンポーン ピンポーン」)

■取付工事と接続について

ドアホンアダプターの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

● テレビドアホンに接続する場合は、テレビドアホンの説明書をお読みください。
● ホームテレホンに接続するとき、ドアホン機能は使えません。
● ドアホンアダプターを使ったドアホンの接続と、ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンの接続は同時には接続できません。

以下のドアホン・テレビドアホンが接続できます

（2008年10月現在）

■ ドアホン［パナソニック製品］

品番：

VL-568★	VL-568D★	VL-568DA★	VL-568G★	VL-568K★
VL-586P★	VL-582★	VL-582A★	VL-583★	VL-584D★
VL-585D★	VL-594★	VL-568KA	VL-568R★	VL-568S
VL-568U★	VL-580D★	VL-581D	VL-592N★	VL-593★
VL-594A				

■ テレビドアホン［パナソニック製品］

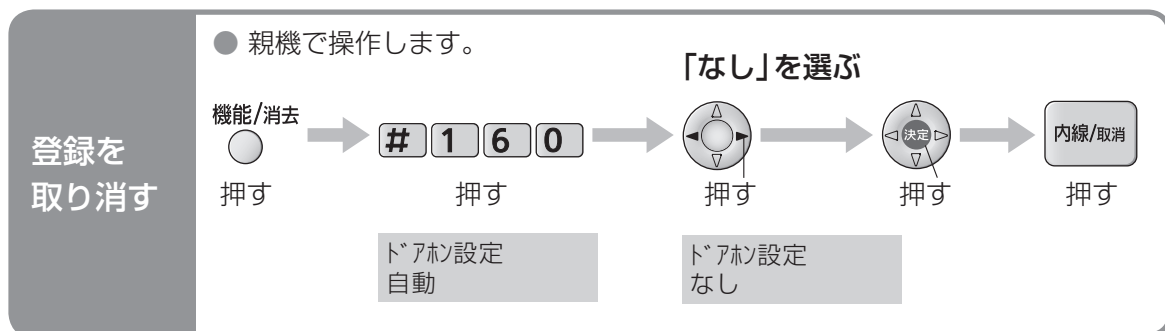
品番：

VL-V150KP-T★	VL-V150X-T★	VL-V160X-T★	VL-V160KP-T★
VL-V161AKP-K★	VL-V161X-T★	VL-V161KP-T★	VL-V180KP-K★
VL-V163KP-K★	VL-V163X-K★	VL-V186KP-K★	VL-V186X-K★
VL-SW100K★	VL-SW100MK★	VL-SW102K★	VL-SW102AK
VL-SV190KP	VL-SV190UX	VL-SV104K★	VL-SV188KP
VL-SV188X	VL-SV888XAP	VL-SW150K	VL-SW130K
VL-SV130K	VL-SV190X	VL-SWN350KL	VL-SV30X
VL-SV30XDP	VL-SV31KL		
HA-S61BK-T★	HA-S62BK-TS★		

★マーク付きの品番は、生産完了品です。

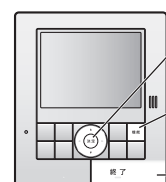
ドアホンとの接続をやめるとき

お知らせ

● 再度ドアホンに接続するときは、「ﾄﾞｱﾎﾝ設定」を「自動」に設定したあと、接続してください。

ワイヤレスアダプター機能を使って

ドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを使うと、別売品のドアホンアダプターを接続しなくても、ドアホンとの通話ができます。

- 別売品のドアホンアダプターを使って、接続するドアホンの場合は（☞90ページ）
- ドアホン１の呼出音は「ピーンポーン」、ドアホン２の呼出音は「ピンポーン ピンポーン」と鳴ります。

親機でドアホン親機を登録する

- 親機・ドアホン親機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

機能/消去 押す → # 1 6 4 押す → 決定 押す → 「増設」を選ぶ 2 押す

ワイヤレスアダプター設定	減設=1 増設=2	ドアホン親機を 操作してください

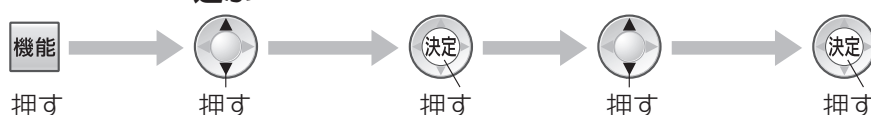
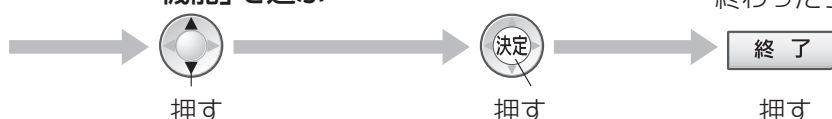
- ドアホンアダプターを使ったドアホン接続は、自動的に解除されます。

ドアホン親機で登録する

- 親機の操作後、２分以内にドアホン親機を操作してください。

■ VL-SWN350KL の場合

機能 押す → 「登録／減設（削除）」を選ぶ 押す → 決定 押す → 「登録」を選ぶ 押す → 決定 押す

→ 「ワイヤレスアダプター機能」を選ぶ 押す → 決定 押す → 終わったら 終了 押す

- 登録が完了すると「ピーッ」と鳴ります。
- 登録後、ドアホンの呼出ボタンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください。
  - 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
- 登録後は、設置場所で電波状態を確認してください。（テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。）

■ その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合

テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。
- 中継アンテナを設置するとき
  - ドアホン親機と電話親機の間には、中継アンテナは使えません。
  - 設置できる中継アンテナの台数は、本機とテレビドアホン全体で2 台までです。
  - 本機で登録する番号とテレビドアホンで登録する番号は、違う番号にしてください。（同じ番号にすると使えません）
- ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホン接続と、ドアホンアダプターを使ったドアホン接続は、同時には接続できません。

以下のテレビドアホンが接続できます

［パナソニック製品］　（2008 年10 月現在）

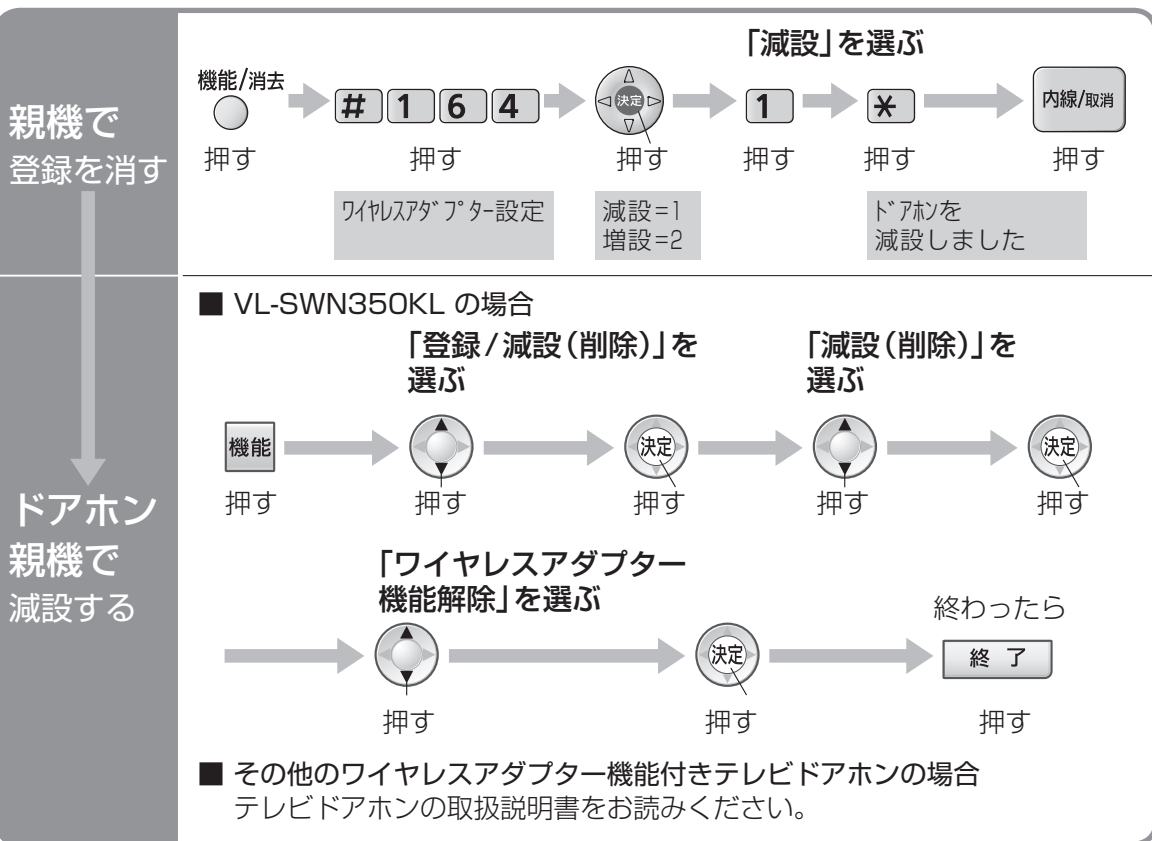
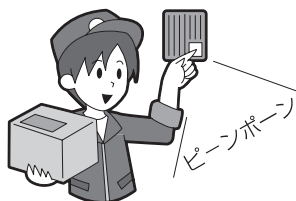
品番：

VL-SV130K	VL-SW150K	VL-SW230シリーズ※1	VL-SW250K※1
VL-SW130K	VL-SW200K※1★	VL-SV230シリーズ※1	VL-SWN350KL※2

※1接続できるドアホン（玄関子機）は1台のみです。
※2接続できるドアホン（玄関子機）は3台ですが、3台目（ドアホン3）からの呼び出しや通話はできません。
★マーク付きの品番は、生産完了品です。

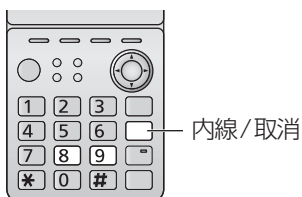
お知らせ

- 接続できるワイヤレスドアホンアダプター機能付きテレビドアホン（ドアホン親機）は1台のみです。

ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンとの接続をやめるとき（減設）

ドアホンに出る

来客があったとき

親機で

1 「ピーンポーン」と鳴ったら
受話器を取り、話す

2 終わったら
受話器を戻す

内線/取消

子機で

1 「ピーンポーン」と鳴ったら
充電台から取り、
内線 **押し、話す**

2 終わったら
切 **押す**
（充電台に戻す）

■ ドアホンとの通話中に電話がかかってきたとき（ドアホンとの通話を切って出る）
〈親機〉 戻す ➡ 取る　〈子機〉 切 ➡ 外線

電話中に来客があったとき

電話を切って出る	親機	電話中にドアホンが鳴ったら 戻す ➡ 取る ➡ **来客と話す**
	子機	電話中にドアホンが鳴ったら 切 押す ➡ 内線 押す ➡ **来客と話す**
電話を保留して出る	親機	電話中にドアホンが鳴ったら 内線/取消 押す ➡ **来客と話す** ➡ 内線/取消 押す ➡ **電話に戻る** ● 電話は保留されます。 ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。
	子機	電話中にドアホンが鳴ったら 内線 押す ➡ **来客と話す** ➡ 外線 押す ➡ **電話に戻る** ● 電話は保留されます。 ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。

■ 本機からドアホンに呼びかけるには

〈親機〉 受話器を取り、内線/取消 ➡ 8（ドアホン1）または 9（ドアホン2）

〈子機〉 内線 ➡ 8（ドアホン1）または 9（ドアホン2）

お知らせ

● 次のことは、できません。
  - ● 子機のスピーカーホンでのドアホン通話。
  - ● ドアホン・親機・子機の3者通話。
  - ● ドアホンとの通話を録音する。
  - ● ドアホンとの通話を（子機や親機に）まわす。
  - ● 留守セット中、来客者の声を録音する。

● 相手と交互に話してください。（同時に話すと途切れることがあります）

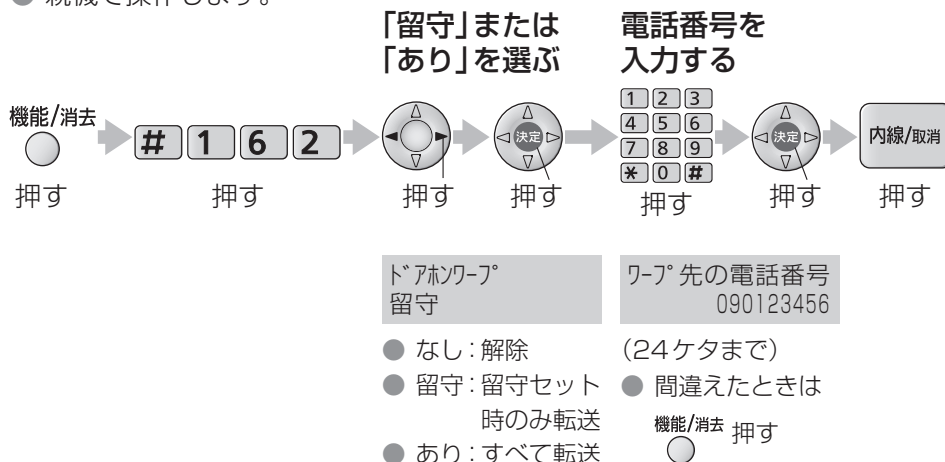
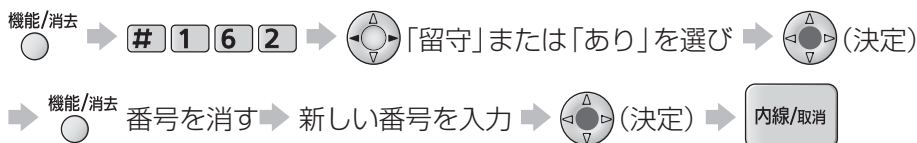
● ドアホン通話中に、モデムダイヤルインや指定呼出により、ドアホン通話をしていない親機または子機に電話がかかってきたときは、電話を受けることはできません。

外出先から ドアホンに出る （ドアホンワープ）

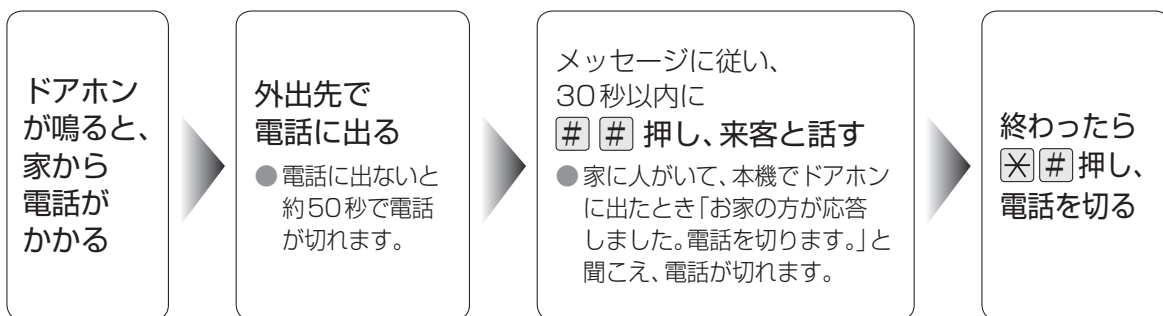
外出先から携帯電話などでドアホンに出るための準備

ドアホンからの呼び出しを、自動的に携帯電話などに転送します。

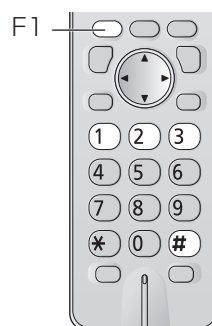
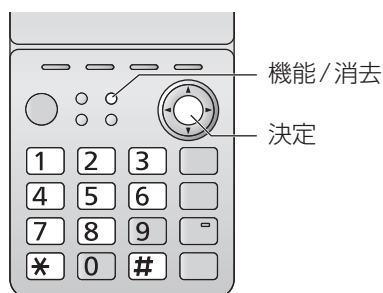
■ ワープ先（転送先）を変更するときは

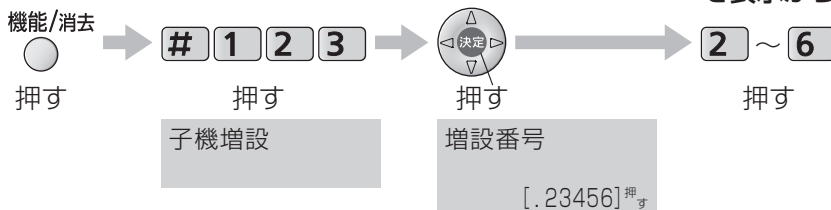
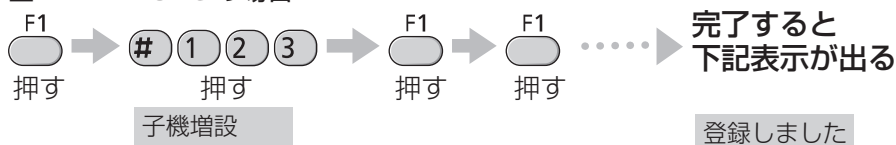
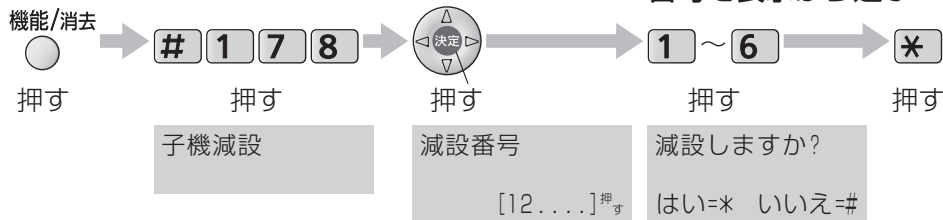
→ 機能/消去 番号を消す → 新しい番号を入力 → （決定） → 内線/取消

- フリーダイヤルの番号には転送できません。
- おやすみモードのときは、できません。（☞77ページ）
- トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機に転送してください。

外出先での操作

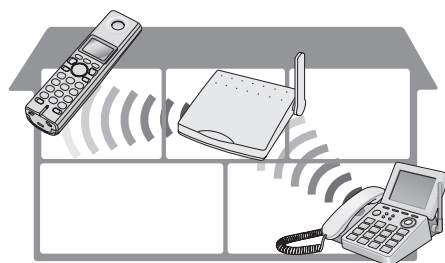
1. ドアホンが鳴ると、家から電話がかかる
2. 外出先で電話に出る
   - 電話に出ないと約50秒で電話が切れます。
3. メッセージに従い、30秒以内に # # 押し、来客と話す
   - 家に人がいて、本機でドアホンに出たとき「お家の方が応答しました。電話を切ります。」と聞こえ、電話が切れます。
4. 終わったら ＊ # 押し、電話を切る

お知らせ

- 転送するたびに、転送先までの電話料金がかかります。
- 電話回線がプッシュ回線のとき、ドアホン呼出から約15秒後に電話がかかってきます。（ダイヤル回線は時間がかかるため、おすすめできません）
- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターのアナログポートは、相手の応答時に極性反転するものを使用してください。（詳しくはターミナルアダプターの各メーカーへ）
- 終わるときに ＊ # を押すと、トーン信号（ピッポッパッ）がドアホンの相手にも聞こえます。

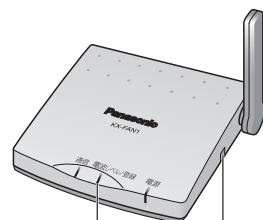
別売品の **子機を増やす** 増設・減設

■ 増やせる子機は

- 別売品をお使いください。(☞103ページ)
- VE-GP53DL：あと5台まで。VE-GP53DW：あと4台まで。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機によって使える機能が異なることがあります。

■ 子機を減らすとき（減設）

別売品の **中継アンテナを設置する**

親機と子機の距離が離れていたり、壁などの障害物（☞9ページ）があって、下記のような場合は、中継アンテナの設置をおすすめします。

- 子機での通話が途切れるとき。
- 子機に「圏外」と表示して使えないとき。

（上記イラストはイメージです）

中継アンテナ

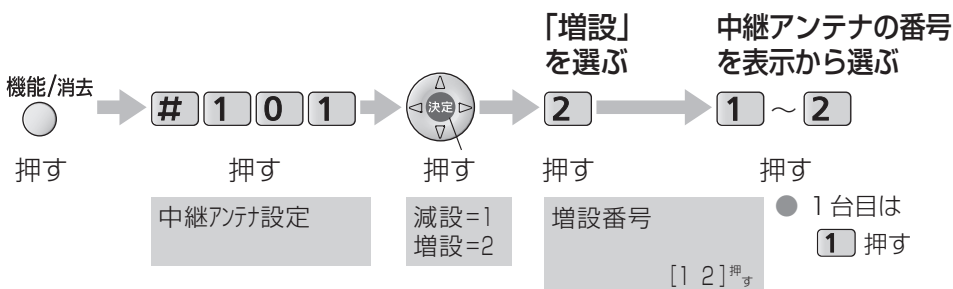
- 別売品（☞103ページ）
- 2台まで。

電波レベル／登録ランプ　登録ボタン

親機で中継アンテナを登録する

- 親機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

機能/消去 押す → # 1 0 1 押す（中継ｱﾝﾃﾅ設定） → 決定 押す（減設=1 増設=2） → 「増設」を選ぶ 2 押す（増設番号 [1 2]押す） → 中継アンテナの番号を表示から選ぶ 1 ～ 2 押す

- 1台目は 1 押す

中継アンテナで登録する

- 親機の操作後、2分以内に中継アンテナを操作してください。

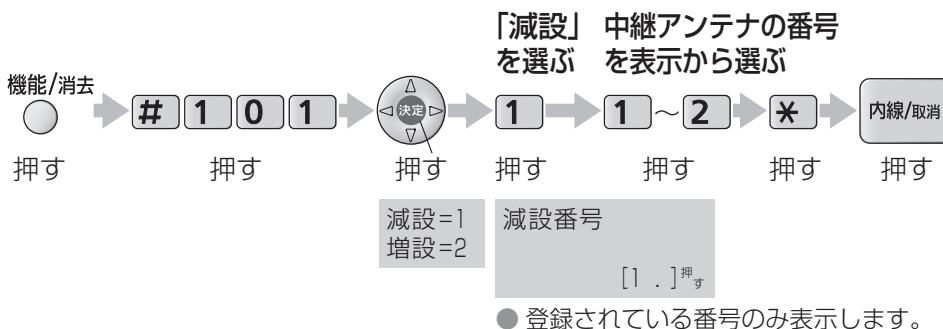
ACアダプターを接続し、電源を入れる → 登録 **約3秒以上押す**

- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

■ 中継アンテナの使用をやめるとき（減設）

親機で登録を消す

機能/消去 押す → # 1 0 1 押す → 決定 押す（減設=1 増設=2） → 「減設」を選ぶ 1 押す（減設番号 [1 .]押す） → 中継アンテナの番号を表示から選ぶ 1 ～ 2 押す → ✱ 押す → 内線/取消 押す

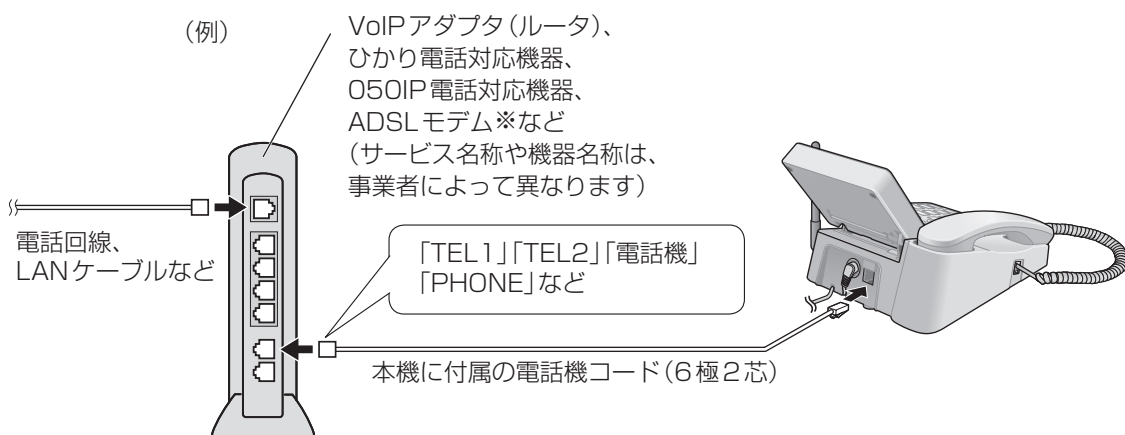
- 登録されている番号のみ表示します。

お知らせ

- 設置のしかたなど、詳しくは中継アンテナの取扱説明書をお読みください。

いろいろな接続

光回線(ひかり電話)やADSLに接続するとき

本機は、NTT のアナログ回線規格に準拠しております。
光回線や IP 電話回線でご利用の場合、接続環境や接続機器によっては、正しく動作しないこともあります。
その場合は、光回線や IP 電話の事業者にお問い合わせください。

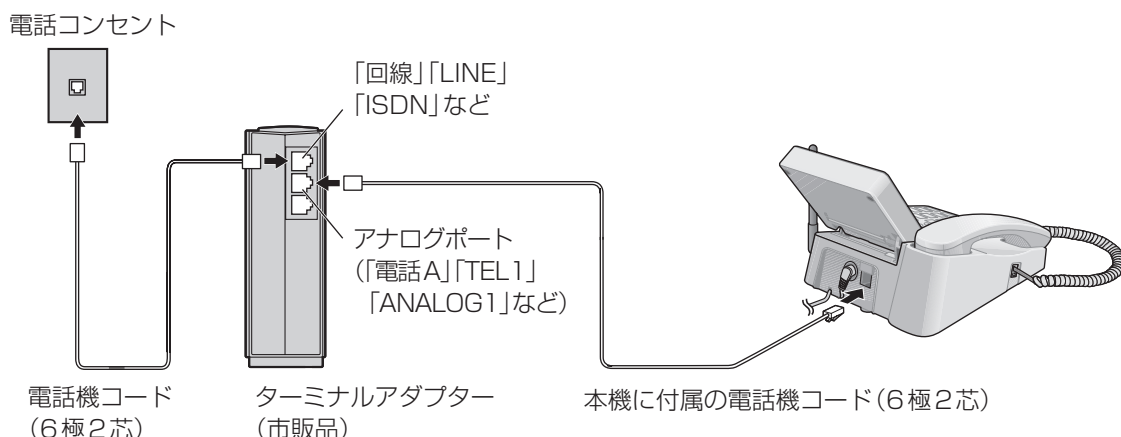
- 接続のしかたは、光回線やADSLの事業者にお問い合わせください。

※ ADSLは、スプリッタ(市販品)などが必要な場合があります。

■ 本機の「TA/スプリッタ」の設定を「オン」にする(☞86ページ)

■ ひかり電話の追加番号(マイナンバー)サービスを利用するときは(☞74ページ)、VoIPアダプタ(ルータ)などの取扱説明書も合わせてお読みください。

■ 困ったときは

症状	対処
● 電話をかけられない。(フリーダイヤル・天気予報など)	回線を手動で設定してください。(☞21ページ)
● 携帯電話にかけられない。	ひかり電話では、「選んでケータイ」は使えません。解除してください。(☞26ページ)
● 上記を行ってもかけられない。 ● 音量が小さい、雑音が多い。 ● ナンバー・ディスプレイで相手の電話番号が表示されない。 ● 携帯電話に電話をかけると、相手に「非通知」と表示される。	<ADSLの場合> 本機を電話コンセントに直接つないで確認してください。 正常の場合は、ADSLの事業者に相談してください。 <光回線の場合> 光回線の事業者に相談してください。

ISDN回線に接続するとき

■ 本機の「TA ／スプリッタ」の設定を「ｵﾝ」にする（☞86ページ）

■ 接続したら回線の設定を「ﾌﾟｯｼｭ」にする（☞21ページ）

■ こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。

- i・ナンバー、ダイヤルインを利用する。
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
- 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。
  （リバース〈極性切替〉スイッチとDSUを切り離すスイッチを確認）

ホームテレホンに接続するとき

- 接続できるホームテレホン（生産完了品）
  - パナソニック ホームテレホンシステム108・208
  - システムホームテレホン
- すでに上記を設置されている方のみ、SLTアダプター〔品番：VJ-6153（生産完了品）〕を利用して接続できます。接続方法は、SLTアダプターの取扱説明書をお読みください。
- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルインは使用できませんので、設定を解除してください。（☞63・75ページ）

1回線に複数台接続するとき（並列接続）

- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルイン、マイナンバーを利用しているときは、並列接続しないでください。
  （誤動作の原因になります）
- コードレスタイプの電話機を並列接続すると、子機が使えなくなることがあります。

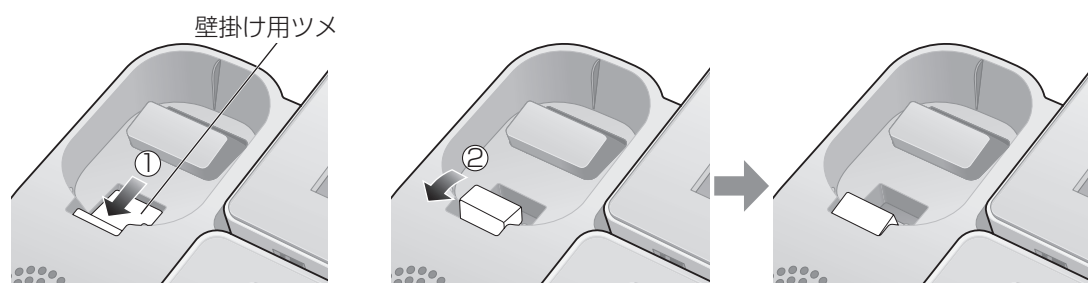
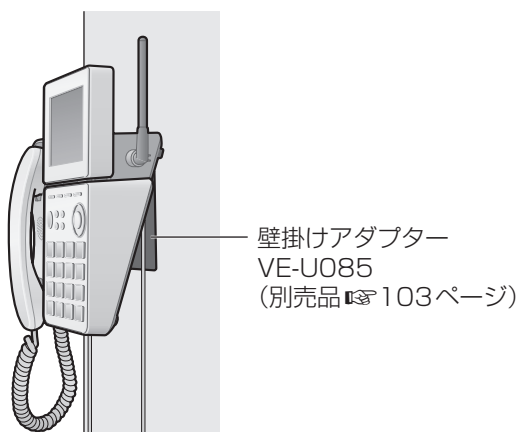
親機を壁（柱）に掛ける

別売品の「壁掛けアダプター」（☞103ページ）で親機を壁掛けできます。

● よくご利用になる方の目の高さぐらいにディスプレイがくるように取り付けることをおすすめします。（低い位置に取り付けると、ディスプレイが見えにくくなります）

壁掛け用ツメを起こす

①の矢印の方向に押し込む。

起き上がってきた部分を、②の矢印の方向に止まるまで押す。

2 壁掛けアダプターの取付説明書に従って、壁（柱）に取り付ける

● アンテナや受話器（受話器コード）が他のものにあたらないように、上部下部それぞれに適度なスペースを確保しておいてください。

⚠ 注意

壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

● 石こうボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付ける。

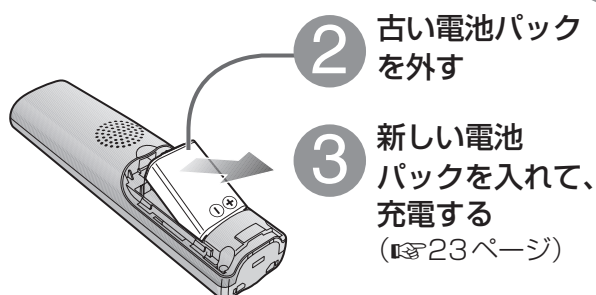
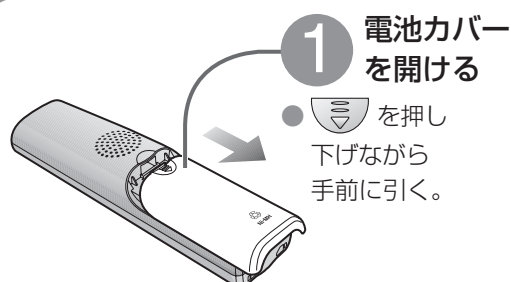
お手入れ

お手入れするときは、ACアダプターや電源プラグをコンセントから抜いてください。

● お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

子機の電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。充電完了まで充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。

(☞23ページ)

■ 別売品(KX-FAN51)を使う (☞右ページ)
- 仕様:ニッケル水素電池・DC 3.6 V・650 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  - (社)電池工業会小形二次電池再資源化推進センター および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

(社)電池工業会ホームページ http://www.baj.or.jp/

- リサイクル時のお願い
  - 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

別売品 （ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は2008年10月現在のものです。

品　名	品　番	希望小売価格
コードレス子機用電池パック お買い上げの販売店にて お取り寄せとなります。	KX-FAN51	2,310円（税抜2,200円）
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	10,500円（税抜10,000円）
中継アンテナ	KX-FAN1	12,600円（税抜12,000円）
壁掛けアダプター	VE-U085	1,050円（税抜1,000円）

■ **増設子機** （品番の「-W」などは色を表します。「-W」：ホワイト、「-S」：シルバー、「-K」：ブラック）

品　番	希望小売価格	品　番	希望小売価格
KX-FKN511-W	21,000円（税抜20,000円）	KX-FKN526-W	14,700円（税抜14,000円）
KX-FKN512-S	22,050円（税抜21,000円）	KX-FKN527-K	16,800円（税抜16,000円）
KX-FKN513-S	16,800円（税抜16,000円）	KX-FKN527-W	16,800円（税抜16,000円）
KX-FKN514-W	16,800円（税抜16,000円）	KX-FKN530-W	27,300円（税抜26,000円）
KX-FKN515-S	16,800円（税抜16,000円）	KX-FKN531-W	27,300円（税抜26,000円）
KX-FKN516-S※	16,800円（税抜16,000円）	KX-FKN550-S	21,000円（税抜20,000円）
KX-FKN521-S	18,900円（税抜18,000円）	KX-FKN550-W	21,000円（税抜20,000円）
KX-FKN523-S	14,700円（税抜14,000円）	KX-FKN551-W	29,400円（税抜28,000円）
KX-FKN524-S	14,700円（税抜14,000円）	VL-W603	29,400円（税抜28,000円）
KX-FKN526-S	14,700円（税抜14,000円）	VL-W606	29,400円（税抜28,000円）

※付属の子機と同じ性能、仕様です。その他の増設子機は仕様、機能が異なります。

- KX-FKN511、KX-FKN521、KX-FKN530、KX-FKN550、KX-FKN551は、音声での内線呼び出しができません。（☞39・82ページ）
- KX-FKN511、KX-FKN521、KX-FKN530、KX-FKN531、VL-W603は、子機の電話帳を別の子機へ転送できません。（☞52ページ）
- KX-FKN550、KX-FKN551は、電話帳がありません。

仕様

親　機

項目	仕様
電源	ACアダプター （品番：PQLV207JP） AC100 V（50 Hz/60 Hz） （DC 6.5 V）（500 mA）
消費電力	待機時　：約1.8 W 最大時　：約5.3 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約90×165×226 mm （アンテナ除く）
質量	約750 g
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %
適用回線	電話回線 （ダイヤル回線・プッシュ回線） 新電電（NCC）回線
直流抵抗値	350 Ω ※1
留守番電話	応答メッセージ ：デジタル録音方式 　オリジナル（約16秒） 　固定内蔵 留守番録音 ：デジタル録音方式 合計録音時間 ：最大約12分 ※2

子　機

項目	仕様
電源	専用ニッケル水素電池 （品番：KX-FAN51） （DC 3.6 V）（650 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約171×44.5×33.5 mm
質量	約157 g（電池パック含む）
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %
無線通信方式	2.4 GHz 周波数 ホッピング方式
使用時間	連続通話時間：約5時間 ※3 待受時間　　：約150時間 ※3
充電時間	約10時間 ※4
使用可能距離	約100 m ／見通し距離

子機用充電台

項目	仕様
電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	待機時：約0.5 W （子機を充電台から外しているとき） 充電時：約1.2 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約34×72.5×100.5 mm
質量	約160 g
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %

※1　直流抵抗値が300 Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。
※2　録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
※3　充電完了した状態で、使用環境温度が20 ℃のとき
※4　使用環境温度が20 ℃、電源電圧がAC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

	こんなとき	原因と対応	ページ
電話	電話を かけられない	● 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。	21
		● 電話機コードの接続を確認してください。	18
		● 子機の場合は、「キーロックの設定」をしていませんか？ → (#) を3秒以上押して解除してください。	76
	携帯電話に かけられない	● 「選んでケータイ」を設定している場合、携帯電話にかけられないことがあります。 → 固定電話会社の事業者識別番号を正しく登録してください。 → IP 電話回線ご利用時は、IP電話解除番号を正しく登録してください。 → ひかり電話ご利用時は、「選んでケータイ」を解除してください。	26 26 26
	フリーダイヤル、天気予報、184や186を付けてかけられない	● IP電話などで使用しているとき、ポーズ（親機は (留守)、子機は F2 ）を入れるとかからないことがあります。 そのときは、ポーズを入れないでください。	28・42 46・55 64
		● IP電話などで使用しているとき、NTTとの契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ●それでもかけられないときは（☞98ページ）	21 98
	電話を 受けられない	● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、ナンバー・ディスプレイの設定を「あり」にしてください。	85
		● ダイヤルインサービスを契約しているときは、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）	74
	通話中、自分の声が相手に聞こえない	● 受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？	14
		● ミュートになっていませんか？（子機のみ） → (ミュート) を押してミュートを解除してください。	29
	親機から「ピーピー」と音がする	● 受話器を上げたままにしていませんか？ → 受話器を戻してください。	－
子機の充電（続く）	充電台に置いても、「充電中」と表示されない	● 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていませんか？ → 数分間、充電台に置いたままにしてください。	23
		● 電源コードが電源コンセントから外れていませんか？ → しっかり取り付けてください。	23
	液晶ディスプレイが点滅をくり返す	● 電池パックは入っていますか？ → 電池パックを入れてください。	23
		● 30分間充電しても点滅をくり返すときは、電池パックの寿命です。交換してください。	102
	充電完了まで充電しても、通話数分後に ▭ が点滅する	● 電池パックの寿命です。交換してください。	102

困ったとき（続き）

	こんなとき	原因と対応	ページ
子機の充電（続き）	約10時間充電しても、「充電完了」と表示されない	● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。	23
		● 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。	104
		● 親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くかかります。 → 親機のACアダプターをつなぎ、「圏外」の表示が消えるまで子機を親機に近づけてから充電してください。	23
子機の通話	相手の声がとぎれたり、雑音が入る 「ピピッピピッ」音が聞こえ、通話が切れる	● 親機から離れすぎていませんか？ → 子機を親機に近づけてください。	8・9
		● 近くで電子レンジや無線LAN機器を使っていませんか？ → 電波の干渉による悪影響を防止するため、それらの機器からは親機・子機とも約3 m以上離してください。	8・9
		● 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありませんか？ → 場所を移動して通話してください。移動できないときは、中継アンテナの設置をご検討ください。	8・9 97・ 103
		● 子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？ → アンテナ部を手で覆わないようにしてください。	15
	しばらく話していると、だんだん相手の声が聞こえにくくなる	● 耳の位置から子機の受話口がずれていませんか？ → 受話口の位置を耳に合わせ直してください。	－
	子機を充電台から取り、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	● クイック通話に設定されています。 ●通話しないときは、切 を押す。 （そのまま放置しても約90秒後に切れます） ●並列接続した電話機で受けた電話を、子機に切り替えるときは、外線 を押す。	89
	親機に近づけても「圏外」と表示され、電話機能が使えない	● 親機の電源が入っていますか？（親機のACアダプターのプラグは奥まで差し込まれていますか？） → しっかり奥まで差し込んでください。	18
留守番電話（続く）	留守番電話の呼出回数を変更したい	●「留守着信呼出音の回数」で変更できます。	84
	留守番電話の応答メッセージが流れない	● 自作応答メッセージが無音で録音されていませんか？ → 録音し直す、または固定メッセージに戻してください。	59
	外出先から留守番電話を操作できない	● 次の内容を確認してください。 ●トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけていますか？ ●暗証番号を登録していますか？	60・61 60

	こんなとき	原因と対応	ページ
留守番電話（続き）	用件が録音の途中で切れている	● 録音中に８秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 → メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。	56
	留守セットすると応答専用メッセージが聞こえるのですが？	●「用件録音時間」の設定を「応答専用」にしていませんか？ → 設定を「2分」または「最大」にしてください。	84
		● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → 留守番電話の用件や通話録音を再生したあと、不要な用件などを消去してください。	33 56・57
	用件を再生時、録音した曜日・時刻が再生されない。親機で再生時は「1月1日　0:00」と表示される。	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を設定してください。	19・22
呼出音	呼出音が鳴らない	● 呼出音が「切」になっていませんか？ → 音量を調節してください。	83
		●「おやすみモードの設定」をしていませんか？ → ＊（おやすみ（3秒））を３秒以上押して解除してください。	77
		● 子機の電池が切れていませんか？（子機が鳴らないとき） → 充電してください。	23
		● モデムダイヤルインで呼び出し先の設定をしていますか？ → 呼び出し先に設定してください。	75
	在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい	●「在宅応答」の設定を「なし」にしてください。	84
	ドアホンの呼出音が鳴らない	● ドアホンの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「自動」にしてください。	86
		●「おやすみモードの設定」をしていませんか？ → ＊（おやすみ（3秒））を３秒以上押して解除してください。	77
		● ６極６芯コードと６極２芯コードが逆になっていませんか？ → 配線を確認してください。	90
		● 電話機本体のACアダプターとドアホンアダプター、もしくはワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン本体の電源プラグを差し込み直してください。	90・92

困ったとき（続き）

	こんなとき	原因と対応	ページ
ナンバー・ディスプレイ	ネーム・ディスプレイには、対応していますか？	● 対応しています。 （かけてきた相手が名前を表示するようにNTTに申し込んでいると、名前を表示します。）	62
	かけてきた相手の電話番号を表示しない	● NTTとの契約が済んで、NTT側の工事が完了していますか？ → NTT窓口（116）にお問い合わせください。	63
		● 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。	63
		● 本機を他の電話機と並列に接続していると表示できないことがあります。	99
		● ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	85
		● キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をしているときに、キャッチホン・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	63
		● ISDN回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。 ●直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。	99
		● 相手または本機がIP電話サービスに加入しているとき相手の電話番号が表示されないことがあります。 → IP電話サービス事業者にお問い合わせください。	－
	ネーム・ディスプレイを契約しているが、相手の名前を表示しない	● かけてきた相手が名前を表示するようにNTTに申し込んでいるときだけ表示します。	62
		● ネーム・ディスプレイが利用できない地域もあります。	－
	「表示できません」（子機は「外線着信中」）と表示される	● 雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	62
	着信した日付・時刻が「1月1日　0:00」と表示される	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を設定してください。	19・22

	こんなとき	原因と対応	ページ
こんなときは	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 直らないときは、下記の操作を行ってみてください。(リセット) 〈親機〉 ACアダプターを抜き、10秒以上待ってから接続し直してください。 〔未登録番号着信拒否/留守応答(☞70ページ)を「受けない」に設定しているときは解除(設定:受ける)されます。その他の登録した内容、応答メッセージなどは消えません〕	–
		〈子機〉 電池パックを外し、10秒以上待ってから電池パックを入れてください。 (電池残量マークが▭になりますが、残量は変わりません)	102
	親機、子機、AC アダプター、充電台が温かい	● 異常ではありません。 (夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります) → 異常に熱いときは、ACアダプターや電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
	かかってきた電話を直接転送したい	● NTTのボイスワープを利用するとできます。 → NTT窓口(116)にお問い合わせください。	–

停電のとき

〈親機〉 受話器を取って「外に電話をかける・受ける」(キャッチホン切替はできません)、および受話器を取ってワンタッチダイヤルで電話をかけることができます。
その他の機能は使えません。(☞28・29ページ)

- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 相手が電話に出た際に、1 秒間ほど通話が途切れる場合があります。
- 呼出音量が「切」の状態でも、電話がかかると停電用呼出音が鳴ります。
- ナンバー・ディスプレイサービスを契約している場合
  - ナンバー・ディスプレイサービスは利用できません。
  - 電話がかかってくると、短い呼出音が約6秒間鳴り続けます。このときは電話に出られません。(出ると電話が切れます)呼出音が変わってから受話器を取ってください。

〈子機〉 電話機能は使えません。

- 液晶ディスプレイは表示しません。
- ダイヤルキーのバックライトは点灯しません。
- 未登録番号着信拒否/留守応答(☞70ページ)を「受けない」に設定しているときは解除(設定:受ける)されます。
- 電話帳に登録した内容・留守設定や用件録音などの内容・各種設定は消えません。
- 日付・時刻が初期値に戻ることがあります。
  →戻ったときは、日付・時刻を設定してください。(☞19・22ページ)

こんな表示が出たら

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
ア行	新しい用件が 録音されました	● 通話を録音したときや、下記のときに新しい用件が録音されると表示します。 ●留守セット中。　●おやすみモードのとき。 ●非通知、公衆電話、表示圏外、未登録番号拒否の設定を「録音」にしているとき。 → 用件を再生してください。	32・33 57・77 68・ 69・70 56・57
ア行	選んでｹｰﾀｲの設定 ［決定］押す	● 「選んでケータイ」の設定が終わっていません。 → (決定)を押して機能を使うかを選択してください。	19
カ行	回線種別を 手動設定 してください	● 電話の回線種別の自動判定ができませんでした。 → 手動で設定してください。	21
カ行	外線使用中	● 子機が外の相手と電話中に表示されます。	−
カ行	減設できません	● 選んだ子機や中継アンテナの番号が登録されていません。 → 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	96・97
カ行	子機初期化ｴﾗｰH82	● 親機に登録している子機の情報が消えています。 → **お買い上げの販売店へご相談ください。**	−
サ行	指定呼出が いっぱいです 登録できません	● 指定呼出に空きがありません。 → 不要な電話番号を個別に解除してください。	66
サ行	使用中 今できません	● 子機使用中に、親機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 → 子機での使用が終わってから、やり直してください。	−
サ行	増設できません	● すでに登録済みの番号に登録しようとしていませんか？ → 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	96・97
タ行	転送 できませんでした	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	9
タ行	転送 できませんでした	● 子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	23
タ行	転送 できませんでした	● 転送先(子機)の電話帳に空きがありますか？ → 子機で不要な電話番号を消去してください。	47
タ行	電話機ｺｰﾄﾞを 接続してください	● 電話機コードが正しく接続されていません。 → 正しく接続してください。	18
タ行	電話帳が いっぱいです 登録できません	● 電話帳に空きがありません。 → 親機で不要な電話番号を消去してください。	43

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
タ行	登録できません	● モデムダイヤルインですべての電話機を「呼び出さない」に設定しようとしていませんか？ → 必ず、１台以上の電話機を「呼び出す」に設定してください。	75
	登録できません U72	● モデムダイヤルインで同じ電話番号を入力しようとしていませんか？ → 違う電話番号を入力してください。	75
ナ行	内線使用中	● 子機と子機が内線電話中に表示されます。	−
	ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲが使えるようになると ↓ この機能がはたらきます	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？	63
		● ナンバー・ディスプレイの契約をしていても、本機を接続してから一度も電話がかかってきていないときに表示される場合があります。 → 一度電話がかかってくると、表示されません。	−
ハ行	日付・時刻を設定するには［機能］押す	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を設定してください。	19・22
	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	62
	表示できません	● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	62
	ﾌﾟﾛﾄｺﾙ ｴﾗｰ	● 子機の増設操作が親機操作後３分以内、中継アンテナの増設操作が親機操作後２分以内に完了していません。 → もう一度最初からやり直してください。	96・97
マ行	迷惑設定の件数がいっぱいです 登録できません	● 迷惑電話着信拒否に空きがありません。 → 不要な電話番号を個別に解除してください。	67
	ﾒﾓﾘｰいっぱい U80 録音できません ↕交互表示 不要な用件を消去してください	● 留守番電話の用件・通話録音のメモリーがいっぱいになっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件などを消去してください。	33・56・57
ヤ行	有効な番号が登録されていません ↓ 登録できません	● 未登録番号着信拒否やおやすみ特定着信の設定時、親機の電話帳に５ケタ以上の電話番号が登録されていないなど、有効な電話番号がない場合に表示されます。 → 有効な電話番号を電話帳に登録してください。	70・79 42
ラ行	録音中停電 U83	● 用件録音中に停電になり、録音中の用件が途中で消えています。 → ［内線/取消］２回続けて押す。（１回目で内線呼出、２回目で内線呼出を中止し、表示が消えます）	−

こんな表示が出たら

こんな表示が出たら（続き）

子　機

	表　示	原因と対応	ページ
ア行	親機使用中	● 親機で留守番電話の操作などをしているときに表示されます。	−
	親機に接続できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	9
		● 親機の電源が入っていますか？（親機のACアダプターのプラグは奥まで差し込まれていますか？） → しっかり奥まで差し込んでください。	18
カ行	外線使用中	● 親機または別の子機が外の相手と電話中に表示されます。	−
	外線着信中	● 電話がかかってきています。	−
		● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時は、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってくると表示されます。	62
	圏外 子機 1 圏外	● 親機からの電波が届いていません。 →「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。	9・17
		● 親機の電源が入っていますか？（親機のACアダプターのプラグは奥まで差し込まれていますか？） → しっかり奥まで差し込んでください。	18
サ行	ｻｰﾁ停止中 再開はF2押す 圏外	● 親機からの電波が届いていない状態（圏外）で約３時間が経過しました。（子機は使えなくなっています） → 子機を使えるようにするには、F2 を押す。	−
	使用中 今できません	● 親機または別の子機の使用中に、子機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 → 親機または別の子機での使用が終わってから、やり直してください。	−
タ行	通話録音中 残りわずかです	● 留守番電話の用件・通話録音で親機のメモリーが少なくなっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件などを消去してください。	33・56・57
	転送 できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	9
		● 転送先の子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	23
		● 転送先の電話帳に空きがありますか？ → 転送先で不要な電話番号を消去してください。	43・47
	電話帳が いっぱいです	● 電話帳に空きがありません。 → 子機で不要な電話番号を消去してください。	47
ナ行	内線使用中	● 親機や別の子機が内線電話中に表示されます。	−

子　機

	表　示	原因と対応	ページ
ハ行	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	62
マ行	メモリーいっぱい 録音 できません	● 留守番電話の用件・通話録音で親機のメモリーがいっぱいになっています。 → 用件や通話録音を再生したあと、不要な用件などを消去してください。	33・56・57
ラ行	録音 できません	● 通話録音の操作を行ったときに別の子機が内線電話をしていると、通話録音はできません。 → 内線電話が終わってから、やり直してください。	−

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■**保証書（別添付）**

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■**補修用性能部品の保有期間　5年**

当社は、このコードレス電話機の補修用性能部品を、製造打ち切り後５年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

105 ～ 113ページに従ってご確認のあと、直らないときは､まずACアダプターや電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は、**保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは、**修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

  部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

  出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	コードレス電話機
品　番	VE-GP53DL、VE-GP53DW
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、登録した電話帳などの重要な情報は、メモして保管してください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/contact/inquiry/na_index.html

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は…　**06-6907-1187**

FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

窓口	住所	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	住所	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

窓口	住所	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

窓口	住所	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近畿地区

窓口	住所	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

窓口	住所	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

窓口	住所	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

窓口	住所	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

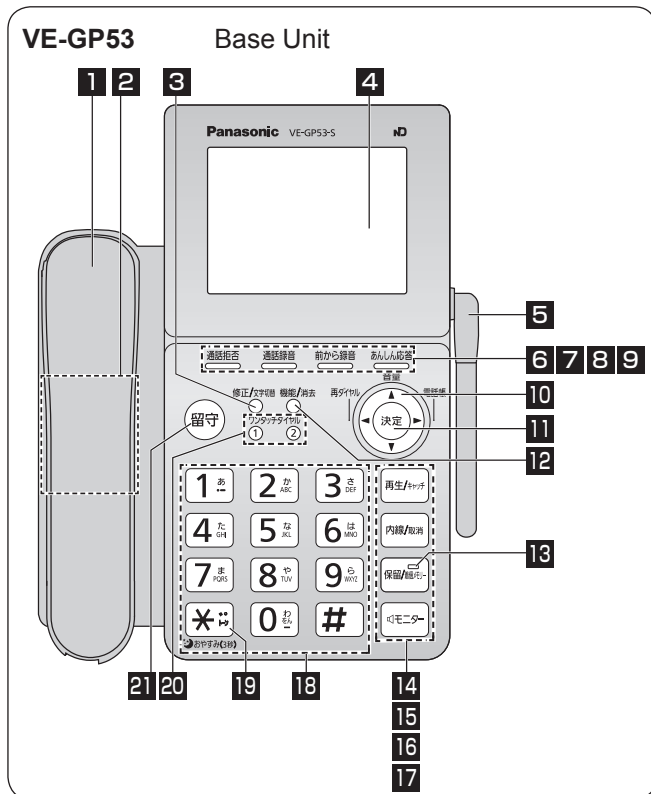
窓口	住所	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0608

Quick Reference Guide

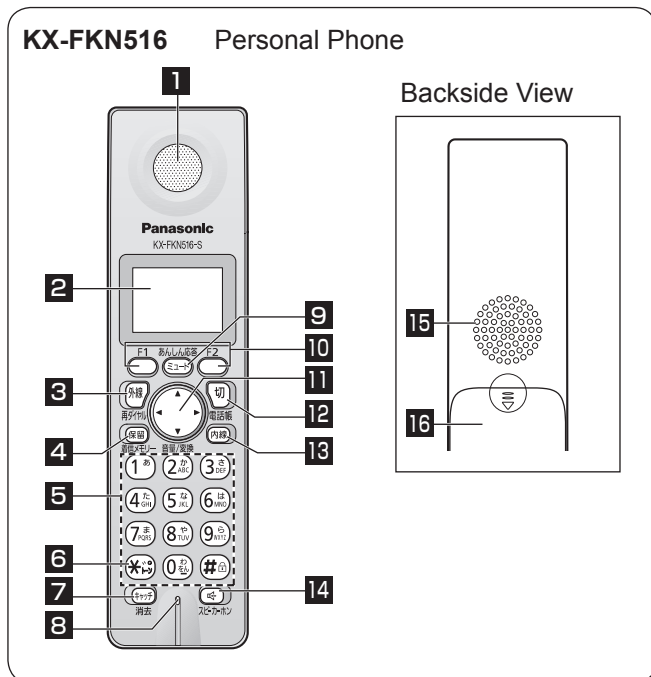
Parts Descriptions

VE-GP53 Base Unit

1 Handset
2 Speaker
3 Edit/Character entry mode button
4 Liquid crystal display
5 Antenna
6 Block button
7 Call Record button
8 Pre-Rec button
9 Secure button
10 Redial button ( )

Phone book button ( )

Volume control button ( )
11 Set button
12 Function/Clear button
13 Caller ID indicator
14 Playback/Flash button
15 Intercom/Cancel button
16 Hold/Caller ID button
17 Monitor button
18 Numeral/Character buttons
19 Tone button (to switch to DTMF tone)
20 One-touch Dial buttons
21 Auto Answer button & indicator

KX-FKN516 Personal Phone

Backside View

1 Earpiece
2 Liquid crystal display
3 Talk button
4 Hold/Caller ID button
5 Numeral/Character buttons
6 Tone button (to switch to DTMF tone)
7 Flash/Clear button
8 Microphone
9 Mute/Secure button
10 Multi-operation buttons
11 Redial button ( )

Phone book button ( )
Function and volume control button

12 Off button
13 Intercom button
14 Speakerphone button
15 Speaker
16 Battery cover

■ 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

● The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

Base unit (VE-GP53)

■ **To make a call**
Lift the handset. ➡ Dial.

■ **To receive a call**
When the phone rings... ➡ Lift the handset.

■ **To place the current call on hold**
Press 保留/着信メモリー (16) during a call.
(You can place the handset on the base unit.)

■ **To retrieve the held call**
● If you have returned the handset on the base unit, lift the handset.
● If you have not returned the handset on the base unit, press 保留/着信メモリー again.

■ **To transfer the held call to the personal phone**
Press 内線/取消 (15) during a call. (➡ When you use multiple personal phones, press 1 - 6 (Intercom No.).) ➡ Place the handset on the base unit when the other party answers.

■ **To use TAM (Telephone Answering Machine)**
When you leave home, press 留守 (21) to turn on the indicator.
(To deactivate, press 留守 again to turn off the indicator.)
➡ When receiving a call while TAM is activated, it answers the call automatically in Japanese, and records the incoming messages.
Then, the 留守 indicator starts flashing.
➡ When you return home, press 留守 to play back the messages.
The 留守 indicator turns off and the answering mode is deactivated.
After playing back the messages, press ✱ to erase the messages or press # to keep the messages.
To play back the messages while TAM is deactivated, press 再生/キャッチ (14).
*Up to 50 messages can be recorded for approx. 12 minutes in total.

■ **To hear recorded messages while away from home (Remote control)**
Preparation before you leave home
Store a remote control number.
With the handset placed on the base unit, press 機能/消去 # 0 0 6. ➡ Enter the desired 4-digit number. ➡ Press (決定), then press 内線/取消.
When you leave home, press 留守 to turn on the indicator.

To hear messages
Dial your home phone number. ➡ While the outgoing message is played back...
➡ Enter your remote control number.
➡ Announcement. ➡ Press 2. ➡ You will hear recorded messages if any.

NOTE
● This operation can be made only from telephones which can send DTMF signals.

Personal phone (KX-FKN516)

■ **To make a call**
Lift the personal phone from the charger and press 外線 (3). ➡ Dial......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切 (12).

■ **To receive a call**
When the phone rings... ➡ Lift the personal phone from the charger and press 外線. ➡ Talk......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切.

■ **To make a call using the speakerphone (Hands-free talk)**
Press スピーカーホン (14). ➡ Dial. ➡ Talk to the microphone......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切.

■ **To receive a call with the speakerphone (Hands-free talk)**
When the phone rings... ➡ Press スピーカーホン.
➡ Talk to the microphone.....To end the call, press 切.

■ **To place the current call on hold**
Press 保留 (4) during a call.

■ **To retrieve the held call**
Press 外線 or 保留.

■ **To transfer the held call to the base unit**
Press 内線 (13) during a call. (➡ When you use multiple personal phones, press 0.)
➡ Place the personal phone on the charger, or press 切 when the other party answers.

■ **To transfer the held call to another personal phone**
Press 内線 during a call. ➡ Press 1 - 6 (Intercom No.). ➡ Place the personal phone on the charger, or press 切 when the other party answers.

さくいん

A～Z 行

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な　行

は　行

ま　行

や　行

ら　行

わ　行

■ 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

別売品（一覧は、103ページをご覧ください）

（一覧は、103ページをご覧ください）

（価格は2008年10月現在のものです）

品　名	品　番	希望小売価格
コードレス子機用 電池パック	KX-FAN51※	2,310円（税抜2,200円）

※お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。

愛情点検　長年ご使用のコードレス電話機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- ACアダプターや電源プラグ・コードが熱を持っている。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、ACアダプターや電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	電話（　　）　　―

本機の製品情報をホームページで見ることができます。
http://panasonic.jp/phone/

- BluetoothはBluetooth SIG, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
コミュニケーションネットワークカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PNQX1468ZA FC0808FJ0

Panasonic® コードレス電話機 VE-GP53DL / VE-GP53DW 取扱説明書